新京日日新聞
夕刊　六月九日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓　郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局専用(3)三二二五 營業局専用(3)三二〇〇
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越内之介

リース・ロス氏も軍部の對支意見諒解

昨日磯谷軍務局長との會見で！次は外務、財政當局と會談

【東京國通】リースロス氏は八日午後四時半磯谷軍務局長と英國大使官邸で會見、軍部の眞意打診に

努め

會談一時間半に及んだが更に再度の會談を約し六時注目すべき會見を終つた、席上リースロス氏は

自分は約九ケ月餘支那に滯在、支那の政治的、經濟的實情に就き相當の認識を得た、南京政府は財政的に多分の脆弱性を内包して居り事變から缺陷が目につく事は覆ひ難い、南京政府に財政的支援を與へる事は支那事態の爲にも東洋和平の大局的見地からも望ましい事である

と前提して對支財政援助に關し日本の態度を本國に報告する必要もあるので日本、就中軍部が果して如何なる意見を有するものであるかに就き

率直

なる説明を希望した、之に對し磯谷軍務局長は

個人の資格に於て自分の知つてゐる限りの説明を爲し度い

と前提し

支那の經濟更生の爲に出來るだけの援助を爲し度いとの希望を有してゐる點に於ては日本は決して英國に劣るものではなく衷心之を望んでゐる、然し乍ら支那の國内事情は極めて複雜であり、殊に南京政府の成りたちそのものが特殊事情を含んでゐるのみならず日本としては地域的に見ても密接な關係を有してゐるので財政的援助と言つてもそれは直ちに政治的な因果關係を生じ、過去に於て幾多の好ましからぬ事態を發生せしめて來たのであつて、政治的影響のない財政的援助を考慮する事は不可能な實情にある、從つて我方としては英國の如く單に經濟的行動のみに終止する國策とは若干その事情を異にするものである事を諒とされたい

と帝國の支那に於る特殊な事情を詳細に説明した後

斯かる事情であるから貴國に於ても此點に特に留意し日本の立場をよく認識された上で改めて我外交、財政當局と懇談を重ねられたら或は相當程度に相互の立場と特殊事情を認識し效果を收める事が出來るかも知れない

と答へて更にリ氏との間に腹藏なき懇談を重ねた結果、リ氏も我立場に對する認識を一段と深めた事を感謝し會見を終つた、尚リースロス氏は右會見によつて軍部の眞意を大體諒解するに至つたので九日より外務、財政當局と

會見

し對支援助、北支特殊貿易の調整等具體的問題に就き折衝する事となるもやうである

西南問題を中心に蔣氏の意向打診

喜多武官九日南京へ

【上海八日發國通】支那大使館付武官喜多少將は去る五月上旬赴寧し着任の挨拶を述べると共に國民政府の對日態度を打診したが九日午後十一時發列車で再度入京、蔣行政院長、張外交部長をはじめ多數の國民政府要人と會見することとなつた、第一回の赴寧に於ては蔣介石氏との會見の機會が無かつたが其後蔣氏は多大の期待をもつて喜多武官の再度の入京を待ちつつあつたので今回は主として國民政府實權者としての蔣介石氏の態度を打診し日華當面の諸問題についてより具體的な意見の交換を爲す筈である、特に最近中國々内のみならず國際的關心の中心となつて居る西南問題に關して廣東廣西當局が共軍事一揆的政治的行動スローガンとして抗日を標榜しつつある事實を指摘し當の責任者なる蔣介石氏に嚴重抗議すると共に之が積極的取締を要求するものと解されてゐる（寫眞は喜多少將）

賜杯傳達式

滿洲事變の論功行賞による滿鐵新京地方事務所關係、各學校病院關係者二十三名に對する賜杯傳達式は九日午前十時から地方事務所々長室にて擧行された、定刻社員一同集合國歌奉唱についで總裁代理横山副所長より銀杯並に木杯を傳達した（寫眞は傳達式）

南北兩軍の戰機迫る

戰端株州湘潭の線で開かれん

【廣東八日發國通】南北兩軍の總動員と桂聯合軍の湖南進出に

依り

兩廣軍と中央軍の一大衝突は最早免れ難い勢ひとなつた、廣東軍は衡陽に於て張達軍と合し且廣西軍主力集結を待ち衡山經由一擧に株州を、又寶慶方面廖磊の廣西第七軍は湘鄕經由湘潭を夫々衝かんとしてゐる、之に對し蔣介石氏は何鍵氏に命じ陵、湘潭を連ねる線を第一線に、又湘陰、汨羅、平江を連ねる線に第二線防禦陣を張り、目下のところ北上する桂軍を邀撃せんとする姿勢にある、將に戰端は株州、湘潭に於て開かるべく蔣介石氏は空軍の主力を武昌に、一部十八機を長沙に派遣六日來頻りに前線を偵察せしめてゐる、山西より召還された第二、第廿五兩師は平漢線で晝夜兼行武漢に集結し、劉峙麾下の河南軍二ケ師は十二日迄に岳陽へ出動を命ぜられ湖北及湖北、湖南省境に

分散

する中央軍も武長鐵道沿線に續々集結中で南北の大會戰はこゝ旬日を出でまいと觀測されてゐる

四共産軍合流 新疆に向ふ

【上海八日發國通】嘉克、賀龍、朱德、徐向前の共産軍は西康で合流の後西康では到底ソヴイエト區の開拓は不可能であり、又大軍を長期に亘つて養ふに足るだけの食料もないので、新疆に入らんとするものの如くである、四共産軍が西康で合流した目的は

一、四川西南の寃寧、雷波、寶興、西昌、昭覺等を含む地區にソヴイエト區を開拓する事此地區なら山嶽重疊し地勢險岨な上物産豐富で給養問題の憂はない　そして此地區を基點として四川、貴州、雲南を攪亂せんとする心算

二、若し右ソヴイエト區の建設が不可能なれば四軍協力して所謂國際ルートを開拓してソヴイエト聯邦との連絡をとる

といふにあつた、ところが西康は貧しい土地で、しかも交通は不便、氣候は酷寒等艱難がぢりぢりと進んで來るといふ狀態にあるので到底第一の政策を實行する事は不可能と見切りをつけ新疆、甘肅の商人を買收し、これを道案内として甘枚德格を經て西北經由新疆に入り國際ルート打開の第二の政策を採ることを決意するに至つたものと思はれる　西康の西北からは西藏、青海に出られる大道はあるにはあるけれども通行は極めて困難で土人は牛馬を唯一の交通機關としてゐるやうな狀態であるから共産軍も牛馬を大掠奪して之に依つて行軍する外はないが瞻化縣だけでも既に數千頭の牛馬を徵發してゐるとのことである

義務教育年限を八年に延長案

文相通常議會に提案を準備

【東京國通】平生文相は就任以來學制改革を斷行すべく調査研究中であつたが、最近に至り大體目鼻が着いたので、文相は速かに成案を得て閣議に附議諒解を求め、來るべき通常議會に提案すると意氣込んで居る

而して文相の抱く學制改革案の大綱は現在の義務教育年限六ケ年を二ケ年延長八ケ年となし、中學校、高等學校、大學の就業年限を夫々適當に短縮せんとするにある、然し義務教育を二ケ年延長することになれば義務教育費が急增して國庫に多大の負擔を強ゐる事となるから、此點果して大藏當局が賛意を表するか、又義務教育を二ケ年延長する事になれば青年學校の存在理由は或意味に於て沒却されるので、これとの關聯を如何に調整すべきか等重大なる影響を及ぼす點が多いので學制改革問題の成行は注目される

司法長官會議

【東京國通】林法相就任最初の司法長官會同第一日は八日午前九時から司法省大會議室に於て開會、本省側林法相、野田、長島兩次官以下各局長大審院各部長、各控訴院長、檢事長、地方裁判所長檢事正全部、朝鮮、臺灣、關東局、南洋各高等法院長等參集林法相の訓示に次で長島次官は事務各般に亘つて注意を促した上協議事項を提示してその主旨を敷衍し大森民事、岩村刑事、岩松行政各局長からも所管事項に關する指示を行つて午前の日程を終了、午後は一時半より再開、大審院長の演説、光行檢事總長訓示の後、前田、宇野兩大審院檢事部長木村次席檢事より各注意あり引續き本省諮問事項

一、思想犯保護監察制度の實施につき考慮すべき事項如何

△檢事正協議事項

一、司法警察事務の適正なる運用に就き考慮すべき事項如何

を主題として協議した、尚法相は本會同中各控訴院長、檢事長と別個に面接して司法部改新に關する腹藏なき意見を聽取した上最終日の十二日には控訴院長、檢事長のみの首腦部會議を開き具體的成案を取纏める筈である、法相訓示左の如し

一、國憲國法の尊嚴を保持する事は現下時局に處して最も必要なるところであり、現内閣の基本政綱の一つとなつてゐるのである、而して此事は司法部にとりては最も意義の深いものであり我々は全力を傾注して之が實績を擧ぐべきである、國法の尊嚴を保持するには之に違反する者は法の定むるところに從つて適當の處置をとらねばならぬのであつて假に其動機は純正であつても其手段が非合法的にして殊に直接行動にでんとするが如き者に對しては斷乎として之を排撃せねばならぬ、而して之と共に法の運用の任に當る者に於ては特に留意して國法尊重の意を明かにし如何なる場合に於ても亦如何なる事情あるも苟しくも法を無視し、之に違反するが如き行爲を避けざるべからざるは言を俟たざるところである

南洋視察團

政友會派遣員

【東京國通】來る七月中旬南洋及フイリッピン方面を約一ケ月の豫定を以て視察する衆議院の南洋視察團に對し政友會では次の四氏を派遣するに決した、大口喜六、今井健彦、中井一夫、佐保畢雄　尚萬國議員會議には左の二氏を出席せしめる、深澤豐太郎、倉成庄八郎

李交通部大臣 昨夜東京入り

【東京國通】八日神戸入港來朝した日滿親善の鐵道使節滿洲國交通部大臣李紹庚氏夫妻一行六名は同日夜九時「つばめ」で入京、謝大使、梅津陸軍次官、山室砲兵監、長岡隆一郎氏等日滿兩國の官民多數の出迎へを受け帝國ホテルに入つたが一行は約二週間滯在朝野各方面の名士と會見兩國修好の實を擧げる筈である

研究會新陣容

【東京國通】貴族院研究會の新陣容は八日の常務委員會で常務委員半數改選の投票を開票した結果、左の如く正式に決定した

新常務　兒玉秀雄、松平康春、大谷尊由、松岡潤吉
新幹事　松平忠壽、高木正得

尚十五日研究會員全部の投票の形式により左の如く正式決定をみる事となつた

新評議員　大久保立、岡部長景、金杉英五郎、絲原武太郎、濱口儀兵衛、中村圓一郎
政務審査長　林博太郎
政務審査部長　伊藤二郎丸

田中新中銀總裁 十二日東京發赴任

【東京國通】滿洲國中央銀行總裁に決定した田中鐵三郎氏は十五日開催の同行株主總會に間に合はせるべく十二日午後三時東京驛發特急富士で近く總裁秘書に就任の豫定である現日銀文書課調査役笠井圓藏氏を帶同して急遽赴任の途に上る事となつた、尚同新理事に内定せる西岡實太郎、大澤菊太郎兩氏も同行する

清水總務司長後任の噂に上る人々

【東京國通】過般の地方長官大異動で未決定の儘持越された清水總務司長、佐藤ハルビン特別市公署總務處長後任に關し潮内相は湯澤次官、成田人事課長と協議の結果一兩日中に決定を見る事となつたが清水氏の後任は宮崎縣知事三島誠也、德島縣知事戸塚九一郎、茨城縣知事安藤狂四郎諸氏が有力視されてゐる、佐藤氏の後任は部長級より拔擢多少遲れる模樣である、尚ほ井野次郎宮城縣知事は勇退に決定した

大同電力 六歩に增配す

【東京國通】大同電力では八日の重役會で株式配當一歩增の六歩とするに決した、尚一億二千萬圓を限度としオープン・モーゲージ制による社債發行の件をも決定した

大日本紡績 增資を決定す

【大連國通】大日本紡績會社では八日の重役會で現在資本金五千二百萬圓に對し三千八百萬圓を增資し一億一千萬圓とすることに決した、尚今回の株式配當は三百十三萬圓、一割二歩据置である

東電八分配當

【東京國通】八日東京電燈重役會で從來の七分配當を一部增配八分配當をなすに決定したが、これに對して電氣事業の公益尊重、更に電氣統制等が喧傳されて居る折柄各方面から注視されて居り、監督官廳遞信省としては右增配が認可事項に非ず、又同會社近時の業績より右增配は格別その堅實性を害する程のものでないのでこれに對し何等法規上の措置に出るに至らないが右增配は營業上の餘裕ある事を示すものとし、來年末の料金更改期には相當の料金値下げを命ずるものと觀られる

人事往來

▲安岡少將　九日午前十一時二十二分吉林より
▲濱田駐滿海軍部司令官　同六時二十五分ハルビンより
▲丁實業部大臣　八日午後一時四十七分奉天より歸京
▲守屋大使館參事官　八日午後九時「ひかり」で奉天より歸京
▲植田軍司令官　同午後五時四十三分歸京、熱河より
▲濱田有一氏（滿鐵）九日午前大連へ
▲矢野善隆氏（近藤林業公司）同ハルビンへ
▲松田畔造氏（清水組）同
▲宮原鄕作氏（會社員）同奉天へ
▲淺岡信夫氏（大同殖産參事）同來京國都ホテル
▲龜田武吉氏（三久商事取締役）八日午後大連へ
▲深田盛次氏（會社員）同圖們へ
▲吾妻義一氏（工業）同大連へ
▲石尾茂氏（中央試驗所員）同
▲高木政勝氏（會社員）同ハルビンへ
▲今田誠貴氏（東京化學工業會社）同來京國都ホテル
▲植村一作氏（福幸公司）同
▲寺田愼一氏（滿鐵）同
▲高橋進太郎氏（拓務省）同
▲笹本富氏（同）同
▲小泉武雄氏（會社員）同
▲富岡末雄氏（住友社員）同
▲高屋庸彦氏（同）同
▲鹽見恒夫氏（同）同
▲藤川重五郎氏（商業）同
▲山藤道三氏（官吏）同
▲勝谷辰次郎氏（會社員）同來京名古屋ホテル
▲眞崎悟一氏（鑛工業）同
▲吉見政人郎氏（陸軍少佐）同
▲吉田發逸氏（商業）同
▲山下四部氏（同）同
▲田端正明氏（藤倉電線）同
▲山東實氏（ビール會社）同
▲熊取右力氏（商業）同
▲高橋芳藏氏（製紙會社）同
▲岡本松太郎氏（帝國生命）同
▲馬場龜雄氏（土木請負業）同ハルビンへ
▲磯野春吉氏（工業會社）同市内へ
▲堀内嘉七氏（商業）同ハルビンへ
▲船橋甚平氏（實業家）同午前來京ヤマトホテル
▲谷山隆男氏（滿鐵）同
▲藤原賢一氏（同）同
▲稻垣啓三郎氏（會社員）同奉天へ
▲三田繁氏（同）同
▲田邊敏行氏（滿洲農業團體中央會長）同大連へ
▲有田俊次郎氏（會社員）同ハルビンへ
▲田中知平氏（泰東洋行）同奉天へ
▲高田友吉氏（進和商會代表）同大連へ
▲細野繁勝氏（滿日）同市内へ
▲鈴木謙則氏（滿洲中央銀行）同市内へ
▲宮嶋鎭治氏（滿鐵經調）ハルビンへ

團體

▲大同學院第六期生視察團七十名　同午前七時奉天より
▲T・B台灣支部主催鮮滿視察團十五名　同午前九時十分ハルビンへ
▲日本見學滿洲國武官三十名　同午後一時四十七分大連へ
▲宮崎商工會議所團十名　同午後二時四十分大連へ
▲大阪市立東商業學校生百三十五名　同午後四時奉天へ
▲清津上田商店招待團二十一名　同午後三時四十分ハルビンより
▲佐賀縣中等教育會團十八名　同午後七時四十分ハルビンより

乳房ある悲み（百二）

中西伊之助　作
泉武久　畫

沓の下に泣く（廿二）

浅吉は數日の後、再び警察署に捕はれた、そして彼は新聞に「今鼠小僧」と正札をつけられて「餘罪ある見込みで目下嚴重に取調中」と、型の如く記されてゐた。

浅吉は檢事局へ送られた。が、不思議なことには、彼を告發した警察署の調書に、あの夜の逃走罪の外、強盜及殺人未遂といふ恐ろしい犯罪事實が、彼の自白として記錄され、證據物件さへも添へられてあつたことである。が、ここで彼はそんな恐ろしい犯罪を拾つて來たのか、それは全く奇蹟の如く不思議であつた。

浅吉自身も、まるで夢を見てゐるやうに、檢事局から刑務所の方へ收容された。彼の持つてゐた五十圓近い金が先づ最初に警察の疑問の焦點となつた。彼は夫を貰つたのだといつたので、警察では大崎を調べてみたが、勿論その家は女はなかつた。主人公の死によつてつぶれてゐたが、しかし、彼女の親戚だといふ人々の住所も、氏名も、浅吉は全く知らなかつたのである。

あいまいな彼の申立てと、不逞な逃走の事實とからして、警察署は彼を普通の青年だと思はなかつた。そして彼が曲馬團の曲藝師であつたといふ事實すら信じられなかつたのである。彼は――、一つの重罪犯人となつてゐたのであつた。

數日を、彼は監房で夢のやうに暮した。そして彼はふと大井三郎のことを思ひ出した。全く、彼は今の場合、だれに相談することもできなかつた。面會に來てもらつて相談するやうな人は一人もなかつたのであつた。

市内杉並町の、クウニコマル……九二五〇番地、彼は、一度面會に來てくれるやうにハガキを出した。一週間もたつた、半月もすぎた、しかし、大井は面會に來なかつた。

浅吉は、すつかり失望した。自分のことが新聞に出て、自分が大惡人だと知つたので、大井は面會に來ないのだらうと思つた。

勿論、彼は麹町にゐる兄のことも考へた。しかし、この恐ろしい罪名を背負つてゐてどうしてあの兄に會ふことができよう！彼はむしろ、自分が何のためにこの世に生れて來たのかさへ疑はれて來た。彼は自分が生れて來たのが呪はしく考へられた。

が、二十日ほどして、彼に珍しく面會人があつた。ここへ來て一ケ月あまりになるが、面會人は最初であつた。

面會場の窓からのぞいてみるとそれは彼の待ちこがれてゐた大井であつた。

『たうたう來たね？……』

大井は、にこにこしてゐた。

浅吉は意外であつた。彼は恥かしげに俯向いた。

『とに角辯護士と相談する――それで君は何も心配することはないよ。どうも大變な犯罪らしいが一つよく辯護士と相談しよう。僕はその事實について何も知らないが君にあんなことがあるかどうか何れ判るだらう。それでね』

と、大井は存外平氣で、

『僕は一つ、麹町の君の兄さんだつて人に會はふと思ふんだ。なあに構ふことがあるもんか、君が僕に嘘をいつてゐたつて、先方に會つて事實でなければそれまでだ。しかし君はどうもそんな出たらめな嘘をいふ人だとは思はれないがね……』

大井は、ひとりで肯いてゐる。

『とにかく僕に任せて置きたまへ。君がどんなに恐ろしい犯罪の疑ひを受けてゐたつて僕はそんなこと何とも思つちやゐないさ。夫に毎日は入れられないけれど、時々辯當を差入れるよ。今日は少し御馳走のある辯當を入れておいたよ……』

治法一部撤廢を祝す
日滿官民大祝賀
記念公會堂の賀宴に參加希望
日本側學校は校長から訓示

日滿國交史上に一線を劃する治外法權一部撤廢調印式は十日午後三時から滿洲國外交部に於て擧行されるが當日この慶儀を永久に記念するため、新京總領事館、特別市公署、地方事務所が主催となり記念公會堂で午後四時半から官民合同大祝賀會を開催するが會費は一圓多數の參加を希望してゐる、一方滿洲國側各學校生徒兒童は十日午後三時半西公園運動場に集合全市に旗行列を行ひ、日本側各學校は日滿國旗掲揚を行ひ旗行列には參加せず十一日午前各學校講堂に於て治外法權一部撤廢につき校長より訓話することになつてゐる

地方事務所長に軍司令官訓示
治法一部撤廢に備えて

治外法權一部撤廢後に於ける諸問題を協議する滿鐵地方事務所長會議は十一日午前十時半から新京ヤマトホテルにて開催されるが當日各地事務所長は午前九時關東軍司令部に於て植田軍司令官の訓示をうけ午前十時半ヤマトホテルにて大村滿鐵副總裁、郡山理事の訓示宮澤地方部長より經過報告地事務所長代表奉天地事關屋所長の答辭があつて終了の豫定である

大村副總裁等
參列のため來京

滿鐵副總裁大村卓一、理事郡山智、同河本大作、地方部長代理地方部庶務課長神守源一郎の諸氏は治外法權一部撤廢調印式參列のため十日午前八時五十分着列車で來京する

治法撤廢の調印を祝し
日滿祝宴

明十日の治外法權一部撤廢條約調印を祝し張總理、張外交部大臣は十日午後七時からヤマトホテルへ日滿官民を招待して日滿條約調印祝賀會を催す、また關東軍司令官特命全權大使植田大將は日滿條約調印を了へ、十一日午後六時半からヤマトホテルへ日滿官民を招待祝賀晩餐會を催す

關西大角力
雨の爲日延べ

今日を初日に新京神社境內で開始される筈であつた關西大角力は雨天のため日延べとなつた

敍勳賜金外一般人行賞に
記念品を授與
全國で十數萬に上る見込み

【東京國通】滿洲事變の論功行賞は軍人・軍屬を終り目下最後の一般人に就て賞勳局、陸軍省間に審議が進められてゐるが、勤勞の程度が敍勳或は一時賜金に値せざるも事變勃發以來銃後の護りに活躍した在鄕軍人及び一般人に對する行賞に就ては陸軍省で豫て適當なる行賞方法を研究中のところ滿洲事變關係の行賞より新例を開いて此種の勤勞者に對しては記念品を授與する事になつた、即ち記念品は勤勞者全般に對して一定額の一時賜金を仰ぎ、その金で調製せられるもので滿鐵社員に對するものは既にその數を決定目下陸軍省より荷造り發送中であるが記念品は彫刻家日名子實三氏の手になる楯及び群士像で各々大小二種類に分れ記念品を授與されるものは昭和六年以降、九年三月末迄の出動師團第六、第十一、第十四、第二、第八各師團管下を中心に全國約十數萬に上る見込である

オリムピツク記念切手發賣

ドイツ遞信省では今夏伯林で擧行されるオリムピツク記念切手を賣出す事になつたが圖案は寫眞の様なものである

火事場泥棒捕はる

さる一日午前零時ごろ大經路十六號上川アルミ銅工所北滿洋行方から發火の際同洋行に火事場泥棒がは入り現金百五圓、金側腕時計時價三十圓及滿洲銀行振出小切手額面二十圓が何者にか盜まれ總領事館警察署で嚴探中のところ滿洲銀行へ現金受取りに來た滿人ありとの聽込みを得て同店元使用の鐵工職人奉天省生れ劉春海（三〇）を新市場に潜伏中を谷口刑事が逮捕した、犯人は現金七十五圓は隱家の天井裏に隱匿してゐた

チチハル某社員
大金を拐帶

神戸市生れチチハル某會社員市村宗信（三三）は三日午後得意先から二千二十餘圓を集金横領し姙娠六ケ月の妻久美子（二三）とゝもに行方を晦ました、被害者の屆出によりチチハル總領事館警察署から新京署へ取押へ方を手配して來た

公會堂の
改裝も近く實施

講演其他いろ〳〵の會合或は演藝等に利用されてゐる新京記念公會堂は最近天井壁等が著しくよごれたので工費約六百圓をもつて八日から塗替へを開始したが塗替への完了を待つて今まで貧弱の感もあり又不便であつた玄關の改裝も行ふことゝなつたがこの工費は約二千圓を投じ首都の公會堂として恥しくないものを造り上げる筈で面目を一新することゝ期待されてゐる

金泰横の廣告塔
今度こそ撤去
草花を植ゑて市民を樂ます

新京日本橋通金泰洋行横三角地帶にある廣告塔は都市美其他の見地から地方事務所では所有者安東大森雅記氏と交渉の結果本人も承諾直ちに撤去することゝなつたが今日まで延引してゐたところ九日大森氏來京即日撤去にとりかゝることゝなつた、同廣告塔の撤去を待つて地方事務所で三角地帶に草花を植栽綠地帶となすがこれで多年の懸案も漸く解決を見る筈である

二百圓紛失を新京署に訴出たので刑事が出張調査すると先月二十八日迄居た長崎生れの伊藤定行（二八）といふ職人の所爲と睨み井上刑事が八日午後四時頃伊藤が永樂町東亞旅館に潜伏してゐるのを取押へ、訊問の結果、自分が盜んで買入れし西五馬路の有明樓で費消したこと自供した、伊藤は有明樓の酌婦陽子（二二）に夢中になり金に窮した擧句さる三月二十八日女の前で自殺を圖つたが果さず逮捕當時も中央通り友人某から借りた拳銃で自殺を遂げ女も殺す覺悟でゐたらしい

オリムピツク臺所は大丈夫
內田氏の骨折りて
寄附金五十萬圓に上る

【東京國通】七日オリムピツク陸上軍を東京驛に送つた國民の期待は張り切れんばかりであるがその臺所方を一手に引受けた後援會長內田前鐵相は四日以來再び大阪、神戸迄もかけ廻つて苦心の揚句八ケ月間に漸く當初の目的通り民間から五十萬圓といふ大金を搔き集めた、之に政府支出の三十萬圓を合せて八十萬圓、前回の四十萬に比して正に二倍の豫算で遠くベルリンに役員選手二百四十七名の大世帶を送り得た原動力である

陸上軍迎へ
新京で送迎宴

今夏八月獨逸ベルリンで行はれる世界オリンピックに制覇をめざして出場する日本陸上競技選手一行五十餘名は十一日午後九時着列車で來京一行は大和新館に二十名、國都ホテル十五名、向陽ホテルに二十名投宿十二日午後二時から西公園トラックに於て練習競技を行ふことに決定したが新京體育聯盟、大滿洲國體育聯盟では選手の行を壯んにするため十二日午後六時から中央飯店で歡迎送會を催すことゝなつた、會費は二圓で多數參加を望んでゐる

岩間商會の
寶石泥棒逮捕

市內中央通り貴金屬商岩間商會ではダイヤ入指輪二箇時價
る

高田主計課長
令孃告別式

軍政部高田主計課長二女綾子（十七才）さんは永らく病氣中の處去る七日午後零時半、大連市臥龍台稻葉病院に於て死去したが告別式は十日午後二時より大正寺に於て營まれる

卅二圓餘の
無錢飮食

靜岡縣駿島郡靜浦村生れ新京富士町三丁目大佐組出張所員佐藤甘太郎（二六）〃假名〃は九日午前三時五十分ごろ三笠町三丁目カフエーマルセーユで三十二圓三十五錢を無錢飮食し逃走せんとしたところを屆出により新京署員に逮捕された

体育係齊氏
朗かに着任

新京滿鐵地方事務所體育係齊辰雄氏は家族同伴九日午前八時五十分着列車で社員其他多數關係者に迎へられて着任したが氏は語る

十二年程前和蘭で開催されたオリンピックに出場しまして往復とも滿洲を通りましたが當時に比べて夢のやうな變り方に驚きました、私らの出場した時は選手は十五人でしたが今度は陸上競技部だけで五十何人といふ豪勢さですから日本の運動界も進んだものです、相當大きな期待をかけてゐるやうですから選手も骨でしやう、しかし選手は必勝を期してゐますから必ず好果を收め得るでしやう、滿洲には先輩も相當居りますし新京には滿洲國體育聯盟に田中君がおりますのですべて好都合です、及ばずながら國都の體育については全力をつくす覺悟です

と如何にもスポーツマンらしい明朗さを見せてゐた、因に齊氏は德島縣の出身である

オリムピツク
競泳代表
十六日新京着
新京で練習を行ふ

【東京國通】來る十一日ベルリンに向け出發するオリムピツク男子競泳チーム一行は途中奉天に二泊する豫定であつたが之を變更、奉天は一泊に止め新京に於て一泊しシベリアに入る前の最後の練習を行ふ事となつた、奉天からのスケジユール左の如し

奉天發　十五日午後四時半
新京着　十五日午後九時
新京發　十六日午後五時五十三分
ハルビン着　十六日午後十時半

上段右より監督松澤、田口、牧野、清川、前畑、二段吉田、根上、小池、葉室、古田、三段杉浦、鵜藤、兒島、柴原、小島、四段田中、宮崎、伊藤、遊佐、大澤政、五段守岡、石原田、荒井、寺田、大澤禮

日赤第四次施療

日本赤十字社新京委員支部の昭和十一年度春季巡回施療は回を重ねる毎に好成績をあげつゝあるが更らに十日から第四次施療班を左の日取りで派遣することゝなつた

▲十日　下二台
▲十一日　鷲鷺樹
▲十二日　牛拉山門
▲十三日　梨樹
▲十四日　懷德

第三回成績

日本赤十字社新京委員支部の春季巡回施療第三回に於ける成績は五月二十八日より六月七日に到る間公主嶺附屬地並に滿洲街郭家店、四平街附屬地並に滿洲街、雙廟子、泉頭、八面城大屯に於て施療せる患者の實人員數は千二百九十七名にして之を內譯にすれば滿人男七百五十七名、女五百二十七名本邦人男九名、女四名にして之が投藥日數は九千七十九日分の多きに達し病症の最多數は前二回の施療と等しく消化器病にして之れに次ぐは外被病及び眼疾等であつた、因に第四回診療班は六月十日より下二台、鷲鷺樹、牛拉山門、梨樹、懷德方面に向つて派遣することになつてゐる

土田麥僊畫伯危篤

【京都國通】帝國美術院會員土田麥僊畫伯は本年二月帝展作品製作中罹病、赤十字病院にて去る四月一日十二指腸の手術を受け退院したが、五月末黄疸を併發、京大松尾內科に入院、去る二日以來二回の小手術を受けたが經過思はしからず六日重態に陷つた

前神戸市長の
眼球飛出す
ゴルフ界珍事

【東京國通】相手の打つたゴルフのはづれ球が眼に當り眼球が飛出したといふ世界ゴルフ界に其例をみない珍事が起きた、七日の日曜日の午後二時頃廣野ゴルフリンクで前神戸市長黑瀨弘氏が川崎車輛重役下田文吾氏等四氏と組んで競技中下田氏の打つた球が黑瀨氏の右眼下部に命中、黑瀨氏は眼球が飛出し其場に昏倒神戸病院で手當中だが右眼失明は免れない模樣である

前中銀正副總裁
十三日招宴

滿洲中央銀行總裁榮厚、同副總裁山成喬六兩氏は同じく任期滿了辭任するにつき來る十三日午後六時からヤマトホテルで挨拶の宴を張る

あす（十日）

▲日滿條約調印、午後三時、外交部
▲條約調印祝賀學生旗行列、午後三時、西公園運動場集合
▲條約調印祝賀會、午後四時半、公會堂
▲時の記念日
▲關西角力第一日、午後三時新京神社境內
▲妻鶴子一座公演、午後六時公會堂
▲ダイヤ街夜店開始

今晩の主なる演藝放送

▲七・〇〇謠曲（東京）▲七・三五關西大角力實況―新京神社境內より中繼―角力なき場合は左を放送常磐津（東京）▲八・〇〇ヴアイオリン獨奏（東京）伴奏日本放送交響樂團

天氣と氣溫

明日の天氣　南の風雲稍雨模樣一時晴
日の出　午前三時五十六分
日の入　午後七時二十一分
月の出　午後十時四十五分
月の入　午前八時四十九分
けふの氣溫　最高　一七度六　最低　一二度六

映畫 "戰の前夜" 佛アムペリアール

◇…佛蘭西映畫にしては珍らしく大衆受けを狙つたメロドラマであることに先づ僕たちの興味をひくものがある、在來のフランスものに對する僕たちの概念は、ちよつとばかりかうしたメロドラマチックなものからかけ離れてゐたやうに思はれるのである、氣品とか感傷とか、心理的なものとか、亦は音樂的なものとかさう言つた所謂藝術的なものにしか接してゐないぼくの淺い映畫觀賞の體験からして、これは全く稀らしく「面白い」作品であると思はれたのである、アメリカものに見るやうな强烈な煽情味はないにしろ、興行的に見てフランス映畫にも矢張りかうした「面白い」作品のあることが必要ではないかと思はれたことである全くこれは「面白」くて稀らしい佛蘭西映畫である。

◇…原作に當つたクロード・ファーレルは佛蘭西一流の大衆作家であると言はれるだけに、筋としては申分なく面白いものであり、マルセル・レルビエとシャルル・スパークの脚色にも原作の面白さを生かした興味本位の、しかも緻密な構成が見られる、勿論此處には大衆ものの持つ「嘘」や「出鱈目」が事實らしい外相を整へて押しかくされてあり、見事なケレン手段によつてこれは誠に事實らしく描かれてある、戰爭、軍法會議を通して物語りの原因となる「女が軍艦の一室に閉ぢこめられる」といふ偶然の事件か、既に意識的な作意の嘘であり、然もこれが戰爭の騒亂の中から誰れにも知られずに拔け出るといふ、「出鱈目」すらが、平然として大衆的興味本位映畫の皮膚の中に潜つて了ふ、然しこれは最早やこの種映畫においては一つの約束であり、定名である、そして此の映畫における巧妙にして興味あるお芝居的構成は、かうした露骨な作意の影響から遥かに遊離してゐる。

◇…マルセル・レルビエの監督手法も堂々と四つに組んだ迫力と緊張に寸分の隙もない見事なものであつたと言はれる、シャルル・スパークのよき協力に効果を擧げつゝ、軍法會議への事件のクライマックスへの盛り上げ方は素晴しい昂奮と緊迫感を傳へ、しかも探偵的興味を添へつゝまさしく此の邊りは全篇中の壓卷であり、無類の面白さを示す、このクライマックスのために戰爭に幾分力をゼーブしてゐるのも腕の確かさを示すものであり、マルセル・レルビエの作家的貫録を現はしてゐるものであらう、題材を良く消化し題材に壓倒されてゐない證據である。

◇…役者は主役アナ・ベラ、ヴイクトル・フランサンの二人を始め、ダルテル大尉のローベル・ウイダラン、副長のピエール・ルーアール、議長のシニヨール等大仰な演技が舞台俳優らしい癖を見せてゐるが、適役であつたと言へやう、クリユージエとマルク・フオサールのキヤメラも劇的粉飾に大きく力を添へてゐたと言へやう、英雄主義的大衆映畫の佳作、時節柄また日本人には特に喜ばれるものがあらう。帝都キネマ上映中（N生）

初夏の演藝陣
―來るものと來ないもの―　(下)…來るもの

…延若と宗十郎が來る…

本年の最大豪華陣として關西梨園の大御所實川延若と關東劇界の巨星澤村宗十郎とが合同して、孰れも一家一門を引連れ總員百二十餘名でやつて來る。七月十一、十二、十三日と決まつてゐる。之は既に前月三十日東京を出發し目下九州を打つてゐるから、絶對間違ひない、出し物は「菅原傳授手習鑑」「雁のたよりに參らせ候」「義經千本櫻」「俠客花川戸助六」で延若は松王丸、いがみの權太宗十郎は武部源藏、助六で觀客を唸らすであらう。

…右團次も來る…

延若、宗十郎は前から噂があつたが、餘り前觸れもなく急に右團次の來演が決まつた六月二十九日、七月一、二日で、淺尾奥山、市川猷三郎其の他、若手俳優で、顔振れは延若、宗十郎より大分落ちるが、身上が輕い丈けに木戸も安からうし、それに日取りが案外どつちとも判らぬ、何しろ十日も間を置かず、こんな大物が二つも來られては觀る方でも骨が折れやう、尚延若宗十郎は富士興行、右團次が九州の鬼木省亭氏の手で、之を廻つて色々裏面の芝居もあるらしいが、結局どちらも新京に來ること丈けは間違いない。

…神田伯龍が來る…

歌舞伎の大物が二つ續く直ぐ後へ打つ付けて、七月十四十五兩日東京名人會と銘打つて、本物の神田伯龍、柳亭春樂、三升紋彌、江戸家猫八、早川燕平、翁家さん馬、柳家三喜之助、柳亭圓左と云つた一流所が大擧して來る。從來滿洲には滿洲限りの神田伯龍や猫遊軒猫八や、色々紛らはしいものが來たことがあるが之はすべて正眞正銘の東京名人連で、滿洲では滅多に聽かれない本格的の色物は相當受けることであらう。それにしてもから矢繼早やに押掛けられては、お客の懷の方が耐まるまい。何にしろ國都初夏の演藝陣は未曾有の盛觀である

引き續いて再映プロ　あすから長春座

長春座十日よりの番組は左の如くパラマウント、松竹再映もの三本立編成である

▽パラマウント「無電非常線」「輝ける百合」「名を失へる男」等のフレッド・マクマレイの主演する映畫でチヤールス・バートンの監督作品である、カール・デザーの書卸ものを、自身がCカードナー・サリヴアンと協力して脚色し、助演者にはサー・ガイ・スタンデイング、アン・シエリダン、ウイリアム・フローリー等を配した、兇惡なるギヤング一味を追ふ警察自動車の巧妙なる連絡と機敏な活躍をスピードとスリルを盛つた申分なき煽情を以つて描き出す、キヤメラはウイリアムC・メラー

▽松竹蒲田「果樹園の女」北村小松のオリヂナルものにより島津保次郎が監督した作品、主演者は山内光、栗島すみ子、大塚君代等でおだやかな果樹園を背景として、そこに住む人達の淡い感傷の往來を描いたもの水谷至宏のキヤメラが美しい情景を點綴するサウンド版

▽松竹京都「かごや判官」林長二郎、阪東好太郎、高田浩吉、坂東橘之助、林敏夫、飯塚敏子等下加茂一黨の顔見世映畫で多島泰三の原作脚色監督になる創立十五周年作、駕屋助十、權三が米屋の女隱居殺し事件に捲き込れて珍談を釀し出すが、大岡越前の明徹な裁斷によつて目出度く犯人が檢擧されるまでの話、キヤメラは伊藤武夫、助演者は志賀靖郎、高松錦之助、澤井三郎、井上久榮、花岡菊子等オールスターキヤスト

◇◇猛獸師の子◇◇

メトロ映畫、ウオーレス・ベアリイとジヤツキー・クーパーの主演する映畫でリチヤード・ボレスラウスキーの監督作品である、粗野で人のいゝ、然し酒と女に耽溺して妻子から捨てられて了つた名猛獸師ベアリイが最愛の我が子クーパーの愛情を復活しやうとして涙ぐましい父性愛を吐露する、原作はハーヴエイ・ゲーツ、マルコム・S・ボラインの協作になり、脚色にはレナード・プラスキンス、ワンダ・ツーチヨック、オチス・ギヤレット三人の協同になる、助演者はスパンキイ・マクフアーランドヘンリー・スチブンスン等、撮影はジエームス・W・ホウの擔當、帝都キネマ十三日封切、寫眞はベアリイとクーパー

雜音

帝都初日夜から客足繁く二日目日曜日にかけて活況、「戰ひの前夜」の大衆的興味が迎へられてゐるやうである▼豐樂の初日亦良く、長春座再映プロも好調である▼長春座は次週引續き再映プロ、近頃とんと目ぼしい作品の出ない松竹系プロの貧困さはどうだ、困つた次第である▼賑やかな初夏の演藝ものに對抗して現はれる洋畫作品が大體決定した、長春座は二十日過ぎから「白き處女地」豐樂には「シスコキツド」帝都には「怪傑デアボロ」「猛獸師の子」「米國の機秘室」「踊るブロードウエイ」「ロツタ」「眞珠の首飾」等、仲々夏枯れなど豫想も許さぬ程の豪華な陣容である

關西大角力天龍一行
九日より三日間（雨天順延）於新京神社境内
讀者優待割引券
本券持參者特等五十錢一等四十錢割引の上大角力ブロマイドを進呈
後援　新京日日新聞社

滿洲木材同業聯合會 十三回定時總會

―十四日新京記念公會堂で―

滿洲木材同業組合聯合會第十三回定時總會は來る十四日午前九時より新京記念公會堂に於て開催される事となつたが議案は左の如し

一、原木運賃等級格下請願の件
一、木材運賃檢斤省略實施要望の件
(以上圖們組合提出)
一、實業部の徵する山份(原木代金の決定)に對しなほ不適當と認むる點少なからず之れが改善に付請願の件
一、今後の材業政策に對し滿洲國成立前よりの在滿業者の立場につき當局の考慮を促す件
(以上新京組合提出)
一、滿洲國有鐵道木材運賃低減方關係當局へ請願の件
一、集團伐採區擴張に對し關係當局へ請願の件
一、森林警備費國庫支辨方滿洲國政府へ請願の件
一、用材伐採量增加方實業部へ請願の件
一、木税標準價格統制方財政部へ請願の件
(以上本部提出)

安東では 日滿木協總會

日滿木材協會第三回定時總會は來る十一日午前十時より安東公會堂に於て內鮮滿各地代表者多數出席の上盛大に開催される事となつたが當日の議案は左の如くである

一、滿洲國官行材は凡て之れを公入札に附されんことを要望す
一、滿洲國產原木輸入關税と同額の助成金下附を要望す
一、滿洲國々有鐵道特定運賃復活制定法希望の件
一、木材積載用の無側車配給方の要望の件(以上清津組合提出)
一、日本木材輸入關税定率法改正方當局に請願の件
一、滿洲材日本向輸出に對し補助金交付方滿洲國政府へ請願の件
一、滿洲材日本輸入關税免除方當局へ請願の件
一、滿洲國有鐵道の滿洲材海港地仕向け運賃低減方關係當局へ請願の件
一、滿洲材年伐採量增加方を滿洲國へ請願の件
一、官行伐材內地向輸出造材請願の件(以上本部提出)
一、滿洲國產木材日本輸入關税撤廢方陳情の件
一、滿洲木材輸送現行鐵道運賃輕減方陳情の件(以上雄基提出)

支那棺桶に 木曾椹を購入

【門司國通】隣邦支那から物もあらうに棺桶の材料を仕入に來た、八日午後基隆から門司に寄港した商船瑞穗丸で來朝した香港アジア貿易會社支配人麥玉梁氏は棺桶の材料に使用する木曾產の椹材四萬圓を仕入る爲木曾に向つたが、この椹材は全然支那では產出せず從來臺灣阿里山のものを使用して來たが價格が高いので今回木曾產のものを購入すを爲來朝したのであると

濠洲政廳 新關税適用を通告

【メルボルン八日發國通】濠洲政廳は三日通商擁護法發動に關する帝國政府の警告を接受するや緊急會議を開催對策を練つた、偶々ライオンズ首相はタスマニヤ州視察の途にあるので特に長距離電話を以て連絡をとり愼重協議の結果遂に新關税制度を維持するに決定六日正式回答を村井總領事に通達し同時に友好的處理の希望を表明し大要次の如く述べてゐると解される

一、關税引上げ及び輸入許可の實現は日本品阻止を企圖せず國內產業保護の手段に過ぎない、新制度實施後も濠洲に於ける人絹市場の半並に綿製品市場の大半は依然日本品であらう
一、日本政府が濠洲品に對する關税に變更を加へる事に對し濠洲政廳は敢て抗議しないが今回の新關税機構も亦日本品を目當としてゐないからあくまで以上の新機構を固執する
一、日本政府との間に友好的解決案を達成する事が出來れば濠洲政廳としても勿論右解決案を希望する

哈爾濱の都市建設 頗る良好に進捗

―五月末既に約六割を終了―

都市建設局の哈爾濱都市建設事業も四月の解氷以來著しく進捗してをり、これを康德三年度豫算に對する事業費支出額より見れば五月末現在に於て既に約六〇パーセントの進捗狀態を示してゐるが、これを項目別に見れば大體次の如くである(單位圓)

項目	本年度豫算	支出額
土地買收費	三•〇〇七•八六七	一•二六六•一四〇
上水道布設費	一•二一四•四二八	七二三•五九
下水道布設費	一•九九五•〇一〇	一•二九五•四四五
交通機關買收改良費	一•一五九	一•一五九
道路新設改良費	三三〇•一〇一	六二七•四一二
河川修運河費	三三四•九三八	二二六•七九三
公共施設費	一八〇•〇八〇	四六•〇九〇
調査費	四七•一一五	六•八九〇
計	七•五四〇•七五五	四•〇五一•五五六

すなはち昨年度に於ては事業の繰越しを見たるに鑑み本年度は極力遂行を速めたる結果交通機關の買收改良、河川、運河の修理並びに下水道布設等の工事は略完了し土地買收も國有地の買收調印に依つて大體終了、其他上水道布設、道路の新設改良等に於ても約五〇パーセント進展狀態を示してをり頗る良好の成績にて十月末までには豫定全部完了を見るものと豫想されてゐる

哈市土建業 同業組合成立

土建界の好況に乘じ幾多の不正業者氾濫のため哈市領警では哈市內土建築請負業を許可制度となし昨年十二月より現在までに既に百三十七組を認可したが尙將來も相當多數の許可を見るものの如くでこれら業者中にも未だ玉石混合の觀あり、企業者は勿論關係材料商或は使用人夫等との間に紛爭を惹起し延いては他の一般業者に迷惑を及ぼす者なきにしもあらずとの懸念からこれが防止策について過般來領警當局と土建協會幹部との間に協議を進めつゝあつたが大體次の如き成案を得近く哈爾濱土建業同業組合を設立することとなつた、すなはち現在既に認可を得たもの及び將來認可を得べきもの約百組(協會員はこれを含まず)を一丸とし强制的同業組合を創設し土建業協會がこれを統率指導するものであるがこれが成立の上は哈市土建界は尙一層明朗化すべくその成果は一般より期待されてゐる

滿獨協定等の好材で 混保大豆昂騰

―新京取引所先週市況―

新京取引所先週の市況は左の如くである

鈔票建混保大豆 先物週初一日六日限六圓十四錢と變らず立會つたが、折柄滿獨通商協定の細目發表と豆粕內地方面の假需要の見越で堅調を辿るつたから氣配は引締り、加ふるに埠頭在荷は一日現在遂に一千車を割り前年同期の約八分の一なるに、六月中の歐洲向も相當量消化されるであらうとの見込もあり玆許好材山積して週中を通じて相當は强氣一本、昂騰の一途を辿つた(四日七月限新甫六圓二十八錢と發會)、而して週末に至り金建問題の表面化に俄然崩落の鈔票を眺めて思惑筋の買氣猛烈を極めたゝめ騰勢に一段の拍車を加へて六日前場六月限六圓五十四錢と新高値を示現して週初の安値に比し實に四十二錢方の大暴騰を演ずるに至つたが後場に至るや突如大連錢鈔市場では鈔票相場の下値に閂を入れたため鈔票直ちに二圓方の急反撥を呈するに至り、本品は利喰の賣物に軟化、六月限六圓四十七錢五厘と稍下押して越週した

本週總出來高 五百三十六車、一日平均 九十車
鈔票建普通大豆 出來不申
國幣建混保大豆 出來不申
國幣建普通大豆 出來不申
鈔票建高粱 先物 週初一日六月限三圓二十二錢と四錢方下放れて立會ひ跡出來不申に推移したが、週末大豆の暴騰に六月限三圓二十八錢(七月限新甫三圓三十四錢と發會)と昂騰して越週した
本週總出來高 七車、一日平均 一車
國幣建高粱 先物 出來不申
現物 出來高十九車、高値十一圓三十錢、安値十一圓
ドタ
鈔票對金票 出來不申

土建ニュース

▲錦縣監獄監房增築工事 ●營繕需品局
決定工事
落札 一萬八千六百圓 戶田組
二二•一四六•一〇 吉川組
二一•五〇〇•〇〇 伊賀原組
二五•八〇〇•〇〇 大倉組
二三•四〇〇•〇〇 華興公司

▲和順郷輕便線以南排水路築造工事 ●國都建設局
落札 九百二十五圓 水間組
九五五•〇〇 有馬組
九九〇•〇〇 今井組
一•〇七〇•〇〇 志岐組
一•八〇〇•〇〇 貔谷工務所
一•一五〇•〇〇 坂本組
一•四五〇•〇〇 村松組

▲環狀線伊通河第二橋梁架設工事 ●國道局新京建設處
一、二、三回共豫超にて決定出來ず目下示談交涉中

▲京吉國道六キロより吉林師範學校迄道路面改良勞力供給工事 ●地方事務所
右も豫超にて決定せず第二回入札に附する筈

▲新京神社祭庫及內堀新設工事 ●關東州廳
決定 一萬三千五百圓 榊谷組

▲同廳官舍增築工事
落札 三千九百七十圓 荻政一組
四•五四〇•〇 間瀨組
四•二五〇•〇〇 蔦井組
三•九〇〇•〇〇 星野組
三•一五〇•〇〇 共進組

▲大連驛西信號所新築工事 ●滿鐵鐵道事務所
落札 三千二百圓 伊賀原組
三•三六〇•〇〇 松本組
三•六九〇•〇〇 蔦井組
三•八五〇•〇 ハタ工務店

▲大連驛構內建物一部移轉其他工事
落札 一千一百二十五圓 昭和工務店
一•六八〇•〇 間瀨組
二•〇一〇•〇〇 ハタ工務店

▲大連驛新築に伴ふ地下道連絡及構內新設工事
單獨 三萬八千四百圓 高岡組

鑛物發見申出に關する規程

(上)

一部既報、滿洲鑛業開發會社公告の掲題規程全文は左の通りである、なほ本規程は昨年八月三十一日附政府公報所載の實業部令第十五號及び蒙政部令第九號の規程の補充をなすものであり、又附則は昨年九月一日以前の出願で同會社の名義となつたものに對する處置に關するものである

× ×

第一條 申出書、屆書又は圖面は一件每に之を調製し格式の定あるものに付ては其の格式に準ずるものとす

第二條 本會社に提出したる書面、圖面又は標品にして必要と認むるものは之を返付せず

第三條 本會社に對し爲したる申出及之に關する行爲は申出人の承繼人に對しても其の效力を有す

第四條 申出人の名義は之を變更することを得
前項の規定に依る名義變更は新舊申出人連署の上本會社に屆出づるに非ざれば其の效力を生ぜず

第五條 申出に基く鑛業の出願に付主務官廳より實地調査の必要上本會社に立會を命ぜられたる場合其の調査事項及調査期日を申出人に通知し立會を求むることあるべし

第六條 本會社申出に付實地調査の必要ありと認むるときは調査事項及調査期日を指定し申出人に立會を求めることあるべし

第七條 本會社申出に關し必要と認むるときは申出人に對し相當の期限を附して鑛床に關する說明書、鑛物の標品其の他申出に關する說明書類の提出を求むることあるべし

第八條 申出人は理由を示して申出に係る鑛物の名稱の更正を申出づることを得

第九條 申出人は申出區域の增減を申出づることを得但し本會社が申出に基き鑛業の出願を爲したる場合は此の限に在らず
前項の申出書に添附すべき圖面には新舊申出區域の關係を明示するものとす
申出關係諸法令及本規程は本條第一項及第八條に付之を準用す

第十條 左の各號の一に該當するときは本會社は申出を受理せず
一 申出區域分明ならざるとき
二 鑛業地籍ある地域內の申出にして單位區域に依らざるとき
三 鑛業法施行細則第二十二條乃至第二十四條を準用したる申出が當該規定に違背したるとき

第十一條 左の各號の一に該當するときは本會社は申出を却下す
一 申出人が第二十二條の規定に依る金額を本會社の指定したる期日迄に納付せざるとき
二 申出書に添附したる圖面が實地の區域と著しく相違するとき

第十二條 左の各號の一に該當するときは本會社は申出の全部又は一部に付鑛業の出願を爲さざることあるべし
一 申出に係る鑛物に付申出區域の全部又は一部に對し既に鑛業權の設定ありたるとき
二 申出に係る鑛物に付申出區域の全部又は一部に對し本會社が優先申出に基き既に鑛業の出願を爲したるとき
三 申出に係る鑛物に付申出區域の全部又は一部に對し本會社が申出に基かずして既に鑛業の出願を爲したるとき
四 申出區域の全部又は一部が實業部大臣の認定したる公益を害する地域內なるとき
五 本會社が申出區域の全部又は一部に付申出に係る鑛物の鑛業を爲すの價値なしと認めたるとき

近代税制は、資本の圓滑なる再生產を阻害してはならず、租税は年生產剩餘價値の一部分から支拂はるべしとされてゐる▲これが近代資本主義生產制と誕生をともにした近代税制の存立根據であるこのためには、更にまた資本の圓滑なる流動が保證されねばならず、税制に於ける地方色と官吏の恣意が排擊され、法治主義と確定主義が税制に要求される▲滿洲國が日本國民經濟の市場たる限り、其税制は日本資本の活躍のための鋪道でなければならぬ、こゝに減免及び脫税、滯納處分に對する地方色及び官吏の恣意は淸算されるに至つた、いまやこの國の税制は略々一應近代的容姿へ改裝されたのをわれらは見る、一評者はそれをしも所詮合着である、やがては脫がねばならぬと書いてゐる、やがて來るものがどれだけ望に應へ得るか―「變革の前夜に在つて凝視する」

商況欄

(六月九日前場)

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	二〇片一六分一
同 先限	二〇片一六分一
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	四九留比八分七
米英爲替	四弗九仙八分七
米日爲替	二九弗三〇仙
米支爲替	三〇弗一〇仙
スチール	六一弗八分三
アナコンダ	三三弗八分五
英日爲替	一志二片三二分一
英支爲替	一志二片二分一
印日爲替	七七留比八分七

▲米棉

限月	相場
現物	一一仙七八
七月限	一一仙六三
十月限	一〇仙八八
十二月限	一〇仙八四
一月限	一〇仙八五
三月限	一〇仙八四
五月限	一〇仙八六

▲印綿

品目	相場
ブローチ	二一二留比
オームラ	一九六留比
ベンゴール	一六七留比

▲市俄古小麥

限月	相場
五月限	八四仙〇〇
七月限	八四仙四分三
九月限	八六仙四分三

▲カルカツタ麻袋

品目	相場
青筋	二二留比八分三
鐵筋	二九留比六分二

金銀市況

●上海標金 引 [illegible] 昨寄 [illegible] 本步 [illegible]
●大連金鈔票 現物 [illegible]

爲替相場

●大連鈔票銀大洋
寄付 [illegible] 引 [illegible] 高 [illegible] 安 [illegible] 出來高 [illegible]
六月十三日限 寄付 [illegible] 步 [illegible]
六月廿八日限 出來不申
現物 二三•一〇

▲上海爲替
●日本向 第一回 買 一〇二、 賣 一〇二、 第二回 買 一〇二、 賣 一〇二、 第三回 買 一〇二、 賣 一〇二、
●倫敦向 第一回 買賣 一志二片三二分一
●紐育向 第一回 買賣 二九弗三〇仙
▲大連爲替
●上海向 一〇四、八〇〇 四、七〇〇
●臺灣向 一〇四、七七五 四、七七五 出來高五萬
▲阪神日米爲替 第一回 買賣 二九弗 [illegible]
▲阪神日英爲替 第一回 買賣 一志二片 [illegible]

各地株式市況

▲東京株(短期) 寄 引
東新 [illegible]
鐘新 [illegible]
滿鐵新 [illegible]
日產 [illegible]
大新 [illegible]

▲大阪株式(短期) 寄 引
東新 [illegible]
鐘新 [illegible]
滿鐵新 [illegible]
日產 [illegible]
大新 [illegible]

▲大連株式(短期) 寄 引
大新 [illegible]
鐘新 [illegible]
東新 [illegible]
巳產 [illegible]
日晉 [illegible]

▲奉天株式(短期) 寄 引
五品 豆新 錢鈔 東新 滿鐵 二新 日產 鐘新 [illegible]

各地商品市況

滿取 東新 大新 日新 五品 豆產 鐘新 滿鐵 二新 電甲 同乙 東拓 滿興 滿毛 優先 日晉 東亞 [illegible]

▲大阪棉糸 寄 引
六月限 [illegible]
七月限 [illegible]
八月限 [illegible]
九月限 [illegible]
十月限 [illegible]
十一月限 [illegible]
十二月限 [illegible]

各地特產市況

▲大阪綿花 一月限 [illegible]
▲大阪人絹 當限 [illegible] 先限 [illegible]
●大連大豆 袋入 六月限 七月限 八月限 九月限 十月限 [illegible]
●同 豆粕 現物 六月限 七月限 八月限 九月限 [illegible]
●同 豆油 現物 六月限 七月限 八月限 九月限 [illegible]
●同 高粱 現物 六月限 七月限 八月限 九月限 十月限 十一月限 [illegible]
●哈爾濱大豆 六月限 七月限 八月限 出來高 六車 [illegible]
●同 小麥 六月限 七月限 八月限 出來高 [illegible]
●神戶 豆粕 六月限 七月限 八月限 九月限 十月限 十一月限 二〇車 [illegible]

新京取引所市況 (六月九日前場)

現物(一石值段) 寄 出來高
大豆 二一•〇〇 一車
高粱 [illegible]
小豆 [illegible]
玉蜀黍 [illegible]
定期(混合百斤值段) 寄 引 出來高
大豆 六月限 [illegible] 七月限 [illegible] 六六車
高粱 六月限 [illegible] 七月限 [illegible] 二三車

六月十日 舊四月廿一日 水曜 癸亥 赤口 軫 壁宿

●一白の人 退くべきは退き無理を行はざるに安全なり 丙と申と戌が吉
●二黑の人 上運の日にして成す事功果擧る相談事注意 乙と辛と癸が吉
●三碧の人 大利を思はず小成に安んずべし病難は注意 丙と戌と寅が吉
●四綠の人 他力は賴むに足らず獨立獨行大に勵めば吉 丙と辛と戌が吉
●五黃の人 不運を嘆かず屈服に努むれば滿足を得べし 甲と乙と辛が吉
●六白の人 去就進退中庸を守り輕動せざれば災害無し 乙と未と辛が吉
●七赤の人 氣運には順應すべし衰運と知り常業を守れ 甲と乙と壬が吉
●八白の人 虛勢を張らず應分の力を費して平靜を謀れ 乙と辛と癸が吉
●九紫の人 目前の小利に焦らず永遠の志を立つるに吉 巳と丁と辛が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社

滿洲帝國への親睦を中外に堂々と闡明！
けふ午後三時、外交部で歷史的調印式擧行

治外法權の一部撤廢に關する晴れの條約調印式は愈よ十日午後三時外交部大廣間において大使館、守屋參事官以下各書記官、關東軍板垣、今村正副參謀長、竹下第三課長、花谷參謀、關東局武部總長、東條警務部長以下各課長、滿洲國張國務總理、財政部、實業部、司法部、蒙政部、軍政部、文教部各大臣以下次長、司長、科長等多數參列の下に植田駐滿全權大使と張外交部大臣との間にとり行はれるが、式終了後參列者一同記念撮影をなしこの盛儀を永久に記念することゝなり次いで張國務總理、張外交部大臣は軍司令官々邸に植田大將を訪問、張外交部大臣は午後六時から二十分、日本外務大臣との間に交驩放送を行ふ、なほ兩大臣は午後六時半より大和ホテルに於て關係諸官及調印式參列者約三百名を招き一大夜宴を催す

植田軍司令官歸京

承德、錦州等南滿各地部隊の初度巡視中の植田軍司令官は治外法權一部撤廢に關する日滿條約調印が十日に迫つたので、殘餘の部隊檢閱を今村參謀副長に命じ幕僚を從へ九日午後五時四十三分着あじあで歸京した

日ソ關係調整につきユ、廣田重要會談
――ユ大使は近く賜暇歸國――

【東京國通】去る昭和八年三月着任した駐日ソヴイエト聯邦大使コンスタンチン・ユレネフ氏は今回本國政府の訓令により約三ヶ月の賜暇を得て來る二十五日東京發モスクワに歸る事となつた、右に先立ち十日ユレネフ大使は日ソ條約に就き因緣の深い廣田首相を訪問する筈であるが同日は漁業條約の外に日ソ全面的關係調整に就き原則的意見の交換が行はれる見込みで會談は重視されてゐる、而して今回ユ大使の歸國は漁業交渉、國境紛爭處理の懸案も俄かに進展する見込立たず、然かも東亞に於る日英接近の空氣顯著となり情勢の推移は豫斷し難いものあるに鑑み此際同大使を歸國せしめソ聯政府幹部と對日方針に就き東亞政策の再檢討を爲すものと期待され時節柄極めて注目されてゐる

ア伊國大使堀內次官會見
ローザンヌ會議につき懇談

【東京國通】駐日イタリー大使アウリッチ氏は九日午前十一時半外務省に堀內次官を訪問、來る廿二日よりモントルーに於て開催されるローザンヌ條約改訂會議に對する日本政府の方針及び全權委員の顔觸れを質したので、堀內次官は全權委員として佐藤駐佛大使、堀田スイス公使を派遣するに內定してゐるが未だ正式決定を見るに至らぬ、ローザンヌ條約の改訂に就ては原則としては贊成であるが軍艦の自由航行問題に就ては重大關心を有してゐると我方の方針を説明、更にイタリー側の態度を質し會見を終つた、尚外務省では來る十二日の閣議に佐藤駐佛大使、堀田スイス公使の全權委員任命案及び同會議に對する帝國政府の訓令案を上程、直ちに首席代表に佐藤大使を任命する筈である

勞働爭議解決で法貨引戻す

【ロンドン八日發國通】ブルーム佛新內閣の政綱發表と同時にフランス勞働爭議の解決により浮沈の境を彷徨ひつゝあつた金通貨は辛うじて救はれた形で土曜日英貨一磅に就き七十六フラン二十一を示したフラン貨は八日に至り一擧七十五フラン六十二迄引戻した、ロンドン財界ではブルーム內閣の政綱に就ては目下急速判斷を下す事を避けてゐるが、然し新內閣のニューデールに對する資金捻出問題に當面する迄フラン平價切下げ若くは大々的爲替制限を行ふ事はあるまいと一般では觀測してゐる

日本經濟聯盟主催のリ氏歡迎晩餐會
支那問題に就き自由討議

【東京國通】日本經濟聯盟では八日午後六時リースロス氏歡迎晩餐會を開催、支那幣制改革、英國の對支クレヂット、支那經濟恢復に關する諸問題に關し自由討議を行ひたる後盛大な晩餐會に入つた、席上

串田萬藏氏　吾々日本人は特に支那の經濟的繁榮と政治的安定とに利害關係を感じてゐるが、日英兩國間には自らその對支政策に相違があるやうである

吾々のみるところによれば英國の利害關係は支那の經濟、商業、財政の上にあるに反し、日本のそれは支那が全般的に整頓さるゝ事にあつて、それは日本の福祉と國民的存續に不可缺條件である

玆から日英兩國の政策の相違が分れるのであるが、兎も角支那に根本的に利益となる事は日英兩國にも亦利益となることは明白である

從つて支那の經濟的恢復に日英兩國の協力が望ましい

リースロス氏　私の仕事は支那の經濟的安定を圖る事以外には何もないのであつて日本のためにも利益となると考へてゐる、將來支那が安定した時私の仕事が判つて貰へやう、將來も支那發展のため日本と協力して進み度いと希望してゐると互に忌憚なき意見の交換を遂げるところあつた

田中中銀新總裁は典型的な銀行家

【東京國通】建設期の滿洲國金融中樞の王座を占め全滿並びに對國際金融關係を指導する滿洲中央銀行の新總裁田中鐵三郎氏は國際決濟銀行を始め外國金融の權威者で又大阪を中心とする京阪神大風水害の際は日銀支店長として市中商工業者へ思切つた金融を行つて生産事業の回復を圖つた事もありその政治的手腕は一介の銀行業者と異り頗る卓絶せるものがある、滿洲財界に對する期待も相當大なものがある、同氏は佐賀縣藤津郡鹿島町出身東大を出ると日銀に勤務、典型的な銀行家である夫人ハジメ（三九）さんは大分市の古川病院醫學博士古川俊勝氏の妹さん、長男敬一郎（二二）さんは早稻田高等學院學生、長女辰子（二八）さんは他家に嫁ぎ可愛い御孫さんもあるといふ、次女の郁子（二六）さんは昭和八年から九年迄同氏がロンドン支店長監督役の當時ロンドンに連れて行つて居たので婚期が遲れ目下婿さんを探して居る最中との事、何處かよい口はありませんか等と戯談口も云ふ位の朗朗人だ趣味はゴルフその他スポーツは何んでも好きで過ぎた昔は鐵砲をかついで山野を馳廻つたといふから鳥獸の多い滿洲に行けば又昔を思出して鐵砲の塵を拂ふ樣な事になるかも知れぬ

ハバロフスク放送局がAKの第二放送を妨害
―ソ聯政府に嚴重抗議―

【東京國通】電波國防の立場から日本放送協會では明春より百五十キロ放送を開始して日本の電波を擾亂する怪放送を驅逐せんとしてゐる折柄、最近又も頻發してJOAKの第二放送が同周波數の（五九〇）怪電波により妨害されるので、その出所を探究の結果それがソ聯ハバロフスク放送局であることが判明、遞信省では國際電氣通信條約を楯に八日ソ聯政府に對し嚴重な抗議を發した

難局を擔ふ
―佛新內閣の橫顔―

總選擧から正に一ヶ月、議會の新會期開會と共にサロー內閣は愈々圓滿辭職し、社會黨首領レオン・ブルーム氏を首班とする人民戰線內閣が大衆の興望を擔つて華々しくフランス政界にデビューした、內外未曾有の重大難局を背負つて立つ此のフランス新內閣から二、三主だつた顔をスケッチしてみよう――

▲先づ新首相ブルーム氏、社會黨の面々が總べてさうである樣に彼も靑年時代一寸內閣調査局で働いた外未だ嘗て官職に就いた事がないその代り社會主義運動では古つはもので第二インタナショナル指折の闘士として聞えてゐる、アルサス出のユダヤ人系豪家に生れ當年六十四歳、最初は文學者として聞へ、大戰前に數々の文藝評論、劇評集を殘してゐる

豫ねて社會、政治問題には興味を持ち例のドレフュス事件ではジョーレス傘下で反動勢力と大いに闘つたが大戰後は愈々本格的に政治家に轉向し社會黨から代議士に打つて出てからは非常な政治的手腕、識見を認められ間もなく黨首に推された、一九三四年二月暴動を契機とするファッショ勢力の進出に抗して彼が共產黨、急進社會黨と提携し人民戰線を組織して猛烈に反ファショ闘爭を行つた結果遂に王黨派暴力團の襲擊に遇つた事は未だ我々の記憶に新しいブルーム氏は目下フランスの人氣を一手に引受けた形で、その淸新な內治外交策は相當期待されてよからう

▲國防相兼副總理のエヅアール・ダラディエ氏は急進社會黨の首領で空相となつたコット氏と共に熱心な人民戰線論者だ、彼は二月暴動の苦い經驗から飽く迄全黨を率ゐて新內閣を支持する固い決意を示して居り、陸相、首相としての豐富な經驗から對獨國防强化に邁進するだらう

▲外相に就任したイヴォン・デルボス氏は前サロー內閣の法相、急進社會黨院內總務として黨內に重きをなす人物だが外相としては全く未知數である、居座りを豫想されたポンクール前聯盟相達に閣外に去りブルーム、デルボスの新人バッテリーでフランス外交の聯盟主義親ソ反獨方針を今後何處迄强化させるか中々の見物たるを失はない

▲最後にフラン貨安定の難問題を一手に引受ける藏相ヴァンサン・オリオル氏は前下院財政委員長としてその財政手腕には定評があり社會黨經濟綱領の立案者としてこれ以上適任者は一寸見當らないが漫性的恐慌、莫大な豫算赤字、しかも滔々たる金流失を前にして差當り金本位の危機を何う切り抜けるか、彼の苦心も並大抵ではあるまい

第四回北鐵買收公債發行條件決定

【東京國通】滿洲國債シンジケート團では九日午前十一時興銀に參集、第四回北鐵買收公債の發行條件に關し協議の結果左の如く決定、關係主務官廳の認可あり次第發行する事となつた

一、總額三千萬圓（總額一億八千萬圓中の第四回分）
一、利率年四分
一、發行價格百圓に就き九十九圓七十五錢（前回に比し二圓二十五錢上げ）
一、期限十ヶ年、但し三年据置、後七年間に每半期十五萬圓以上償還
一、擔保北鐵財產
一、拂込期限八月上旬の豫定
一、引受け滿洲國々債シンジケート團

松岡總裁昨朝東上

【大連國通】松岡總裁は來る廿日東京に於て開催される滿鐵株主總會に出席のため八辻秘書帶同、九日午前十時出帆のうらる丸で東上した、同氏は約一ヶ月間滯京の上機構改革問題並滿鐵當面の主要問題に就き政府と折衝の豫定であるが、出帆前左の如く語つた

就任後最初の株主總會であるが、之が無事に濟めば暫く田舍の溫泉にでも行つて二、三日ゆつくりしたい、總會では自分が就任以來やつたことは大體諒解されてゐると思ふから何等異論あるものとは思はない

羅文幹氏西南外交委員長に就任

【廣東九日發國通】滿洲事變當時國民政府外交部長として活躍した羅文幹氏は失意の政客として廣東に隱棲中であつたが、偶々今次の西南重大時局に際會、陳濟棠氏の招きに應じて西南政務委員會外交委員長に就任、八日委員會に登廳して宣誓式を行ひ愈々九日より西南外交を擔當することになつた

興安北省長任命

さきに通蘇事件を起した凌陞免職で缺員となつてゐた興安北省長は九日左の如く決定した

新巴爾虎左翼旗長 額爾欽巴圖
轉任興安北省長敍簡任二等

第二回新京吉林間驛傳マラソン
第一着チームの全所要時間懸賞募集！

滿洲スポーツ界の豪華版として來る六月二十一日擧行する本驛傳マラソンは日滿親善体育向上に資する絶好の催しとして各方面から絶讃を以て迎へられてゐますが就中その競走記錄は眞にスポーツ界の重大なる關心事として注目されるところでこゝに本マラソンの新記錄を懸賞募集すること に致しましたから本紙各方面に續々掲載の參考諸資料を熟讀研究の上多數奮つて應募あらんことを切望致します

・全コース百二十三キロ（約三十一里弱）・

規定

一、第一着チームの全所要時間は何十何時間何十何分何秒何か

一、應募は官製ハガキに限り左の樣式により明記のこと

（裏面）何十何時間何十何分何秒何 住所 姓名

（表面）郵便はがき 新京日日新聞社內 京吉マラソン大會事務所 御中

一、書式以外の文字を書き入れたもの、所要時間その他の文字を訂正したるものは無效とす

一、昭和十一年六月廿日付郵便局消印あるものをもつて有效とし締切る（先着順には據らず）

一、投票 新京日日新聞社內京吉マラソン大會事務所

一、締切後一週間以內に審查官、本社員立會の上審查し同一答案二枚以上ある場合は抽籤により等位順を定め、的中者なき場合は的中に近きものより順次等位を決定結果は本紙上にて發表す

賞品

一等（一名）タンス一掉（一個宛）
二等（二名）美術置時計（一個宛）
三等（三名）萬年筆（一本宛）
四等（四名）浴衣地（一反宛）
五等（五名）本紙購讀券（一ヶ月宛）

新京日日新聞社◇盛京時報社

後任商政科長

外交部通商司商政科長加藤日吉氏のベルリン通商代表轉出に伴ふ後任は財政部會計科長三城晃雄氏が決定した

各紡績人絹配當

【大阪國通】輻島紡績年二割据置、輻島人絹五分据置、明正紡績一割据置、帝國人絹三分減配一割五分と夫々八日前記各社の重役會で決定した

副總裁十三日東上

【大連國通】大村副總裁は九日午後八時發列車で新京に赴き十日外交部で行はれる日滿條約調印式に參列、次いで十一日開催の地方事務所長會議に出席、總裁の訓辭を傳達の上あじあで歸連、十三日大連出帆の扶桑丸で郡山理事と共に東上、株主總會に出席する事となつた

人事往來

▲喜入哲三氏（滿洲入札通信社長）東京ミヤコホテル
▲小笠原志朗氏（城町溫泉土地會社員）同
▲柴田龍男氏（航空會社員）同
▲辻本庄次郎氏（會社員）九日午後大連へ
▲打明弘勝氏（工業）同ハルピンへ
▲山井格太郎氏（國際文化振興會々長）同大連へ
▲近藤潔氏（日活社員）同ハルピンへ
▲內田耕平氏（同）同
▲小西昌三氏（同）同
▲鷲尾稼茂氏（出版業）同來京中央ホテル
▲本多庄作氏（會社員）同
▲藤山初治氏（同）同
▲宮田齊雄氏（淸水組）同
▲興津良郎氏（綏芬河領事）同
▲木村喜一郎氏（請負業）同
▲中扉德藏氏（同）同
▲尼子久一氏（材木商）同

社説 治法撤廢の史的意義 健全な發展を約する指標

一

治外法權の一部撤廢は本日を以つてその條約の調印を見ることとなつた。昭和七年九月十五日の日滿議定書の調印が世界史に一新紀元を劃したものであつたとすれば、今日の成果は、まさに滿洲國の守成を巨きくしるしづけるものとしてわれらのとともに慶祝するところのものであるのだ。それは當然の條理であると言はねばならぬ。われわれはこの時に於いて、わが明治初年以來歷任の政府當局者が畢生の力を傾注して、日本の法權に被せられた多大の制限を戴撤すべく努力し來つたことを想起する。また、一九二五、二六年、北京に於いて開かれた關稅特別會議、次いでは治外法權問題に關する列國會議に於いて、帝國代表が日本自身が嘗つて財政及び司法上その行動の自由に對し片務的束縛を蒙り來つた辛い過程に顧みて支那國民が此等の束縛を除去せんとする努力に對し滿腔の同情的且つ援助的考慮を加ふるに躊躇せずとの趣旨を高調したことを回顧する。

二

元來、治外法權なるものは當初支那と他國との間に於ける圓滿なる關係の設定に便ぜんがために設けられた暫定措置でしかなかつた筈である。故に、その設定の理由が去るとともに當然撤去さるべき性質のものであつたのだ。當時斯く主張して、支那に於ける治外法權の撤廢に對し最も同情的支援を有したのはすなはち日本に外ならなかつた。しかしながらその後支那全土に相ついで起つた大小の政變窮窘極度に達した財政等々は支那の悲哀な現實を曝露し、法權撤廢の前途は日暮れて途遠い感を抱かしめろ狀態に置かれてゐる。しかるに、滿蒙に關しては明治四十二年の間島協約及び大正四年の日支條約に法權撤廢の確認に一步を進めた約定あり、その他にも或ひは不逞鮮人取締の必要に基く地方的取極に依つて法權撤廢を確認せるものあり、これらは實質的な撤廢の一部であつたとも言ひ得る。

三

昨年八月、わが外務省當局が表明せる如く、日本の期するところは滿洲國をして日本と不可分の關係を持しつゝ獨立國として健全なる發達を遂げ、以つて東亞の安定を確保し、大義を宇宙に顯揚せんとする日本の國策に寄與せしむるに在る。今や對滿國策の進步に伴ひ、滿洲國の完全な發達のために、眞の日滿兩國民の融和のために、滿洲國內居住のわが國民の全面的發展を可能且つ確實ならしめるために、撤廢は必要とせられ、調整と移讓は行はれることとなつた。その史的意義はまことに深いと言はねばならぬ。

日食觀測隊警備に 江防艦大同出動

十日ハルピン發呼瑪へ

【ハルビン國通】日蝕を旬日の後に控へて呼瑪、黑河はもとより全滿に張られた觀測隊は愈よ緊張の度を加へて來たが、江防艦隊軍艦大同は十日黑河を出發、日蝕觀測終了まで呼瑪附近に在泊、江上から觀測隊の警備に當ることゝなつた

練習艦隊 訪米の途に

【橫須賀國通】八雲、磐手の二艦を以て編成された本年度練習艦隊は司令官吉田善吾中將引率の下に愈々九日午前十一時橫須賀軍港を解纜、太平洋を橫斷して一路米國訪問の壯途に上つた、練習艦隊の米國東岸訪問は七年振りで、從つて滿洲事件以來最初の事で殊に軍縮會議決裂後初めてゞあるので今回の訪米はその政治的意味を極めて重大視されて居る、即ち吉田司令官は訪米の上はルーズヴエルト大統領を始めパナマ、メキシコ大統領に謁見するほか、出來る限り多くの米國要人に會見し機會ある每に東亞の安定勢力としての日本の存在、日本の眞意並に眞の日本を認識せしめ誤解の一掃に努力する事となつてゐるからその成果は各方面から非常に期待されてゐる

滿洲への上陸者と滿洲からの乘船者 ＝關東局文書課調查＝

八日關東局發表によれば昭和十年中大連、營口及安東の三港へ上陸した人員は五五五、三二七人で一月平均四六、二七七人に當り、一日平均一、五四三人餘の者が海路より續々と滿洲目指して上陸したことになつて居る、之を月別に示すと左の通りである

月別	上陸者	百分比
一月	三六、三三三（營口安東結氷中）	四・七
二月	[illegible]	[illegible]
三月	一〇〇、八〇〇	[illegible]
四月	一〇一、三九八（安東結氷中）	[illegible]
五月	七〇、[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	三六、九二一	[illegible]
十一月	三一、〇三二	[illegible]
十二月	二〇、一五	[illegible]
總數	五五五、三二七（安東結氷中）	一〇〇・〇

右表に依ると本年中の最高記錄は四月中の一〇一、三九八人（二割弱）で一日平均三、三八〇人に當る、之は例年繰返さるゝ現象で舊正月を故鄕で過し結氷明けを待つては渡滿する山東方面の苦力がその主因であることは衆知の事實である

△港灣別 本年中の上陸人員を港灣別に觀ると大連最も多く四二三、八八六人で七割二分を占め亞いで營口一四九、四五六人で二割、安東五八、三七四人で八分の順位である、流石大連港は滿洲唯一の吞吐港で他港とは比較にならない數を占めてゐる

△國籍別 本年中の上陸人員を國籍別に觀ると中國人、滿洲人最も多く三九七、〇九一人で七割二分を占め亞いで日本人一五一、〇四二人（中朝鮮人一、〇〇一人）で二割七分、外國七、一九四人で一分の順位である、而して中國人、滿洲人の大部分は所謂山東苦力であつて一日平均一〇八人餘の者が相續いて渡滿したことである

△男女別 本年中の上陸人員を男女に分つと男四五〇、三二四人（八割一分）、女一〇五、〇〇三人（一割九分）で女百に付男四二九人の高率で渡滿する男の單身者の多い事は見逃す事の出來ない事實の一つである、女百に付男の割合を國籍別に觀ると中國人、滿洲人最高率で七五八人、日本人一二八人で中三四人、亞いで外國人一三三國人、滿洲人の單身渡滿者は斷然他を拔いてゐる

△乘船地別 本年中の上陸人員をその乘船地別に觀ると中華民國よりの乘船者最も多く四二三、二四四人で七割六分を占め亞いで日本（朝鮮を含む以下同じ）よりは一二七、七三二人で二割三分、滿洲國よりは四、三四六人で一分外國よりは僅に五人の割合である、而して日本人の八割二分及び中國人滿洲人の九割八分は各自國より、外國人の八割九分は中華民國よりの乘船者である

右を其の乘船各港灣別に細別すると天津最も多く一一六、五三八人で三割を占め、次いで芝罘一〇一、九五六人で二割六分、龍口七三、七八七人で一割九分、靑島六六、七七七人で一割七分、威海衛一三、三四七人で四分、上海五、五八七人で一分の順位である、更に中華民國より乘船した中國人二六二、一七〇人をその乘船港灣別に細別すると芝罘最も多く八六、二二一人で三割三分を占め、次で靑島五八、四六三人で二割二分、天津四七、四三七人で一割八分、龍口四四、〇〇六人で一割七分、威海衛一〇、六四三人で四分、上海三、九三七人で二分の順位である

乘船人口

昭和十年中大連、營口及安東の川港より乘船した人員は四三七、八四七人で一月平均三六、四八七人、一日平均一、二一六人余に當る、之を月別に示すと左の通りである

月別	乘船者	百分比
一月	四三、〇[illegible]（營口安東結氷中）	一〇・[illegible]
二月	[illegible]（右同）	[illegible]
三月	[illegible]（安東結氷中）	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]（安東結氷中）	[illegible]
總計	[illegible]	一〇〇・〇

右表に依ると本年中の最高記錄は十一月中の（一割二分）で一日平均一、七八三人餘である之は結氷期と舊正月を控へ歸國する山東苦力がその主因であつて每年繰返へさるゝ周期的の現象である

△港灣別 本年中の乘船人員を港灣別に觀ると大連最も多く三一〇、九八一人で七割一分を占め亞いで營口八〇、四五二人で一割八分、安東四六、四一四で一割一分の順位である、上陸人員と同樣大連港は一頭地を拔いて居る

△國籍別 乘船人員を國籍別にみると中國人滿洲人最も多く三二三、七一四人で七割四分を占め、次いで日本人一〇九、一四六人（內朝鮮人一、〇八六人）で二割五分、外國人は四、九八七人で一分の順位である、而して中國人滿洲人の大部分は上陸者同樣山東苦力であつて一日平均九〇〇人余に當る

△男女別 本年中の乘船人員を男女別にみると男三六七、五八三人（八割四分）女七〇、二[illegible]

△行先地別 乘船人員をその行先地別に見ると中華民國への上陸者最も多く三四五、〇二六人で七割九分を占め、次で日本へは九二、七四二人で二割一分、滿洲國へは二、〇七七で零分の割合である、而して日本人の八割及中國人滿洲人の九割九分は各自國へ、外國人の八割八分は中華民國への上陸者である

更に中華民國へ上陸する中國人三一九、八八四人をその上陸港灣別に細別すると天津最も多く八四、二三九人で二割六分を占め、次で靑島八二、二四三人で二割六分、芝罘七二、〇六九人で二割三分、龍口五四、六八一人で一割七分、威海衛一二、四三九人で四分、上海四、六三九人で一分の割合である

滿獨協定成立で 特產中央會伯林駐在員設置

【大連國通】滿洲特產中央會では滿獨通商協定締結を機會に從來滿鐵駐在委員に委囑してゐた同會ベルリン駐在委員を專任することゝなり、今回大連支部勤務の鹽田道夫氏を派遣、特產關係の情報蒐集調查等に當らしめるに決定した、尙同氏は旅券の下附あり次第赴任することゝなつた

第五區間縱斷面（雙橋子橋——張家屯）12,000米

京吉驛傳マラソン競走 選手の爲に（五）

滿洲國協和會 奥 勝久

第五區は、雙橋子橋より、張家屯迄の一萬二千米の距離であるが、此の區間のコースは圖に示す如く、三分の一は峠の上り下りで、後は殆んど平坦な道路である。

峠も上りは二千三百米の、勾配千分の十六位な至極なだらかな上りであるが、下りは距離千二百米の、勾配千分の三十一と云ふ多少急な下りである。

此の區間の走者は、峠として比較的長い、上り下りの三千五百米を巧みに、走破する、力の配分を考へねばならぬのではないかと思ふ。

雙橋子橋より、峠迄の千七百米と、岔路河橋より最後迄の五千百米の間は、多少道路に凸凹はあるが、然し殆んど平坦と云つても差支へない程のものである。距離として岔路河橋が此の區間の大體中央になつて居ることと、此の橋より、大きなカーブを描いて道路は左へ、走つてゐる。亦此の橋が京吉驛傳マラソン競走の大體中央である。

走者も始めの千七百米の平坦な道路を相當なピッチで走り、峠の上りを巧に自己の力をセーブし乍ら登り下りの千二百米を、フォームに氣を付け、自然に付く加速度を利用しながら、腕を小さく振つて押し流される樣な氣持で走らねばならぬ、換言すれば此處で休養すると云ふ氣持で走るのである。

岔路河橋よりは積極的に腕を振つて、出來得る限りピッチをあげて、今迄セーブした自己の力を、全部使ひ盡さねばならぬ。此の相手走者に遲れて居た場合グン／＼積極戰法を以て近き、もし相手走者を離した場合は、グン／＼其の距離を大にす可き方法をとらねばならぬのではないかと思ふ。風の方向は大體張家屯より橋子橋迄への逆風である。此の區間の道路は軟かで、足ざわりのよい道路である。

丁香盧漫筆（百七）

◎滿洲と大陸文學（五）

作品や文藝物は別として支那及滿洲に關する日本人側の記錄や文獻は甚だ淋しい、チヤンバラが好きで日本を愛撫する日本人は元來文は疎い爲めかも知れぬ。滿洲で匪賊に拉致されたる邦人件數は如何なる外國人と較にならぬ程多く、從つて難の經驗、匪賊の內幕な[illegible]いては最も豐富なる智識を持てる筈なのに記錄文獻となると更らに無い、此點亦歐米に一籌も二籌も輸する。斯うした匪賊關係の文獻の中古いところでは十數年前出版の『テンウイークス・ウイズ・チヤイニイスバンデイッツ』など權威的のものであらう、此は歐洲大戰勃發前の或年北京ロックフエラー研究所の米人醫師が避暑の爲め三姓か富錦地方で大農場經營の友人（米人）方に寄寓中匪襲に遭つて拉致され七週間匪賊と共に轉々してやつと脫出、歸來自己の體驗と匪賊生活の內幕とを詳細に記述京津タイムス紙に寄稿せるものである、此は當時非常の評判になり、支那人にも珍しかつたと見え『匪窟十週記』の題で天津の大公報に譯載された、處が佐々木孝三郎君が此れは面白いと云ふて更らに轉譯其一部を奉天新聞に掲載したことがある。

×

新しい處では先年牛莊で拉致された妙齡十九歲のポーレー夫人が英國のデイリーメール紙へ寄稿の特種、此れにも增して興味深いのは營口沖碇泊中の英船南昌號から拉致された英船員三名の釋放に至る迄百六十三日の匪中日記『パイレート・ジヤンク』である、最初拉致者四人の內から身代金要求の使者一人を出せとの頭目からの命令が下り此の一人丈は完全に生還出來るのであるから、四人は命がけで籤を引く凄愴な場面がある、處が頭目がやつて來てそんな籤などに頓着無くお前が往けと云ふ見れば汚れた作業服の機關士であつた、他は運轉士で金ボタンの制服であつたからそんな土玉を使者に出す筈は無かつた。二三日すると日本飛行機が搜索に來り可なり低空飛行をやるが此方は匪賊の監視で聲を揚げることも起上がることも出來ぬから仲々見付からぬ。仰臥して金ボタンと袖の金筋とを日光に反射させようと種々苦心するが結局失敗だつたなど云ふ處もあり面白い、又匪賊の一人は營口に於ける滿洲國巡警で現在も巡警としての俸給を受けて居り家族が其れで生活し、自分は本業（？）を勵んでると云ふ頗る振つたのもある、これは滿洲建國史の一頁を飾る珍資料とでも謂ふべきか。

×

兎に角日本から態々大家らの文士畫家を招聘して一しの滿洲通を粗製急造しても世界を魅了するに足る豐富な材料を持合してるのでないか、此點軍と云はずるから何とか成りそうなでないか、滿洲國と云はず滿鐵と云はず工夫あり度い。（終）

商況欄（六月九日後場）

金銀市況

品目		値
上海標金	前引	二四〇・[illegible]
	後寄	二四〇・九
大連金鈔票	寄付	九七・七五
	引	九七・七〇
	高	[illegible]
	安	[illegible]
	出來高	八万
六月十三日限 六月二十八日限	寄付	九七・七〇
	引	九七・七〇
	高	不
	安	申
	出來高	五万
大連鈔票銀大洋	現物	不申

各地特產市況

品目	限月	寄	引
大連 大豆	袋入	[illegible]	[illegible]
	六月陸	[illegible]	[illegible]
	七月限	[illegible]	[illegible]
	八月限	[illegible]	[illegible]
	九月限	[illegible]	[illegible]
	十月限	[illegible]	[illegible]
同 豆粕	現物	[illegible]	[illegible]
	六月限	[illegible]	[illegible]
	七月限	[illegible]	[illegible]
	八月限	[illegible]	[illegible]
	九月限	[illegible]	[illegible]
	十月限	[illegible]	[illegible]
哈爾濱 大豆	六月限	[illegible]	[illegible]
	七月限	[illegible]	[illegible]
	八月限	[illegible]	[illegible]
同 小麥	六月限	[illegible]	[illegible]
	七月限	[illegible]	[illegible]
	八月限	[illegible]	[illegible]
神戶 豆粕	六月限	[illegible]	[illegible]
	七月限	[illegible]	[illegible]
	八月限	[illegible]	[illegible]
	九月限	[illegible]	[illegible]
	十月限	[illegible]	[illegible]
大連 麻袋	現物	三十三錢	
	當限	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
	五月限	[illegible]	[illegible]

新京取引市況（六月九日後場）

品目	値段	出來高
現物 寄（二石値段）	引	出來高
大豆	[illegible]	車
高粱	一・一〇	二車
小豆	[illegible]	車
玉蜀黍	[illegible]	車
定期（混合百斤値段）		
大豆 五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	一元車
高粱	[illegible]	車
六月限 七月限	[illegible]	三車

手形交換高（九日）

種別	枚數	金額
金票	[illegible]枚	[illegible]
鈔票	—	
國幣	二三枚	[illegible]

鮮魚小賣相場（九日）

品名	最高	最低
[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式相場

爲替相場

珍！蒙古裁判風景と 成吉思汗の教訓（下）

ハイラルにて　杉山特派員

七、三人の有識者等しく一致せる言葉は如何なる場所にても語り得ん、然らざるものは保證し得ぬ汝等の言葉及び他人の言葉を有識者の言葉と比較してみよ、同一なるものは汝等よく語り得ん、然らざるものは決して語る勿れ

八、如何なる年少者も年長者の許に行く時は彼先づ語るに先立ち語る勿れ、彼語りてより間に應じて答ふ可し年少者語り語りて年長者の傾聽するは之をたとふれば冷たる鐵を打つ人の如し

九、如何なる馬も肥えたる時によく走る馬は又之より肥るとも又やせたるともよく走らん然し乍ら之等の條件に缺く馬は如何なる馬なりともよき馬とは言ひ得ざらん

十、指揮官たる年長、戸長及び戰士の凡てが狩に於て自らの名を轟かす如くに戰場に於ても亦よく名を轟かす可し

十一、人中にては小さく且少年の如くあれ然れども一度戰場に臨む時は獵物を捜し求める鷹の如くあれ、大呼して仕事に出かけるべし

十二、如何なる言葉も若しそれ眞面目に語らば意義深からん、然れども、もし不眞面目に語らんか無意義なものとならん

十三、自己をよく知るものは又よく他を知る

十四、男子は太陽の到る處を照すが如くなる事能はず、故に人の妻たるものは夫の出獵せる時又出征せる時はよく家政を整へ使者又は賓客その家に入るものあらばその秩序正しき目を見張り且美酒佳肴の萬事を具へて饗應を受けしめざる可からず、これ夫の榮とならんその妻の行ひ依りて峰の高くそびゆる如くに會議に夫の名を高めるを得

十五、執務に當りては愼重であるれ

十六、出獵して多くの山牡牛を殺し、出征しては多くの敵を殺せ、全能の神が吾等の道を平坦にし吾等が仕事を易からしめば人には我と我が身を忘れ且つ變化するに至らん

十七、勇猛なる事エスンバイの如き人物はなし何人も彼の如き練達の士は居らざるべしされど彼は長途の遠征を試みるも疲勞を覺へず、又飢渇をも感ぜざるが故に彼は何人も彼と同じく困苦に耐へ得ると考へてゐる然し何人も斯くの如く強健なる人はなし、それ故彼は軍隊長に適せざるの理由なり飢渇に耐へ得ぬ者のみが隊長たれ斯かる隊長は軍隊し軍馬が飢に耐へ得ない事を察する事が出來る（これは旅行又は遠征に際しては人は最も弱きものなりと考へねばならないとの意味である）

十八、朕が國の緞子、衣服其他よき商品の輸入商はそれ等商品を得るに敏なり、軍隊長も又よく此れに見習ひよき射士よき騎士となる如くに子供を敎へ且つ勇猛、鍛錬せる商人が貿易に於て豪膽の士たる樣戰爭技術を經驗がある如くあれ

十九、朕が子孫は將來絹のボウを纏ひ豐富なる美食佳食を味はひ駿馬に跨り腕に妙齢の婦人を擁するに至らん然れども彼等が享有する所の全てを彼等が父兄弟の恩に歸せず、又朕及び朕が偉大なる時代を忘却するに至らん

二十、若し禁酒する能はずんば一月に三回迄は酒に醉ふも宜し、若し三回以上の飮酒を爲す時は罰すべし若し一月一回ならば更に賞讃に値せん、全く飮酒せずんばかく結構なる事は他にあるべきや？然し乍ら斯かる人は何處にかある？若し斯かる人を見出し得ば最高の尊敬を拂ふ價値あり

廿一、廿二、………

廿三、朕が子孫若し此の法典を一度犯さば口頭をもつて訓戒す可し、二度犯さば人々に雄辯を以てふれ廻るべし、若し共れ三度犯さば遠隔の地バルドジウンーフルヂユールに送らん、彼が其處より歸るとも世の注意人物とならん然れども若し彼が此の刑罰によつて悟らざれば鐵鎖を附せられ獄に投ず、正當に良く獄より出て來たれば宜しきもここに於て親戚一同熟考し彼の處置を考慮せよ

廿四、一千人又は一百人の軍隊指揮者は布告、命令の何日來たるともよく夜間に來たるとも遲滯なく馬に跨り得る如く秩序を保持し準備萬端整へ置くべし

廿五、廿六、廿七、廿八、廿九、反逆人を征服し目指す敵を絶滅し彼等が所有する財産を掠奪し彼等の從僕を泣き叫ばしめ鼻といはず顏一面を涙で潤はしめ彼等が妻の腹を枕に寢床を備へしめ美しき薔薇にも似た頬に口吻し赤き唇に接吻するを男子最大の快樂たらしめよかくてこそ朕が置隆は永遠に勇猛なる可し

ついでゝはあるが近年蒙古族は目覺めつゝある事は事實である、この時に當り彼等に不必要な束縛感を與へず眞に解放された心の奥底からの自覺向上心を助成せしめ、明朗なる東亞の大同精神に結びつける事が肝要である、一生の事業としてやらうと言ふ人があつてこそ蒙古事業は完成さるべきで、假令小數の人にでも自然に彼等の内部から發生した要求を誤らず、把握、善導する事が眞の日系指導者の任務であらう

蒙古人に眞に信頼されその動向を深く認識してゐる人であれば專門的智識の所有者でなくとも立派な指導者であり、齎す效果は大であらう

海林公司鈴木氏等 匪賊に襲撃さる
金澤警備隊長行衞不明となる

【ハルビン國通】ハルビンに本店を有する海林公司三姓出張所員鈴木佐太郎氏は依蘭縣三道河子に於る伐材を終へ、自警團員二百五十名に護られ苦力三百を引率牡丹江に沿ひ三姓に引揚げの途中、四日午後八時頃土城子に差掛かるや突如待伏せた趙尙志匪百の襲撃を受け警備隊長金澤留吉氏は團員を督勵しつゝ應戰せるも逃げ惑ふ苦力達の爲意の如くならず遂に金澤隊長は行衞不明となり苦力廿六名は射殺され、鈴木氏等は三姓に向け難を逃れたが被害甚大の模樣で金澤隊長以下自警團員多數は人質として拉致されたものと觀られる

右に就き當地海林公司本店では語る

匪襲を受けた旨の入電はありましたが詳細は不明です金澤警備隊長の事に關しては何の通知もなく目下照會中です

全鮮各道知事會議 廿三日より

【京城支局】全鮮各道知事會議は來る廿三日より五日間の豫定を以て今井田政務總監統裁の下に開催されることになり總督府各局課では同會議に提出すべき諸問題の作製に忙殺されてゐるが各道よりも各種重要案が提出されてゐる中でも各道廳の力說してゐる案は本年度より施行計畫中の地方振興土木事業繼續方でまた當局としてもその必要を說いて居るから明年も六百萬圓乃至七百萬圓を地方振興土木事業費として豫算に計上されるはずである

京釜六時間半走破 彈丸列車出現
運轉實施は十二月末

【京城支局】前後二回の試運轉で京釜間六時間半走破の確信を得た超快速〃彈丸列車〃は目下總督府鐵道局で新造を急ぎ十一月末完成十二月の歲末最繁忙期より京釜本線に雄飛してデビューすることになつてゐるが特に技術的改良を施されてゐる諸點は機關車『パシ型』は動輪及搖動部に機關給油を取つけ車輛にはコロ型ベヤーリングを使用し、煤煙防止のため前面及上部は流線型とするまた各車輛とも車輛にロ・ラベヤーリングを使用し、車重を輕減且つ防音裝置として客車床上に一ミリのコルクを張り更に二五ミリの木床、其の上に三ミリのリノクユームを張つてあり、一等展望車に其の上に絨緞を敷いてあるが各車共動搖防止のためスプリングは優秀品を用ひ、特に食堂車には喫煙室を設け、各車共窓は廣く、三等車には電氣煽風機を、又一、二等には冷房裝置を施すなどサービスに萬全を期し、機關車手小荷物郵便車、三等車二輛食堂車二等車及び一等展望車の六輛編成といふ鐵道局お自慢の豪華列車であるが輸送力は三等二百三十二人、二等五十二人、一等十五人、特別室四名の小荷物十一トン、郵便物一トン半で完成の上更に試運轉を行ひ就業する

公主嶺弓道部 發會式擧行

【公主嶺支局】滿洲體育協會公主嶺支部弓道部發會式は若葉薫る七日午後一時響く弦音も高らかに滿鐵道場に於て開催された劈頭關口三段の三段の禮射に次いで競射紅白試合に各人の技術を遺憾なく發揮し河西三段の納射に盛況裡に散會した引續き倶樂部に於て本年度諸行事打合せ懇親會を催した、尙當日の競射成績左の如し

一等　伊藤　農試
二等　關口三段　農試
三等　諸星　警察
四等　長迫初段　商事部
五等　鳥津初段　農試

〃滿洲國の爲 微力を捧げる〃
總局竹森代表語る

【奉天國通】歐亞連絡會議は愈々來る廿五日よりワルソー並にモスクワに於て相前後して開催されることに正式決定したが、右會議に滿洲國々有鐵道を代表して出席する鐵路總局監査付竹森　男氏は左の如く語る

延び〳〵となつてゐた歐亞連絡會議も愈々廿五日から開催されることに決定した旨六日鐵道省の方から通知があつた、滿洲國が國際的な會議に參加するといふことは今度が最初のことであつてこの意味に於ても吾々に課せられた使命は誠に重大といはねばならない、會議の席上大いに奮鬪し今や着々として國際的地位を確立せんとしつゝあるわが滿洲帝國のため微力をさゝげる覺悟である

農村の癌〃高利債〃 約六割を整理す
總督府の農家甦生策奏効！

【京城支局】農家經濟更生の策上農村の高利債整理は緊急重要問題なるため、總督府では去る昭和七年以來自力更生運動と併行して農村高利債五千萬圓整理目標に全鮮金融組合が全機能を擧げて農村の癌高利債の整理撲滅に活躍した甲斐ありて既に整理濟のもの一千七百萬圓を突破し　この外自力償還約五百萬圓に達し既定目標の約六割を整理、半島農村に生氣漂ふものがあるが、總督府では最近低金利の經濟趨勢に鑑み、本年度以降の整理目標を從前の年三割より二割に低下して其の徹底を期せしむることになつた、而して年二割以上の高利債總額はまだ確定的數字を擧ぐるまで調査完了せざるも全鮮農村を通じ勘く共一億圓を突破すべく豫想され、これに對する金融組合の整理計畫案は目下審議中なるも從來の體驗上、五百萬圓目標當時よりよりよき成果を收め得るものと期待される

國境警察官へ 慰問品殺到
各地少年團から

【京城支局發】鮮滿國境で半島治安守護に活躍してゐる國境警備警察官の勞苦に酬ゆる國民的感謝慰問の品々は各方面より總督府警務局に殺到してゐるが最近大日本赤十字社少年赤十字團では全鮮滿各地の地方本部及支部と連絡をとり慰問品や慰問狀を集めその都度國境第一戰に送つて慰めてゐたところ、今回また〳〵京都府與謝郡少年赤十字團より百六袋、朝鮮同本部より兒童作品多數　滿洲國委員部本部より慰問袋と慰問狀に兒童作品を添へた可愛らしい慰問の品々が多數總督府警務局に到着したので荷造りの上發送したが、これら奇篤の少年團員の美擧に對しては係員一同非常に感激してゐる

滿獨通商座談會
十三日開催

【ハルビン國通】旣報滿獨通商協定座談會は初代駐獨商務官加藤日吉氏、同事務官石坂善五郎氏が赴任の途特產中央會河合理事と同時に來哈、十三日ハルビンで開催することゝなつた

吉林站松花江間に 觀光列車運轉
團體客の便圖り毎日連絡

【吉林國通】初夏の吉林に遊ぶ者に最早忘れられぬ存在となつた鵜飼ひと河遊びは本年河開き以來人氣物凄く日曜など申込團體の半ばは斷らねばならぬ程であるが、吉鐵では之等觀光客の便を圖り毎日吉林站・松花江鐵橋間に列車を運轉する事となつた

私鐵出願線に 區間補助制

【京城支局】朝鮮鐵道局では近來稀ともいふべき私鐵敷設熱の好機運に直面して之が理想的助成對策の必要に迫られてゐるが本春南朝鮮鐵道の買收により私鐵補助金は幾分緩和せられたるかの觀があるも京東線の水仁線延長、朝鐵黃海線の延長、多獅島鐵道、三鐵道の免許の外目下審議中の平南鐵道等いづれも廣軌長距離線にして鐵道局の檢討するところいづれも經濟線として國庫補助補給を前提とする必要あるもの〻みでこの限りある補助金の運用は相當以上困難となつて來るが、さりとて折角の機運を逸することは出來ぬことであり局長以下今後對策に腐心中のところ最近に至り現私鐵に對する新線六分補助といふ決定限定の存在に對して改訂の必要が論ぜられるに至つた、しかし法規の改訂は早急にはいかぬ事情にあるからこゝに最善の手段としては全出願線に對して補助の公平を期するため區間補助をしてはとの案が唱へられこれは既に新興鐵道一部に適用中で漸次有力化し目下首腦部間で更に愼重なる研究を續けてゐる

初夏絶好の行樂地 石嶺高山探勝
淸爽の野に賑はふ〃蕨がり〃

【四平街支局】都會の鋪道を步くのはもはや近代人の趣味ではない、鋪裝道路から土の道へ！四平街建設事務所と驛案内所がコンビで春のハイカーへ前人未踏の景勝南滿行樂地として絶讃推奬する四西線石嶺高山のハイキングの會は八日の日曜好日和惠まれた上「蕨狩り」の春の景物が一增人氣を呼び參加人員百餘午前九時廿分發探勝列車に便乘淸爽の野に山に自由のコースを目指して進む人々は怨外に展開する深緑に覆はれた丘陵、河川のすが〳〵しい雰圍氣にはや車內は自然の美しさに抱かるゝ明朗な雜談で賑つてた

◇

一時間十分哈福驛を去る一キロ地點にて下車、愈々憧憬のコースに入り建設サービス班設定の頂上「石嶺高山」休憩所の地點に達すれば西安伊通の連山東方に聳へ南方は開原鐵嶺の重疊たる山々へ初夏の陽ざしを受けて濃き滿綠色の美觀を呈し直に滿洲唯一の風光美を指呼の間に眺望せらる丘陵一帶の雜木林には時鳥、鷹等の珍鳥が我世の春と囀り芍藥、菖蒲、名も無き草花が谷間野に咲き亂れてお花畑の餐宴を人々に與へて居る風致は擴大な大陸美に馴れた眞に團そぞろ望鄕の念を深からしむるものがあつた

◇

中食後石嶺驛迄四キロのハイキングコースには適所々々にコース示標があり途中日露戰跡として今尙殘る露軍の陣地や塹壕を見る、更に起伏せる山野行き石嶺驛に至る「蕨」の收穫も相當團員を喜ばしめた

◇

このコースを通じて喧噪と塵埃の巷を脫しさまざまな賑しさをかなぐり棄てて悠然とした心境で肺腑一ぱいに清澄な大氣を吸ひながらそこはかとなく野を山を求め步く家族連れのハイカーに四平街から僅一時間にして滿喫せらる境地の石嶺ハイキングコースの存在はわれ〳〵にとつて一ツの大きな喜びである

家庭

淸楚で上品な 初夏のお髪 お奬めしたい"ラウンド・カール"

◇◇……マーセルウエーヴよりも素人の方におすすめしたいのは、ラウンドカールです。これはウエーヴがどちら向きにもよく揃ひます、方法もマーセルよりは簡單なのです。分け目から毛を一寸四角位にとり、左へ一つねぢります。

◇◇……次はその毛をねぢりながら、アイロンの丸い方へグルグル巻きつけ、溝の方を被せて中指に曖昧を感じられて來るのを度合にはなしてとかします。この仕方で全體を、熟度と、間隔と巻き方さへ同じにすれば出來上りの感じは、やはりマーセルウエーヴのやうになるのです。

◇◇……ラウンドカールの、もう一つの方法は、初めに一つねぢりましたら巻きつける時に平に巻くのです、この仕方ですと、ゆるやかなウエーヴになります。毛の細い人や少い人は多くとり、又毛の密なところとか、太い人は少くとるといふやうに、それぞれ加減して下さい。例へば、分け目から下にウエーヴしたい時は、離して巻いてゆきますし、小さい波をお望みなら、毛を少くすくふのです。すつかり出來ましたら、ブリリアンチンをブラッシュにつけて、好に梳して形づけます。

決して恥しくない 「月經を隱すな」 學校や家庭で注意して欲しい その知識と手當法

日本の若い娘さんたちは、月經といふことについては、口にするのを恥しがつてなるべく、お　さんや先生にも秘して其の手當を怠つてゐる。即ち

不攝生

の爲に子宮內膜炎とか子宮周圍炎を起して長く苦しむ方がございます。これは婦人特有の最も注意すべきことですから性教育よりも何よりも、さきに學校の先生はじめ各家庭のお母さんなどは小學校を出た年頃の娘さんに對しては月經は生理的の現象で昔は一人前の女となつたと知己へ赤飯までも祝つた位で決して恥べきことではないといふことを自覺させたいものです しかるに一例を申しますと、ある篤學の婦人科醫の方が、月經についていろいろ調べたいと、ある女學校へ頼みに參つたところが「そんなことは御免だ」といつて一言のもとにはねつけたといふ話がありますが

女學校

自ら進んでかういふことは生徒のためにすべき事柄であるといふことを思はないのは、まことになげかはしいことゝ存じます。月經といふものは女子が春期發動期に達した……卵巣の中に成熟した卵ができて、それを排泄する機能が起つた作用で同時に子宮內膜からも出血するといふことになりまして、名の如く毎月一回あり、その次の月は平均二十八日目と申しますが體質によつてそれより遲い人と早い人があり、期間は普通四五日から一週間で、量も人によつてかなり違ふやうです 日本では、また詳しい統計がないので、私共は繼續してこの方面のことを調べつゝありますが、まづ年齡は十四五歲から十八九歲までに始まります。

月經時

は健康體の人でも何となく、氣分の惡いものですから、成るべく精神的の刺戟をさけ、肉體的の安靜を保つことと刺戟性の食物は食ないやうにして活動や芝居など激しい感動を起すやうなものはみない方が宜ろしいでせう、殊に學校で過激な運動をすることは、最も愼しむべきことです また家庭にあつて冷たい流し下で長時間洗濯するとか職業婦人が、腰を冷やすといふことは、最も避くべきことで、月經時とそのあとはどうしても風邪を冒されやすいのです さて局所の

手當こ

しては、この頃いろいろの月經帶がありますが、やはり舊式のやうでも實驗上晒木棉の半巾の片方へ紐をつけた、丁の字型のものがよささうです。長さは、やはり適宜にしまして 肝腎の所へは布が汚れぬやうに先づ普通の木棉綿を布の幅より二三分廣くして、その上に少し幅の狹い脫脂綿をあてゝ作り一日に二つでも三つでも、夏は一層度々とりかへる樣にしますとさつぱりいたします。しかし長く外出しなければならぬ場合には吸收綿といふものができてゐますからのこれなどを用ひたら重寶かと思ひます。

入浴で

すが町の錢湯などは傳染病などの危險がありますから家でわかすふろとか夏の行水位にタンポンでも入れてザット浴びておけばよろしいのです。ともかく清潔といふことが大切です。

美容秘帖 夏の洋裝の下着 人絹が便利です

▽……これから暑さに向つて白いブラウスなどは、人絹をお使ひになることをおすゝめします。勿論、すつかり人絹でなくとも人絹のまじつたもので結構です。

▽……なぜと申しますに、人絹は洗濯屋にお出しにならずとも御自分で普通のお洗濯で眞白にキレイになります。これが本絹ですと、きつと赤味を帶びて來ますから……。

▽……但し人絹の場合には、しみ抜きが出來ませんから出來るだけしみをつくらないやうに、汗をつけたならなるべく早く水洗ひをしてとつて了ふことです。

腐敗し易い時の 牛乳は かうして扱ひなさい

牛乳は滋養品として重寶なものですが、それだけに一方黴菌の繁殖にも誠に都合のよいものであります。これから夏季に向ひますといづれの食品でも同樣でありますが、特に牛乳には腐敗の早いものでありますから、その取扱ひ方は特に注意せねばなりません。

一般に配達された牛乳は、相當時間の經過してゐるものと考へねばなりませんから、これをそのまゝ放置することは

(危險)

であります。牛乳受箱に入れたまゝ、取り出すことを忘れたりすることがしばしばありますが、注意すべきです。配達されたものは直ちに飲むのが衛生的にも滋養の上、味の點からも、一番良いのですが、これを貯藏する時は冷藏庫へいれるか、井戸につるすか、井戸水で冷すかすることです この際水は時々とりかへること、又水道水は夏季は溫度がやゝ高く不適當です。貯藏する前に一度御飯むしなどを用ひて煮沸消毒する時は、更によく

(貯藏)

にたへます。但しこの際多少の榮養素の損失は免れませんが夏季はこの方が安全です。腐敗に傾いた牛乳はこれを他の容器にうつすと甘酒の樣にどろどろし、又これを加熱すると凝固するものであります。

お料理獻立 野菜の白酢和へ

蒸し暑い日には酢味のあるお菜がさつぱりとして口當りよろしうございます。季節のお野菜で拵へて見ませう。材料はこの他のものでもよろしうございますが今日は胡瓜と獨活と椎茸で致します。

【材料】五人前 胡瓜(中位五本)獨活(二本)椎茸(十個)生姜(少々)味淋(大匙二杯)酢(大匙三杯)食鹽(茶匙一杯)砂糖(大匙山盛一杯)葛(茶匙一杯)白胡麻(大匙三杯)豆腐(半丁)

白胡麻を炒つて擂り水氣を切つた豆腐を入れ、食鹽、砂糖酢が味淋でといた葛を加へ、調味料も合せて擂り、小鍋にとつて、どろつとなるまで煮てから冷まし、板擂りの胡瓜の小口切り、獨活のせん切、椎茸の細切りに味をつけたものを和へます。

ラヂオ けふの番組 (M・T・O・Y 新京放送局) 十日(水曜日)

※―朝―※

六・〇〇 建國體操
六・二〇 ラヂオ體操(東京)
六・四〇 初等滿洲語講座(大連) 講師 秩父固太郎
七・〇〇 初等日本語講座(奉天) 講師 近藤眞助
七・二〇 氣象通報(大連)
引續き 朝の音樂(大連)
八・三〇 經濟市況(東京)
九・〇〇 早晨演奏(奉天)
九・二〇 料理獻立(大連)
九・四〇 經濟市況(大連)
一〇・〇〇 家庭講座(哈爾濱) 滿洲各地の釣の話「河」 田中三郎
一〇・二五 家庭メモ
一〇・三五 經濟市況(大連)
一〇・四〇 經濟市況(東京)
一〇・五九・時報(東京)
一一・四〇 ニュース(東京、引續き新京)

※―晝―※

〇・〇一 經濟市況(大連、引續き新京)
〇・二〇 晝の演藝(レコード)
一、童謠集 (イ)小學生行曲 (ロ)全校體操 (ハ)雀の學校 (ニ)すかんぽの咲く頃 (ホ)時計屋の時計
二、吹奏樂 英國航空隊附吹奏樂團 時計屋の店 オート作曲
〇・四〇 建國體操
一・〇〇 白天演藝(大連) 奉天太鼓 昭君出塞 唱 汪豐五 絃 子斐文忠
一・二〇 ニュース(滿語)
一・三〇 成人講座(滿語) 婦女運動之現狀和將來(四) 年文忠
一・五〇 下午演奏
二・〇〇 經濟市況(大連)
引續き 日用品直段(滿語)
二・五〇 經濟市況(東京)
三・〇〇 治外法權撤廢に關する條約調印實況 外交部大廣間調印場より中繼
三・四〇 ニュース
四・〇〇 經濟市況(大連、引續き新京)
引續き 野球試合實況 新京西公園野球場より中繼 新京野球聯盟春季リーグ戰
備考 野球休止の場合には左を追加す
四・三〇 ニュース演藝(鮮語)
四・五〇 ニュース(英語)
五・〇〇 子供の時間(東京)
五・二〇 コドモの新聞(大連)
引續き 氣象通報、番組豫告 (野球なき場合は時刻を後五三五に變更)

※―夜―※

六・〇〇 ニュース(東京)
六・二〇 治外法權撤廢記念日滿交換放送(東京) 挨拶 外務大臣 有田八郎 (通譯) 宮越健太郎 (新京より) 挨拶 外交部大臣 張燕卿 (通譯) 外交部事務官 岡野誠治
六・四〇 講演 治外法權一部撤廢に關する條約調印に際して 大使館參事官 守屋和郎
七・〇〇 ピアノ獨奏(東京) 平野みどり
七・二〇 獨唱と合唱(大阪) 獨唱 武岡鶴代 合唱 大阪放送合唱團 ピアノ伴奏 武澤武 指揮 江藤輝
一、合唱「時計」(無伴奏) 明治天皇御製 永井幸次謹曲 江藤輝謹編曲
二、獨唱 (イ)時計屋の時計 西條八十作詞 山田耕作作曲 (ロ)拍子木 與謝野晶子作詞 江藤輝作曲 (ハ)時のおぢさん 魚川榮一作詞 永井幸次作曲
三、合唱 鐘 上山みゆき作詞 江藤輝作曲
四、齊唱 時の尊さ 靑木季子作詞 永井幸次作曲
七・二七 立體漫談(東京) (言葉を忘れた) 秋田實、作
七・五〇 箏曲東京御代萬歲 吉丸一昌謹詞 今井慶松謹曲 箏 山勢松韻 三絃 佐藤美代勢
八・〇五 長唄漁樵問答(東京) 唄 芳村伊四郎 同 芳村金五郎 同 富士田吉四郎 三味線 杵屋和八 笛 望月太喜四郎 小鼓 田中佐太郎 三味線 杵屋和吉 同 杵屋榮次郎 太鼓 柏扇吉 太鼓 田中傳次郎
八・三〇 時報ニュース(東京)
引續き ニュース
八・四五 ニュース、經濟市況
引續き 氣象通報、番組豫告(滿語)
九・〇〇 政府公報(滿語)
引續き 講演(滿語) 關於治外法權一部撤廢條約簽字 外交部事務官 馬夢熊
九・二〇 演藝(滿語)
一〇・〇〇 北滿の時間(哈爾濱)

治外法權一部撤廢・調印記念 日滿交換放送 有田、張兩大臣の挨拶

〔後六・二〇 東京 新京〕

治外法權一部撤廢の現地調印式は十日外交部において擧行されるが、この日滿國交史上を飾る歷史的盛儀を記念するために今夕六時二十分より「記念日滿交換放送」が行はれる、先づ東京より十分間に亘り有田外務大臣の挨拶(通譯官越健太郎氏)あり續いて同二十分より同四十分まで張外交部大臣の挨拶(通譯未定)が新京より行はれ、何れも電波を通じて輝しきこの日の祝福を交すことになつてゐる(寫眞は有田大使(上)と張外交部大臣(下))

長唄「漁樵問答」

▽…後八時五分東京より

唄……芳村伊四郎 芳村金五郎 富士田吉四郎
三味線…杵屋和吉 杵屋榮次郎 杵屋和八
笛……望月太喜四郎
小鼓…田中佐太郎
太鼓…柏扇吉
太鼓…田中傳次郎

諸「歲を經し、美濃の御山の松影に、なほ澄む水の緣かな本調子「通ひ馴れたる老の坂たどたどしくも多度の山、荷ふ眞柴の杖とめて、灘の傍に息らひぬ「見上れば、卅六峰峨々として、萬尺の飛泉こうこうたり、湧きて岩間の潔き水は藥となる瀧の、絕えずも老を養ふゆゑに、養老の瀧とは申すなり、實にや其名の遙けくも雲井に響く瀧津瀨や、水また水はよも盡きじ合「龍の都を別れ路の、つとに貰うた玉手箱、貰やもろたが、あけて見るなと誡められて、せたら負うても草臥まうけ戀の重荷を掛替へて、釣竿をかたげ來りける二上り「馴來し龜の背を離れ物珍しき深山路に、逢ふも奇緣の漁夫樵夫、爰に暫く本調子「柴居して、ならなら夫にわたらせ給ふは、何人にて候「我は此邊に住居する樵夫にて候か「して、まれ人には何方より來り候ぞ「我は又龍の都を立出でゝ、波濤遙に歸朝の漁夫にて候、然らば爰にて海と山とを一間ひつ「答へつ「いざざ語り申さうずるにて候「粉蒼海の鯨ゲイは「それは深山の虎狼にいづれ「浪に鼓の聲あるは「松にかきんの調べあり「足洗はんか「耳洗はんか、又味うてみさご鮨「呑んで見ざるは猿酒なり、さる酒よりも此瀧の、老を養ふ仙德の「泉は酒となり瓢「いざいざ水を掬ばん 漁夫は筐を取出でゝ、こは何やらんかゝる時、饑凌げとや賜りけん、彼所は手酌瓢酒、此處には開く玉手箱、ぱつと煙のたちまちに、またうら若き浦島が、佛變る頭の霜「尖に興りて源氏內、鬘にや染まる鬢鬚の、老の姿も若水に、互に照らす二面「あけて嬉しき玉手箱「呑んで嬉敷瓢酒「老も若きも經る年の、萬歲の道に歸りなん、萬歲の道に歸りなん。

箏曲"御代萬歲"

後七・五〇東京より

吉丸一昌謹詞 今井慶松謹曲
箏……山勢松韻 三絃…佐藤美代勢

明治の御代の稜威は。天業を恢弘べ。大正の御稜威は。天の下に光宅り。皇天の威と皇祖皇宗の德。積りてこゝに三千年や御國の光りてりまさる我大君の大御代に。生れ來しさへ嬉しきに。現つ御神の大君は。今日を生日の足日とて。霽きみやこの雲の上。天位に即きたまふ。此の御大典あふぎ見る六千餘萬の國民は足のふみとも手の舞も忘るゝばかりのよろこびに御代萬歲と言祝げば。鴨綠江の河音も新高山の山風も。しらべ合せて諧聲に御代萬歲と祝ふなり御代萬歲と祝ふなり。

"言葉を忘れた" 立体漫談(秋田實・作) PCL連中の出演

後七・二七 東京より

—配役— 父親…藤原釜足 靑年…宇留木浩 娘…神田千鶴子 息子…大村千吉

娘の部屋—で娘とその戀人とが話をしてゐる。ちやうど娘の父親があした、その持會社である自動車製造會社の創立記念日なので、大演說しようといふ前夜の事、若い二人はドライブのお小遣をどうして父親からねだらうかと苦心さんたん、ところが父親の方は一方大演說をいかにすべきで大苦心。その對象面白味。

庭—父親と息子とが庭を歩いてゐる、息子は演說について父親にコーチしてゐる。

再び娘の部屋—娘と靑年とが逢つてゐると、そこへ父親が來る。二人は父に結婚さしてくれといふ。父親は許さない、その中父親は演說に使ふ、ある言葉を思ひ出さうとするが解らなくなる。靑年はカフエーの話を始める。二人は話の中に醉つてくる。それでゲップとオクビが出る。それで父親は始めて月賦販賣といふ言葉を思ひ出す。といつた洒落の中に、巧みに時の記念日をあしらつたモダン揷合話です。

平野みどりのピアノ獨奏

後七時東京

一、タンブラン ラモー作曲
ラモー(一六八三—一七六四)はフランス音樂の基礎を作つた人である。タンブランは、クラヴサンのために書かれた輕快な小曲

二、樂興の時 へ短調 シューベルト作曲
作品九十四の「樂興の時」は全部で六曲あり、へ短調は第三番で最も廣く知られてゐる優雅な名曲である。

三、音樂函 リアドフ作曲
作品三十二の音樂函は作曲者自身によつて管絃樂曲にも編曲されてゐるが、可憐なオルゴールを思はせる小品である。

學藝

中國の演劇運動 (四)

楊郁人

文明戲はこの時期にはすでに初期の活躍がなくなつてしまつた、其原因は文明戲は既に職業化したので事實上いろ〳〵の制限をうけ新戲を公演することが出來なくなつたかつまたシナリオライターに人材を缺いたので脚本に恐慌を來たし仕方なく舊小說例へば孟姜女、珍珠塔、祝英台はすべて舞台に上つた―に取材せざるを得なかつた、すなはち初期の反封建思想を一變して昔の封建にかへつたのである そして演出は極めて簡單で台本を廢止し所謂芝居をやめ一枚の簡單な幕をバックにした公演の前でも俳優は練習をせず準備などなにもやらなかつた、かゝる狀態であつたのでいゝ芝居が出來る筈はない、甚だしいのになると何をやつてゐるかわからないのもゐたしかも觀衆の低級趣味に迎合しわざと大げさなみぶりをして笑はせるといつた風だつた例へば故意に鬼面をした男に繪具をぬりつけたりするやうなことである、こんな觀衆に哄笑させる演技を『挿蠟燭』といつてゐる、これは低級趣味の觀衆を獲得したが文明戲の本身はその價値を失つてしまつた。

當時、春柳劇場が成立したがすでに文明戲の沒落を挽回することが出來なかつた、一九一五年以後、文明戲は更に沒落した文明戲の沒落に代替して第二期愛美劇運動が蠢動を始めた。

――◇――

一九一九年、五四運動以後新文化運動は中國文化革命を誘引した、當時、新青年、新潮、晨報副刊はすべてイプセン劇を提唱した、上海進化團の中堅陳大悲は北京にあり愛美劇（耽美劇）運動を提唱し愛美劇の一文を北京晨報副刊に掲載した、その後、上梓し非常に賣れたので全國的に影響するところ大きかつた、所謂愛美劇即ち、非職業的の演劇はけだし第一期は文明戲で大部分はその職業的演劇により歡迎の低級趣味に迎合する滑稽劇となり戲劇の嚴肅性と眞の價値を失つてしまつた、愛美劇の藝術的の表現は決して金が目的ではなかつた、換言すれば反商業化の戲劇運動といへる、しかし愛美劇運動は當時、全國學校劇團の流行を促進した、陳大悲と蒲伯英は北京で新中華戲劇協社を組織し國の內外に四十八團體、二千人の社員を有し絕大な勢力を有してゐた、當時、北平で演出したものは大抵陳大悲がシナリオを書いてゐた、即ち幽蘭女士、英雄與美人良心であつた、出演者は清華大學北平高師、北平女高師の學生であつた、陳大悲のシナリオすなはち英雄與美人の如きは全國各學校劇團によつて演出され又數年引きつゞいて各所で演出された、女高師學生の演出したものでは「孔雀東南飛」がもつとも有名であつた熊佛西の率ひる燕新劇團は「新聞記者」「車夫的婚姻」などを演じた、なかでも「新聞記者」は全國學校劇團で非常に歡迎された。

その後、陳大悲と蒲伯英は北京で人藝戲劇學校を創設した、學生は約四十人ゐたが十ヶ月にして解散した。

以前の新劇は女役には男子が扮裝してゐたが五四以後は男女共演の風がさかんになつた。（つゞく）

信心銘 （三十二）

臺谷壽石

止更彌動

官場現形記 (75)

李寶嘉 作
大內隆雄 譯

―第七回の五―

『あの人が稽古をした格好をあんたたちに見せたかつたよ！』

『なんぢや、おまへはそれを見たのかい。一體どんな格好だつたい？』

『その格好はね、ほんとはあたしも見ちやゐないのだけどうちの包爺さんが話してくれたんだよ。包爺さんは斯う言つたんだ。〃大人はゆふべ林爺さんをお呼びになつたんだそして長い事話を聽かれたんだ、林爺さんは色々仕ぐさをして見せた、大人は自分でその眞似を夜中までかかつてやつたもんだ、それにはわしが傍にゐて料理を持つて來て出す格好をしてやつた、四更といふ時刻になつてやつと濟んでどうやら眠つたよ〃つて。ねえ、この世の中には學ばずして出來るなんて事はありはしないんだよ。』

この子供は、もつと話を續けさうであつたが、丁師爺がさあ早く片付けをやらうと言つたので、それなりになつた その後、かれら外國の官員商人たちは、又請院以下一千人を招いて宴會をやつた。それには、二三日もかかつた始末であつた。

この數日の間に、撫院は數人の外國人について大いに認識を得たのであつた。富强の道といふことを談じはじめると、外國人はみなそれこそが大人にはうつてつけの仕事であると勸說するのであつた。撫院は心中亦大いに然りと思つた。それで、彼等に向つてはつきりと敎へを求めたのである。

省城に歸つてから、數人の官吏候補者達は、一人一人、いろいろと經濟建設の問題に關して提案を試みたものである。撫院はみなこれを收めた。その中に一人の通判候補がゐた。それは洋務局に姉婿が老總としてゐる男で、姓は陶、名は華、字は子堯と言つた。事らその姉婿のおかげでやつて來たのであるが、文章の方は相當出來た。その姉婿が、洋務局の文案委員に取り立ててくれるやう撫院に賴み込んだものである。所で彼は、撫院の所から歸つて來たこの姉の夫に、撫憲大人近來大いに經濟問題に意を注いでゐること、そして色々と候補者連中が提案をしてゐるがそれらの文書に凡て自分が眼を通すのだといふやうな話を聽いたのである。これを聽いて彼は腹の中で考へたのである。

『おれなんぞ、こゝで文案をやつて毎月二十四兩の給料を貰つてゐては、一生うだつは上らないぞ。現にこういふチヤンスがあるんだ。おれもひとつ、何かうまく書き上げて好い結果を待つことにしやう 或ひはうまい具合に行かんとも限らん。かりにうまく行かんにした所が、やつて見る外はない、おれらにとつちやうまく行かなかつた所でもともとだ。』

さう考へが定まると、彼は本箱を開いて、去年の試驗を受けた時に買つた『商務策論』とか『時務從新』とかいふ本を取り出して、机の上に並べたものである。先づ目次の方を長いこと見て、何かものになりそうな箇條を大いに苦心して書き寫した。所が幸ひ、うまい題目が見付かつたのである。それは『商務整頓策』といふ題目であつた。（つゞく）

春

宗夏女

北滿の新京に春が訪れるのは、內地では初夏と言ひたい五月頃です。それも一月とない僅かな日數だから私達が一入春を樂しむのも當然です。あんずの咲く道を馬車にゆられながら通ると、花片はひら〳〵と風にひるがへりながら美しく道を埋めます。長い結氷に閉された大地も其の頃は元通り土の香を漂はせながら益々親しみを覺えるし、道路には小さく可憐な若草も芽を出して、靜かに風を吸つてゆれて居ます。オーバの必要もなくなつた暖かい春の日に小さい小學生は西公園に行つて縄飛をしたり鬼ごつこをしたりして一日中を樂しみます。公園の池では早やボートが浮べられて、白や卵色のパラソルが水上でくる〳〵まはされるのも見えます。又羽織を脫いだきれいな娘さんたちが袂を春風になびかせながら、ピックニックをして居るのどかな情景、それに又樹々は一時に淡綠に彩色されて、花の香のする風にゆれてそよ〳〵となびいて行きます。岸の柳ももう小さい芽がもえて居ます本當に春は平和の二字につきて居るではありませんか。（昭和十年室町高二在學中）

學藝消息

▽ダヌンチオ病む　有名なイタリーの愛國詩人ガブリエーレ・ダヌンチオ翁はイタリーの保養地ガルドーネ・リヴイエラの別莊に靜かに老後を養つて居るが最近突然衰弱が加はり病床に就いた然し非常に勝氣な翁はエチオピア宣言の發せられる當時は自ら二十七發の祝砲發射を號令したと言ふ頭張り振りだが、何分にも七十二歲の高齡だけに非常に憂慮されて居る

書架

新刊紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御寄贈相成度し（係）

▲滿洲經濟情報（六月一日號）調査に「日滿支經濟ブロックと北支の重要性」九頁がある、若山正義「滿洲國商會法の制定と商務會指導方針の確立」上」は好資料である、ほか時事、雜報等掲載（大連市敷島町八二、日滿實業協會滿洲支部、十五錢）

▲女醫界（六月號）吉岡彌生「女醫誕生五十年に際して」礒部精一「世界の光」吉岡彌生「近況隨筆」外消息等（東京市麴町區飯田町一ノ二八、至誠會　十錢）

▲現代實用支那語講座1基本篇（神谷衡平、有馬健之助共篇）諸講師の討議によつて發音の說明を日本の假名を用ひて支那語のそれに近いものを表はし得るやうにそれを以て支那字振假名をある程度にするやうに決定してつくられた本書は先づ第一にこの點に特徵を持つてゐる、斯くて採用されたのは「書」に對して〃しう〃といふ振假名である、そしていはゆる有氣音は平假名を使用してゐる判大活字で二百五十餘頁が三十課に分けて簡單な會話單語、練習作文と講述されてゐる、附錄のは基本語解釋補遺、常用主要單語集（東京市本郷區本郷二町目二ノ二、文求堂、一圓）

爆擊機

「ミモザ館」雜感 ―或る批評への不滿其他―

「ミモザ館」を觀て歸つた晩、大新京日報にその映畫評が出てゐた。そしてこの批評に私は甚だ不滿であつた。

批評子曰く「この複雜な奧深さを持つ映畫を一度見たきりで分析することは到底至難なことと思ふ」――一體何べん見たら判るといふのか、批評子御自身が「どうにもならない弱い人々」の一人で、映畫の「暗澹たる北風にもて遊ばされ」てゐるやうに思はれる。「ルイズとネリーとの場面となるとガラスの破片のやうな殘酷なまでの痛々しさに變じてくる、これは女といふものが男よりも本能的な感情生活を營んでゐるためでもある、そこには何の救ひもない、無明の暗が二人の間に嚴然とあるのである」これは又、批評子、まさか未成年者ではないだらうが、どうもピントが外れてゐる。感情で生きるから暗があるなんておよそ不明白だ。「最後に紙幣が風に舞ふのは人生のもつとも現實的な王者である金の空しい踊りでこの辛辣な皮肉は骨をさす底のものである」―この批評子はクレエルの「自由をわれらに」を見てゐないのだらうか？　あの結末の技巧は常套的である。

×

此處まで書いて私は『キネマ旬報』一月一日號所載飯田、飯島、內田、北川、淸水諸君の合評會記錄を讀んだ この記錄は「ミモザ館」を色々な面から突いて大いに參考になつた、横ッ面をなぐりつける所について飯島が「僕はぞつとした」といひ內田が「殴つちやつてから昂奮がすぎて、悲しみだけになつて行くあたりは素晴らしい」といひ、飯田が「何だかこばいね」と言つてゐる所は大體に於いて同感である。

×

要するにこれは最も映畫的な映畫として觀らるべき力作であらう。私が强く指摘したいのは、こゝに義母といふ特殊な地位に置かれ、ペンションの經營に當つてゐる一人の人間が、女が、見事に寫し出されてゐることである。フランソワーズ・ロゼエの適確な演技が類ひ稀れなものとして觀衆の前に壓倒的である。これに現はれる人物はみんな現代の社會に生きてゐる。人間どもである。ジャック・フエデエは逞ましいリアリズムの手法でこれを寫し出してゐる私が斯う言へば「あの最後の接吻の所はどうだ？」と人は言ふかも知れぬ。飯島はリアリスティックであつて出來上りが「リアリステイック」でない所といふ表現を使つてゐる。むろん部分的には、私らから見ても僅少の隙のあるやうな「術」を使つてある。だが、全般を通じて、こゝには明白にリアリズムの勝利がある。北川冬彥は、これは「消滅へ向つての藝術。それの最高のものだ」といふ氣がした」と言つてゐる。おそらく今までわれらの前に現はれた映畫として「最高に近い」ことは疑ひないであらう。私は「外人部隊」よりも上位に評價したいと思ふ。（S・S・S）

日本一面白い、安い大雑誌『キング』
部數は増加する一方!!全く偉い大人氣!!
七月號早くも大評判
キング
遂に出づ!!
問題の大作
曉は遠けれど
竹田敏彦
新掲載
文壇の惑星として、満天下の視聽を集めてゐる竹田敏彦先生が長篇を始めて本誌に發表の大力作!!
子育て文七
川口松太郎
街の姫君
菊池寛
坊ちゃん重役
中野實
賞金二千圓
犯人探し大懸賞つき大探偵小説
N2號館の殺人
甲賀三郎
女よなぜ泣くか
中村武羅夫
意地張地藏
子母澤寛
信夫の常吉
神田越山
笑ひ藥
柳家權太樓
敵討篝火河原
三上於菟吉
激情の嵐戀の亂舞
美男快俠大活躍
手に汗握る!
新作落語
悲運の美男美女
口繪
壯烈痛快大畫報
漫畫大レヴュー館
兄弟出世鑑
夏と子供
ワンダー・グラフ
股旅小説傑作集
劍俠仁義　困果脇差　三上於菟吉
涙の懺悔　若様源太　小島健三
戀の旅鳥　首賭丁半　下村悦夫
風雲孕む滿蒙の國境を踏破して
一人氣者珍談くらべ縮尻くらべ
近藤勇　坂本龍馬　巨劍大試合
(幕末秘話)
商工大臣
小川郷太郎氏出世物語
水野錬太郎氏漫畫問答
日本ダービー競馬大血戰記
愉快の王國　キング大娯樂園
大懸賞
二万餘人當選
太平洋に大暴風雨!漂流七日間、百十八名中たった一人生き殘った人の涙の大實話
凄絶悲壯の遭難大實話
漫談　見合からパパになるまで
豊臣秀吉の一面
は如何なる資格が必要か?
讀切小説傑作選
満天下の紅涙絞る悲しき運命を見よ
呼子鳥
加藤武雄
(牧野周一)
壯烈無雙　忠犬と上等兵　大上哲夫
探偵實話　贋札紳士　横澤千秋
孝子美談　親もらひ船　大倉桃郎
武俠戀愛　彦四郎實記　山本周五郎
喜劇　離婚騷動　金子洋文
探偵實話集
帝都を震撼した爆彈事件
凄惨!!人間コマ切レ事件
二人組强盗殺人事件
久米正雄先生会心の傑作
あゝ戀は悲し
光の漣
定價五十錢　大日本雄辯會講談社

治廢條約調印式を壽ぐ 市民の祝賀行事

治外法權一部撤廢の歷史的調印は十日午後三時から滿洲國外交部大廣間に於て行はれるが此の日市民の祝賀行事は次の如くである

▲日本側各學校では日滿國旗の揭揚を行ひ祝意を表する

▲旗行列——滿洲國側中小學校生徒兒童約五千は午後二時四十分までに西公園內運動場に集合午後三時から韓特別市長が一場の訓辭をなし各中小學生は日滿國旗を携へて西公園から千島町に出で八島通、大同大街を經て軍司令部西門に到り萬歲三唱軍司令部正門前から新發路に出で朝日通、七馬路を通過國務院西門前に到り萬歲一唱、國務院東門前を經て永長路、長通路を通過興運路を宮內府前に到り行政處長の發聲にて萬歲三唱解散の豫定である

▲市民大祝賀會——午後四時半から記念公會堂にて新京總領事館、特別市公署、地方事務所主催で大祝賀會を催す、式次は一同着席地事稻葉庶務係長開會の辭を述べ滿鐵新京ブラスバンドの指導にて日滿國歌を奉唱し終つて閉宴、張國務總理の發聲にて大日本帝國萬歲を唱和、植田軍司令官の發聲にて滿洲帝國萬歲を唱和して閉會、餘興として斐龜子の舞踊を觀覽して解散する

なほ當日は全市洩れなく國旗を揭げて祝意を表することになつてゐる

"惡評の新京時間を徹底的に打破せよ" けふ時の記念日を期して 市民覺醒に警鐘撞く

一人の遲刻は萬人の迷惑

"一人の遲刻は萬人の迷惑"新京教化聯盟並に新京滿鐵地方事務所では十日"時の記念日"を機として最も惡評ある新京時間の打破の實行項目を刷り込んだビラを各戶洩れなく配付して市民の覺醒を促すことゝなつた、なほ附屬地內の時計商は樂隊を先頭に市中を遊行一般に時の觀念を吹き込む筈である

に乘り出すことゝなつた、この新京時間を打破するには先づ時間の正確を期することが根本問題だといふので午前八時と午後八時の二回に亘つて全市の各サイレンを一齊に一分間連續吹鳴して正確な時間を市民に知らせるほか中央通新京署橫の十字路、驛前日本橋通寄りの廣場金泰洋行前交叉點、日本橋通城內入口、西公園前交叉點等に少年團を立させて通行人に正確な時間を規正させる一方新京時間打破

日本見學武官一行昨日出發

保正隆中佐、香川義雄及び武田丈夫大尉の三顧問を指導官とする中央陸軍訓練處長邢士廉中將以下廿三名の日本見學武官一行は九日午後一時四十二分發あじあで新京を出發日本へ向つた(寫眞は出發前新京驛にて)

日滿帝國婦人會が 緩急外被を案出 ―早速、陸軍省に持込む―

【東京國通】菱刈、大角、荒木、林銑十郎、本庄、南各大將、小磯、香椎各中將等の夫人に依つて組織されてゐる日滿帝國婦人會では今度緩急外被と名づくるものを案出し陸軍省へ試驗的に持込んで來たこれは表面は國防色の(カーキー色)レインコートであるが一旦裏返しにする時は褐色黃色、綠色等に彩られたカムフラージ外被となり防空防毒の效果も百パーセントで價格は五圓で在來のコートよりも三倍の耐久力を有してゐるから一旦戰時となつた場合國民が此外被を着て野以の第一線に或は都市防空の銃後の戰線に活躍して吳れたら戰時被服の補充にもならうと流石に將軍の夫人らしい氣焰を擧げてゐる

西南軍當局 頻りに反蔣抗日煽る

【廣東九日發國通】南北大衝突の切迫に伴ひ西南側の反蔣抗日宣傳は愈々熾烈となり、李宗仁氏は八日の聯合記念週の席上で

第一、第四集團軍は抗日出師北伐の途に上つた、吾人は自立自衞を實行して日本の武力と侵略に應へる一方國賊蔣介石の不抵抗主義を粉碎せよ

と絕叫し、長廣舌を振つた、尙廣西軍は全軍抗日出師の主旨を左の如く公表した

一、我軍師旅は直ちに日本との一切の關係を斷絕し日支間に締結せる一切の屈辱協定を全部取消す

二、我軍今回の北伐は抗日を唯一の目標とし一切の內亂に反對す

三、地域、黨派を問はず抗日武力抵抗及び一切の抗日民衆が吾人の民族革命戰線に加入せん事を希望す

西南說得に 黃紹雄氏南下

【上海九日發國通】南京側は西南の中央攻擊、反蔣運動に直面して對內外政策を二中全會に於て共同討議せんとの理由で西南派を牽制しその間に政治的解決を圖らんと計畫、陳濟棠、李宗仁、白崇禧氏等に對し上京を要請するところあつたが、まだ何等の回答に接せず西南の歡殺に會ひ之が第二段工作として現浙江省主席たる廣西系にして黃紹雄氏にこの旨を含め急遽廣東に派遣、南京側の意向を傳達させ急迫せる事態の收拾に當らせる事となつた

廣東六要塞に 戒嚴令布く

【廣東九日發國通】陳濟棠氏は八日虎門、潮州、汕頭、海豐、陸豐、海口等の六要塞に戰時戒嚴を施行して頻りに守備隊の增員を行つてゐるが、就中廣東の咽喉を扼する虎門に對しては七日來海軍陸戰隊を水路輸送して居る、右は中央海軍の海路輸送に依る不時上陸に備へるためである

廣東省內 戰時氣分橫溢

【廣東九日發國通】廣東當局では北江及び東江沿岸の五十縣に對し一縣每に人夫百名を集める事を命じたが、開戰の切迫に依り東北兩省境では軍に依る大量拉夫が行はれてゐる、黨部は民衆、團體を總動員して出師抗日の宣傳に躍起となつてゐる、廣東市內は保安隊と憲兵が出動警戒嚴重を極め戰時氣分橫溢してゐる

蔣介石氏 二中全會召集を決意

【上海九日發國通】西南武力行動に關し蔣介石氏は八日の記念週演說に於て中央の意思を表明、早急に二中全會を召集、西南討伐令を發するに決した模樣で、蔣介石氏の西南武力討伐は既に決定して居り二中全會の召集黃紹雄氏の南下の如きは中央の西南討伐を理由づける形式的ステップに過ぎず兩軍の衝突は不可避となり、戰端は愈々二中全會以前に展開されん

事態慮り 蔣氏の緩和策

【上海九日發國通】南京政權に對する西南派の不信任表明は國民黨內部の武力抗爭と言ふ事態にまで進展する可能性あり、若し之が事實となつて現れゝば國民黨そのものが瓦解を來すだけでなく、之によつて勝利者の地位を獲得したものが之を契機として獨裁政治を强行する事態を誘致することゝなる虞れもあると言ふので、黨政を擁護せんと眞面目に考へてゐる人々は今回の西南派の行動を深憂してゐる又蔣介石氏自身も西南派の蹶起に直ちに對應する事は現南京政權の根底を搖り動かす懼れあるだけでなく、對應するにしても蔣氏としては平和的解決に盡すだけの手段は盡したとの國民の納得を獲得する爲めに別項の如く西南派と好き黃紹雄氏を動かして緩和工作を行はんとしてゐるが、何れにせよ總ては國民黨全體の意思によつて動く外なくその爲めには二中全會を召集しその決定によつて政策を實行せねばならぬとの見地から愈々短期間內に二中全會を召集する事となつた

第五期第一次中央執監委員全體會議は周知の通り昨年十二月一日擧行され爾來今日迄約半年と言ふもの第二次中央執監委員全體會議は開かれずにゐたものであるが對內外何れの方面にも重大問題山積し居り、此際二中全會を召集し五全大會に於て決定した政策に基き現下の情勢に對應すべき適當の措置を講ぜんとするものであつて此二中全會召集は南北の急迫した事態を收拾せんが爲の南京側の對處療法である事は勿論であるが之に西南側が如何なる態度に出るかゞ興味ある所とされてゐる

タイヤの不老長壽 パンク防止劑生る 軍政部、新京署で實地試驗成功

自動車業者や自轉車常用者への福音、タイヤに穴があいても運轉を續けられるといふパンク止めの重寶な藥品が發明された

發明の主は大阪市の向井與吉氏(四三)で、發明品といふのは廿種の藥品を用ひ液狀ゴムに絹の纖維を溶かし込んだもの、之をタイヤに注射しておくと、釘等の外傷を受けても、內部から外へ出ようとする空氣の壓力でゴム液が忽ち硬化しリベット作用を起して完全にパンクを防ぐことになつてゐる

實驗の結果に依ると自轉車なら百グラム入れておけば徑二分の釘が千五百本同時に突きさゝつても異常なく、自動車なら一ポンドで徑二分五厘のピストル彈を廿發射込まれても平氣だと言ひ、新京では八日軍政部で九日正午新京署で夫々實驗を試みたが大成功を收め觀る者をして驚嘆せしめた、本藥品は本年五月二十六日專賣特許一四二五九を登錄新京販賣所は日本橋通り新京ビル二階須賀勇雄氏方になつてゐる(寫眞は新京署に於ける藥品の實驗)

征歐選手の第四陣 水泳軍十五日來京 十六日電々プールで練習試合

ベルリンオリンピック派遣選手第四陣今度は水上日本の誇りを双肩に擔ひ、世界再制覇の偉業を期待されながら十一日勇躍東京を出發した日本水上聯盟オリンピック選手二十六名の一行が渡歐の途次十五日午後九時着ひかりで來京するが同夜は新京に一泊の上十六日一行は新京電々會社プールで練習試合を行ひ華々しい水上の彈丸ぶりを發揮各關係者の激勵を受け同夜五時四十分發あじあで一路晴れの征途に就くことゝなつた、なほ選手名は次の通りである

松澤一鶴、齋藤巍洋、渡邊寬一郎、柳田亨、岡本勁一、遊佐正憲、新井茂雄、田口正治、杉浦重雄、宮崎康二、鶴岡榮、鵜藤俊平、寺田登、根上博、石原田愿、牧野正藏、永見禪明、本田惣一郎、田中一男、新間六炳、葉室鐵夫、小池禮三、兒島泰彥、清川正二、伊藤三郎、明文一、吉田喜一

選手激勵 午餐會を開く

オリムピック出場の日本男子競泳選手一行は十五日午後九時着のひかりで來京、國都ホテルに投宿するが、滯京中の豫定は十六日午前中市內を見學し正午より中央飯店に於て滿洲體育聯盟新京體育聯盟三田會の共同主催で選手激勵の午餐會を催す事となつたが、有志の參會も關係者の範圍內に於て歡迎する由である

晴天になれば 關西角力の初日開く 待ち切れぬファン社頭埋めん

新京神社境內で九日正午から興行の筈であつた天龍一行の關西大角力は雨に祟られ日延べとなつたが今日は朝から降らなければ正午開場稽古角力から始めて午後三時には本勝負に入り打出しは八時過ぎとなる筈、角力ファンは初日の雨を恨む鬱勃たる意氣込みの掛け口に殺到開場に決つたら先を爭ふて押しかけることであらう

減る俳優 增へる女給に 五月の取締り營業

相變らず新京の女給さんは殖へる一方で五月中で三十名增加、これに反し滿人俳優たちは私娼に押されて一ヶ月に七十八名廢業したことは面白い現象である、先月中に於ける新京署管內の取締營業の廢開業の狀況を見るに左の通りである

種別	開業	廢業
料理店	一	一
飲食店	八	一
藝妓	三一	一八
酌婦	三三	二五
俳優	三七	七八
産婦女	一一	二一
女給	五九	二九
ダンサー	一〇	一九
兩替店		五
質屋	一	三
露店	九九	一

雨季を控へ 飲食物一齊檢查

各種傳染病の發生期となり特に雨天續きで飲食物が腐敗し易いのに鑑みて新京署衞生係では九日管內における飲食店飲料雜貨商、カフエー、釀造所など飲食物の一齊取締りを行ひビール、サイダー、罐詰果實、洋酒、淸酒その他淸涼飲料水五十餘點を押收したその檢査は十日行ひ腐敗せるものを陳列せる商店にはそれぞれ嚴罰に處せられるはず

平北、三省匪 二百を擊退

【奉天國通】關部本部隊入電によれば、去る五日南弔幌子附近に於る渡邊部隊の戰死傷者收容のため七日午後寬甸を出發した中熊部隊の星〇〇隊は同七時頃刊川溝附近に於て平北、三省の合流匪約二百と遭遇約三時間に亘つて交戰、翌八日拂曉再びこれと交戰を開始、折柄該地に來着の渡邊部隊と協力正午頃敵に多大の損害を與へて北方に擊退したが右戰鬪に於て我軍は六名の負傷者を出した敵の損害、死七名、負傷十數名、我軍の負傷者氏名左の如し

伍長 小林一郎、二等兵 蓑田善造、同窪虎謙三、同岡田務、同並木昇、同長濱正

阿片密輸犯人 逃走

九日午前九時ごろ阿片專賣局奉天支所新京出張員石某と言ふ滿人が新京驛警官詰所を訪れ「職業柄その臭氣で感知したのですが八日午後九時四十五分新京驛着京圖線旅客列車で相當多量の生阿片が柳行李三個によつて朝陽川から密送されてゐる」と訴へ出たので同詰所丸山巡査が小荷物保管所に赴き右柳行李の內容を點檢して見ると果して蒲團類で巧みに包藏された三個合して約二貫七百匁(千余圓)の生阿片を發見、受取人が當然出現するとの推定から直ちに同小荷物所を中心に犯人嚴探中のところ九日午前零時ごろ赤帽が來て「唯今年齡三十歲前後、鐵路局の制服を着た滿人に依頼されて受取りに來たまでだ」と申立てるので同詰所ではこの種密輸犯罪が最近前後二回に亘り鐵路局の勤務員によつて行はれてゐる折柄この密輸犯人も或は赤帽の言ふ如く鐵道人ではないかと目下犯人嚴探中であるが犯人は風を喰つて逃走なほ右柳行李には兩面とも朝陽川山本德治と書かれた荷札が附けてある

成績良好 五月の職業紹介

全滿的に治安が確立されてきたので土建界の活動が活潑になつたのと警備員等いくらあつても捌けるといふ鹽梅で今まで滿鐵新京職業紹介所の二階で簡易宿泊してゐた連中もどしどし就職口が決つて出て行くので現在の宿泊者は四十名內外である、五月中職業紹介所の手で就職した人員は日給三十九名、月給六十五名計百四名に上つてゐるが日給者の最高は三圓最低一圓三十錢月給最高七十五圓、最低二十圓である、面白い現象は今まで女中拂底で困つてゐた新京に女中や家政婦希望者が增へて五月中職紹の手で就職したものが二十四名に上つてゐる男女を問はず大體に於て歲をとつてゐないもので身元の確實な者はどんどん捌けてる模樣である

大原地委議長 けふ歸京

新京地方委員議長大原萬千百氏は去る四月二十六日新京出發內地に歸省中のところ、十日午前八時五十分着歸京の豫定である

農林、商工記者團來京

農林、商工兩省詰記者團一行八名は鮮滿視察の爲め八日東京を發し、京城、淸津經由十三日午後九時四十五分新京着四泊の上十六日北滿方面の視察を爲し二十七日大連出帆の便船にて歸國の筈である、一行の氏名左の如し

讀賣花見達二、報知佐野增彥、國民森本眞俊、時事有賀諦吉、中外百本佐太郎、東京蘇我四郎、同山地諄、同山路通雄

中等學生に「十字軍」無料公開

中等學生に對する情操敎育の一端として、新京に於ても大連同樣中等學生映畫デーを設くべしとの意見が寄りく敎育者側及び父兄有志に於て叫ばれつゝあるが、今回長春座館主湯淺長四郎氏は上映中のメトロ超特作セシル・ビー・デル監督「十字軍」を中學生に對し無料觀覽せしめ度旨申出で、新京中學校に於ても學生に觀せて置いて良き映畫と認め、その好意を入れて十日午前九時半より特に同座に赴き觀覽せしむることゝした

探偵小說 殺人技師（上映禁止）
森下雨村　夢場榮水 畫

一一三　假裝舞踏會（三）

騎士は帽子の羽毛をゆるがせて驚いたやうに振返つた。

「ほゝゝゝ！　お驚きになつてすみませんでしたわね。お約束がありませんでしたら、あたしお相手を願ひたいと思ひまして」

女の美しい唇が、紫色の假面の下から、あらはな媚を浮べながらほころびてゐた。

王女のやうに、寶石をちりばめた鮮色の衣裳を身につけ、頸にも太い眞珠のロープを二重にまきつけてゐる、そして羽二重のやうな美しい片頰においた大黒子が、ものずきな男の心をそゝるやうにコケテイッシュにかがやいてゐた。

男は相手の眼を見ると、何故かはッとしたやうに、あたりを見廻した。そして思はず二三歩、後へ身を退いた。

「お連れの方は、向ふで踊つてゐらつしやいますわ。ねえ、一度ぐらゐお相手をして下さつてもいゝでせう。」

男はそれでも躊躇ひながら、ぢつと相手を見返してゐたが、やがて、思ひ切つた風で女の手をとつた。――間もなく、二人の姿は、急テムポに旋回してゐる踊りの渦中に吸ひこまれていつた。

「たうとう、いらつしやつて下さつたのね。」

踊の渦の眞ん中まで來た時、女は相手の耳に口をつけるやうにしてさゝやいた。

「貴女は、最初から知つてゐたんですね。僕と云ふ事を――」

「えゝ、知つてゐましたとも、――あたし、あなたと知らないでお相手を願つたとでもお思ひになつて？」

女は輕く笑ひながら詰るやうにいつた。その拍子に、美しい耳輪が、きらきらと灯に輝いた。

「ねえ、讀宿さん、あなた、あたしのことを、怒つてゐらつしやるの？」

相手が返事をしなかつたので、暫らくすると、また女の方から話しかけた。

「ねえ、怒つてゐらつしやるでせう。さうだわ、きつと怒つてゐらつしやるのだわ。」

「どうして、そんなことをいふのです、マリー。」

讀宿は假面の下から素つ氣なくいつた。

「だつて、この間から何度か手紙を差し上げたのに、一度もお返事を下さらないのですもの。」

「あゝ、御返事――それは失禮しました。身體の具合が惡かつたもので――それに、いつぞやは花束を有難う。」

「いゝえ、そんなことはどうでもいゝの、それよりあたし、一度あなたにお目にかゝつて、ゆつくりお話したいと思つてゐましたのよ。そしてお詫も申したいと思つて――。」

「何んのことですか、それは？――」

「あなたが警察へ引つ張られた時のこと――あたし、あの時のことを考へると、あなたに濟まなくて仕樣がないのよ。」

「あゝ、あれは仕方がないんです。何にもあなたが惡いわけぢやないんだから――。」

「まあ、さう思つてゐて下さるの？」

鞠子の甘い、顫へをおびた囁きが、すがりつくやうに洩れた。

「それだと、あたしどんなに嬉しいか分りませんわ。」

丁度その時、ジヤズの音が止んで、萬雷のやうな拍手が起つた。しかし、鞠子はまだ男の腕を離さうとはしなかつた。

「讀宿さん、ちよつと露台へおいでになりません？こゝはとても騒々しいのですもの。」

家庭醫學

胃が大きい許りで胃擴張とは云へぬ
大食家も御心配御無用

胃擴張といへば、日本人には一番多い病氣の一つとされてゐますが、素人の間ではかなり間違つた考へがある樣です。よく胃は臍から三指の上にあるのが普通で、それ以下に下がつてゐるのは胃擴張だと考へられてゐますが、かなり

◇…大食

の習慣ある人は胃擴張でなくても相當大きくなつてゐますし、反對に胃擴張でも、胃袋の大きさはそれ程でない場合もあります。

胃擴張は胃袋の大きさよりも、その內容物を腸の方へ送る機能に障碍があるかどうかといふ事、及び胃壁筋の緊張が緩んでゐるかどうかといふ事できまるのです。

食物の種類によつても違ひますけれど、健康の胃ならば、食後三時間乃至六時間で、食物は消化され、十二指腸へ送られるもので、前日喰べた物の殘片が、翌朝まだ胃中にある樣な人、食後數時間を過ぎても胃の大きさが食後と殆ど變りない樣な人は、胃擴張と見なくてはなりません。

胃擴張の自覺症狀としては、一胃部に重苦しい不快感があり

◇…胸燒

け、げつぷが多く、仰臥して胸腹部を壓迫すると、ぼちやぼちやと水を入れた樣な音がします、時々嘔氣があり三四日毎に大量の胃內容物を吐出す樣ならば、かなり重態であると見なければなりません。

これを放つて置けば、段々衰弱して體重が減り、結核等を併發する樣になりますから、早く適當な治療法を講じなくてはなりませんが、以前は胃擴張の療法としては、嚴重な食養生が第一とされ、いろいろ禁忌すべき食物が擧げられたものですが、最近の學說では、むしろ偏食を避け、成る可く多種類の食物を、適量に取るといふことが第一とされる樣になりました。

即ちマッカリソン博士も云つてゐる樣に、胃擴張の樣な慢性胃腸病の多くは、偏食から來る榮養障碍であるといふのが、今日の通說ですから、これを治すにはあらゆる榮養素を偏頗なく取る、といふこと、同時に衰へてゐる胃壁筋に活力を與へて緊張させるといふことが必要であります。

而してこの目的に最も適合するのが、活性ヘーフエ菌劑の內服による酵素療法でありますが、活性ヘーフエ菌劑といつても種類は多い樣ですが、最も代表的で効果の點でも定評あるのは若素（わかもと）であります。若素（わかもと）の作用を

◇…要約

して申しますと十數種の活性酵素、ビタミン、ホルモン等の綜合作用によつて、衰弱してゐる胃壁筋の細胞に活力を與へ、その機能を更生させる細胞賦活作用と、アミノ酸、グリコゲン、脂肪酸、無機鹽類等の諸榮養素の偏頗なき配合によつて、偏食の缺を救ひ、榮養を向上させる二つの作用でありまして、即ち胃擴張を偏食より來る榮養障碍であるとする最近の學說に、最も適合する治療法であります。

年齡と食物

青壯年期には、旺盛な新陳代謝に具へる爲に、動物性の蛋白質や脂肪を多く取る必要があり、從つて肉食大いに結構ですが、同時に無機物ビタミンをも十分に補給する必要があります。

反之年を取ると心臟等の器官を保護する爲肉食を制限し脂肪や蛋白質も、出來るだけ植物性のものを以て代用する樣に心掛けます。

活性ヘーフエ菌劑若素（わかもと）は、青壯年期には、ビタミンや無機物の補給料として價値が高く、老年期には植物性の榮養素、ホルモン等の供給原として、常用をお薦めし度い藥であります。

頭をよくする食物と惡くする食物

腦は大腦、小腦、延髓などから出來てをり大腦は物事を理解したり記憶したりする處で、小腦は身體の各部分の運動を調和する役目をする處、また延髓は知らず識らず行ふ運動の中樞に當つてゐます――例へば眼の前に急に物を近づけると知らず識らず眼瞼を閉ぢるが如き――

頭腦も肉體の一部である以上、食物から取る榮養によつて、その機能が維持されることは申すまでもありませんから、食物の適否によつて、頭腦の働きが違つて來るのも亦當然であります。

然らばどんな食物が頭をよくしまた惡くするかと申しますと、結局身體の榮養として

最も價値ある物

は、頭腦にも一番よいといふことになります。歐米の學童についての調査や、吾國の榮養研究所などの調査を見ても、身體の榮養甲の學童は、成績も概ね上位にあり、低腦兒の大部分は榮養も丙といふ兒童であると報告されてゐます。

併し身體の榮養がいい許りで、頭腦も必ず優秀とは行きませんが、それは、頭腦には亦肉體の他の部分とは違つた注意も必要だ、といふことを語るものであります。

俗に腹の皮張つて眼の皮たるむといふ諺がありますが、それはお腹がいつぱいになりますと、血液の大部分が胃腸の方へ動員され腦の方は貧血して睡氣を催すことを云つたもので

あまり大食する

ことは、頭腦の働きを鈍らせる原因になります。

米國の榮養學者ベネヂクト博士は、頭腦を使ふ人は、肉體を使ふ人に比して、遙かに少量の食物で足り、女中が三分間廊下を掃除するエネルギーで、一時間讀書することが出來ると述べてゐますが、精神勞働者といへども、讀書許りしてゐるわけではないので、そんなに少い食量で足りるといふわけではありません。

何れにしても頭腦を使ふ人は、あまり消化に手間取れる食物は不適當で、量が少くて十分榮養になり、しかも便通をよくし、新陳代謝を活潑にする樣な食物が適當だといふことになります。

偏食に陷ることは、どんな意味でも避けなくてはなりませんが、特に蛋白質や脂肪（肉類）の過食と、無機物やビタミン（野菜、果物、魚の骨）の不足は注意を要します。

好評を博してゐる

最近頭を使ふ人達の間で好評を博してゐるものに活性ヘーフエ菌劑若素（わかもと）があります。これを用ひますと、多種多樣の活性酵素やビタミン、ホルモン等の作用によつて消化管壁の細胞の働きが敏活となり、吸收、排泄が好調となり便通が整ひ、新陳代謝が迅速になりますから、煩雜な仕事にも疲れず、能率も上がつて來ます。

特に若素（わかもと）が含有してゐるグリコゲン、アミノ酸、脂肪酸等は、腦神經にとつて貴重な榮養となり、豐富なビタミンBDは、榮養素を助けて疲勞物質を分解排泄し、新しい活力を頭腦に供給しますから、學生、事務家、研究家、著述家等の座右に備へて、常用され度い藥であります。

なほこの若素（わかもと）は東京芝公園大門內際、わかもと本舖榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から三百錠入、千錠入の二種が一日分僅々五、六錢（小兒には二三錢）の廉價で發賣されてゐますが、近來その聲價を利用して効果疑はしい類似品（酵母、ビール酵母劑といふも類似藥です）をお薦めする藥店もありますから御注意下さい

何を節約しても備へて置く常備藥
（福岡）伊藤十郎

（前略）私方は夫婦と子供五人で上が十歳です。私は胃腸がちよいちよい惡いので、その時は胃散や他の色々の藥をいつも服んでゐました。併し過日何かの雜誌か、人の噂かに××××や「錠劑わかもと」の惡口があつた樣に聞きました。（中略）半信半疑で藥店で買つて服みました處、胃散より何だか氣持がよいので續けて服みました。何だか腹の具合がよいので今では「錠劑わかもと」のみ服んでゐます。私が腹の具合がよいので子供の消化不良や腹痛の時やりますと、よく効きますので、之は子供にほんとによいと思ひました。子供の方も「錠劑わかもと」といふと、下の子供をのけ四人が皆嫌はずに服みます。四歳の子供はお湯も呑まず齧つてでも食べたがります。併し度を過ごしてはと、二粒か三粒位やります。（中略）今は家內中「錠劑わかもと」黨です。併し經濟上の都合が有りますが、何は節約しても家庭常備藥として何時も備へてゐます。藥が殊に少くなりますと、心さびしい思ひが致します。（下略）

新京日日新聞
號外
昭和十一年六月十日

本號外は本紙に再錄致しませぬ

治外法權一部撤廢條約調印なる

日滿兩國々交史上 更に輝しき一頁
シャンペンの杯をあげ壽ぐ
建國四歳こゝに結實

日滿兩帝國の善隣不可分關係を永遠に鞏固ならしめんとする日本の國策に基き、兩國政府當局は此兩三年來治外法權の撤廢並に滿鐵附屬地行政權の調整乃至移讓に關して各種の委員會を設け或は數次の協議懇談を重ねて着々大目的に向つて步武を進めつゝあつたが、今や滿洲國も建國四歳を閲して對內的の充實對外的の信用を確立するに至り、こゝに銘記すべき康德三年六月十日を期して輝やかしき治外法權一部撤廢に關する日滿間の條約調印の日を迎へたのである、午後二時三十五分日本側調印者たる植田駐滿全權大使は板垣參謀長、今村副長、竹下第三課長、花谷參謀、渡邊少佐、守屋大使館參事官、大鷹、山本、三浦、林出、吉田、結城の各書記官並に武部關東局總長、三浦課長、鹽澤課長、大島海軍武官、園田補佐官等よりなる隨員十七名を從へて軍司令部を出發、同二時五十分調印式場外交部に到着、張國務總理を始め各部大臣、大達總務廳長等の出迎へを受けて一旦控室に入つた

かくて同二時五十五分日滿兩國旗を以て飾られた大廣間の式場に日本側調印者植田全權大使並に滿洲國側調印者張外交部大臣着席、同三時愈々茲に滿洲國の歷史を飾る治外法權撤廢の調印は日本側隨員並に參列者卅餘名、滿洲國側參列者六十餘名の感激を乘せて開始された

かくて日本側は山本大使館書記官より大使に日本文條約正文を手交し、滿洲國側は梅谷文書科長より滿洲文條約正文が大臣に手交されて署名、調印が靜肅裡に進められ、二通の條約正文に調印を終るや直ちにこれに封蠟を施し、こゝに滯りなく調印式の幕を閉じた

時に三時三十分！

續いて參列者一同はシャンペンの盃を乾して日滿永遠の榮を祝し記念撮影を爲し意義深き式の幕を閉じた

協定條約の正文

大日本帝國政府は昭和七年九月十五日調印の日本國滿洲國間議定書の趣旨に據り滿洲國の健全なる發達を促進し且日滿兩國間に現存する緊密不可分の關係を永遠に鞏固ならしむる爲現に日本國が滿洲國に於て有する治外法權を漸進的に撤廢し且南滿洲鐵道附屬地行政權を調整乃至移讓することに決したるに因り

滿洲帝國政府は右日本國政府の決定を多とすると共に之に對應して日滿兩國臣民の滿洲國領域內に於ける融合發展を確保增進するの必要なるを認めたるに因り

兩國政府は日本國で滿洲國に於て有する治外法權及南滿洲鐵道附屬地行政權に關し先づ日本國臣民の居住及各種權利利益の享有並に滿洲國の課稅產業等に關する法令の適用に付左の通協定せり

第一條

日本國臣民は滿洲國の領域內に於て自由に居住往來し農業商工業其の他公私各種の業務及職務に從事することを得べく且土地に關する一切の權利を享有すべし

日本國臣民は滿洲國の領域內に於て一切の權利の享有及利益の享受に關し滿洲國臣民に比し不利益なる待遇を受くることなかるべし

第二條

日本國臣民は滿洲國の領域內に於て本條約附屬協定の定むる所に從ひ同國の課稅、產業等に關する行政法令に服すべし

南滿洲鐵道附屬地に在りては日本國政府は前項の滿洲國法令が本條約附屬協定の定むる所に從ひ屬地的に施行せらるることを承認す

本條の適用に關し日本國臣民は如何なる場合に於ても滿洲國臣民に比し不利益なる待遇を受くることなかるべし

第三條

前二條の規定は之を法人に適用し得る限り日本國法人に適用するものとす

第四條

本條約の規定は日滿兩國間の特別の約定に基く特定の日本國の臣民又は法人の權利、特權、特典及免除に影響を及ぼさざるものとす

第五條

本條約は昭和十一年七月一日即ち康德三年七月一日より實施せらるべし

第六條

本條約の正文は日本國文及漢文とし日本文本文と漢文本文との間に解釋を異にするときは日本文本文に依り之を決す

右證據として下名は各本國政府より正當の委任を受け本條約に署名調印せり

昭和十一年六月十日即ち康德三年六月十日新京に於て本書二通を作成す

滿洲帝國駐劄大日本帝國特命全權大使 植田謙吉

滿洲帝國外交部大臣 張燕卿

附屬協定

本日滿洲國に於ける日本國臣民の居住及滿洲國の課稅等に關する日本國滿洲國間條約に署名するに當り兩國全權委員は左の通協定せり

第一條

滿洲國政府は從來日本國臣民の有する商租權を其の內容に應じ土地所有權其の他の土地に關する權利に變更する爲速に必要の措置を執るべし

第二條

條約第二條の規定に依り日本國臣民の服すべき滿洲國の課稅、產業等に關する行政法令の施行並に其の適用の態樣は豫め滿洲帝國駐劄大日本帝國特命全權大使と滿洲帝國外交部大臣との間に協議決定せらるべし

前項の規定に依り日本國臣民の服すべき滿洲國法令に付滿洲國政府に於て重要なる變更を加へんとするときは日本國臣民が滿洲國裁判管轄權に服するに至る迄豫め滿洲帝國駐劄大日本帝國特命全權大使の承認を經べし

本條第一項の規定に依り條約實施後直に協議決定せらるべき滿洲國法令は概ね地稅、契稅、營業稅、法人營業稅、出產糧石稅、木稅、鑛業稅、鑛區稅、酒稅、捲煙稅、統稅、商業登記稅、特許登錄稅、意匠登錄稅及地方稅に關する課稅法令並に工業所有權、度量衡、計量、鑛業、市場、畜產、金融及專賣に關する行政法令に限らるべし

滿洲國政府は前項に揭ぐる諸稅中營業稅及法人營業稅並に地方稅中房捐及戶別捐を日本國臣民に課するに當りては條約實施後當分の內豫め滿洲帝國駐劄大日本帝國特命全權大使と滿洲帝國外交部大臣との間に協議決定せらるる所に從ひ輕減稅率を適用すべく地方稅中營業稅附加捐は右輕減稅率に依る稅額を基準とすべし但し輕減稅率は營業稅、戶別捐及個人に賦課する房捐に付ては原稅率の四分の一たるべく法人營業稅及法人に賦課する房捐に付ては原稅率の三分の一たるべし

第三條

條約の規定に依り日本國臣民の服すべき滿洲國法令の日本國臣民に對する適用及執行に付ては日本國臣民が滿洲國の裁判管轄權に服するに至る迄日本國領事館に於て之を行ふものとす

前項の場合に於ては日本國領事館は領事裁判の一般準則に從ひ滿洲國當該法令を適用すべし但し右法令揭ぐる刑の中有期徒刑とあるは懲役又は禁錮、拘役とあるは禁錮又は拘留、罰金とあるは罰金又は科料、過怠金とあるは過料と看做して之を適用すべし

本條の規定に依り罰金、科料、過料又は沒收の言渡ありたる場合に於て其の罰金、科料、過料又は沒收物は滿洲國政府に歸屬すべし

第四條

日本國政府は別に滿洲國政府と協定する所に從ひ遲くとも昭和十二年十二月三十一日即ち康德四年十二月三十一日迄に滿洲國領域內に於ける行政警察を撤廢又は移讓すべく右撤廢又は移讓に至る迄は條約第二條の滿洲國法令中課稅に關するもの及特に南滿洲鐵道附屬地に於ける行政警察と關係あるものは同附屬地に施行せられざるべし右の特に南滿洲鐵道附屬地に於ける行政警察と關係ある法令の範圍は豫め滿洲帝國駐劄大日本帝國特命全權大使と滿洲帝國外交部大臣との間に協議決定せらるべし

滿洲國政府は前項の規定に鑑み其の警察制度を整備すべく且關係日本側の施設及職員の引繼に付必要なる準備を爲すべし

日本國政府は南滿洲鐵道附屬地に於ける行政警察の移讓に至る迄同附屬地內外に於ける日本國臣民の課稅上の負擔均衡を確保する爲條約實施の日より滿洲國が日本國臣民に課する國稅と成るべく同樣の課稅を同附屬地に於て實施すべし

滿洲國政府は日滿兩國政府が別に協定する所に從ひ南滿洲鐵道附屬地に於ける南滿洲鐵道株式會社の土木、教育、衞生等に關する施設の處理を經たる後に非ざれば同附屬地に於て地方稅を課せざるべし

第五條

條約第二條の規定に依り滿洲國法令が南滿洲鐵道附屬地に施行せらるると同時に滿洲國政府は豫め滿洲帝國駐劄大日本帝國特命全權大使と滿洲帝國外交部大臣との間に協議決定せらるる所に從ひ關係日本側の施設及職員を右施行當時の狀態に於て引繼ぐべし

第六條

條約第二條の規定に依り日本國臣民の服すべき滿洲國法令に關する滿洲國當該官憲の行政處分に對し日本國臣民に於て不服あるときは滿洲國政府は之が救正に付適當なる措置を講ずべし

第七條

本協定の條項に從ひ滿洲帝國駐劄大日本帝國特命全權大使と滿洲帝國外交部大臣との間に協議決定せられたる事項及滿洲國政府が同大使の承認を經たる事項は夫々日滿兩國の官報に公示せらるべし

第八條

本協定は條約と同時に實施せらるべし

右證據として兩國全權委員は本協定に署名調印せり

昭和十一年六月十日即ち康德三年六月十日新京に於て之を作成す

滿洲帝國駐劄大日本帝國特命全權大使 植田謙吉

滿洲帝國外交部大臣 張燕卿

日滿兩國全權 委員間の了解事項

第一、條約第一條に付

未開放蒙地に於て日本國臣民が土地に關する權利を取得する場合には滿洲國當該官憲の許可を要するものとす

第二、條約第二條に付

一、滿洲國領域內に於て現に日本人居留民團體が日本國臣民の教育事業を經營し居るの事情に鑑み滿洲帝國駐劄大日本帝國特命全權大使と滿洲帝國外交部大臣との間に協議決定せらるる所に從ひ日本國臣民の教育事業に要する費用を每年分擔すべし

二、滿洲國政府は現行租稅制度を更に整備すべし

三、滿洲國政府は條約第二條の規定に依り日本國臣民の服すべき滿洲國法令の適用に當り日本國臣民が日本國法令又は慣行に依り現に享受する權利又は利益の保護に付必要なる措置を講ずべし

第三、附屬協定第四條に付

南滿洲鐵道附屬地內に於て生產せられ同附屬地外に於て消費せらるる物品及同附屬地外に於て生產せられ同附屬地內に於て消費せらるる物品に對する消費稅の賦課徵收に關しては日滿兩國當該官憲間に於て協議決定すべし

昭和十一年六月十日即ち康德三年六月十日新京に於て

植田謙吉

張燕卿

中外に向つて 滿洲國政府聲明
―條約調印を期して―

今般帝國政府と日本帝國政府との間に帝國に於ける日本國臣民の居住及帝國の課稅等に關する條約を締結したるが、右條約は大同元年九月十五日調印の日滿議定書の趣旨に依り友邦が帝國の健全なる發達を促進し且日滿帝國の緊密不可分なる關係を永遠に鞏固ならしめんが爲其の治外法權を撤廢し及南滿洲鐵道附屬地行政權を移讓するに決し其の第一次的處置として先づ日本國臣民の課稅產業等に關する帝國の行政法令に服すべきことを承認したるものにして帝國政府は友邦の好意的措置に對し感佩に堪えざる所なり

抑帝國は五族の協和に依る王道樂土の建設を以て建國の理想となし日滿兩帝國の一體不可分なる關係を鞏固にし東亞の安定に貢獻するを以て立國の基礎となせり、爰を以て肇國以來之を內にしては地方制度を確立し司法制度を整備し稅制幣制を統一し產業を振興し資源を開發し教育を普及し兵警を調練し匪禍を廓消する等凡ゆる施設の實功は總て五族の融和協力に俟たざるものなく之を外にしては國防を嚴にし獨立を愈鞏固にしたるは日滿兩帝國の一體不可分の關係に倚賴せずと云ふことなし、然る所更に今次條約の締結に依り帝國內に居住する日本人は他の民族と其の權利を平等にし其の義務を公平にし帝國の構成分子たるの實を揚げ、斯くて始めて五族は眞實に其の憂樂を同ふし其の利害を均ふし心志齊一相提携して與に建國の鴻業に邁進することを得べく帝國政府の洵に慶賀措く能はざるものあり

客歲四月皇帝陛下親しく日本帝國を訪はせ給ひ皇室に對して積年の慕を伸べさせられ回らんの後大詔を三千萬民衆に頒發せられて曰く爾衆庶等當に友邦と一德一心以て兩國永久の基礎を奠定すべしと日本帝國今次の措置は日滿兩帝國臣民をして益協力融和に競はしめ一體不可分の關係を如實に鞏固ならしむる所以にして帝國は凡ゆる守國の遠圖經邦の長策を常に日本帝國と同心協力して兩國永久の基礎を奠定し以て東亞の安定に貢獻すべく夙夜懈らず努力する所あらんとす

康德三年六月十日

滿洲帝國國務總理大臣 張景惠

植田全權聲明

治外法權の撤廢並に南滿洲鐵道附屬地行政權移讓の眞義は滿洲國をして日本帝國と不可分の關係を持しつゝ獨立國として健全なる發達を遂げしめ日滿兩國民の融和を圖り滿洲國全領域內に於る日本國民の融合發展を可能ならしめ進んでは日滿兩國善隣不可分の關係を永遠に鞏固ならしめんとするに在り仍て日本政府は右根本方針に基き滿洲國の制度及施設の整備に對應し狀況の許す限り速に治外法權を撤廢し附屬地行政權の移讓を實行するを適當と認めたるに依り今般日本國臣民の居住及各種權利利益の享有並に滿洲國の課稅及產業等に關する法令の適用に基き日滿條約の締結を見るに至つたことは日本の對滿國策に基く撤廢實施の第一步として且歷史上劃期的事實として日滿兩國の爲め洵に慶賀に堪へない所である

抑滿洲國は其の健全なる發達を遂ぐるに當つては先づ其の財政權を確立し自國產業興隆の大策を樹立するを以て最も緊要なる先決問題と謂はねばならぬ、從つて日本政府としては此の先決問題解決の重要性に鑑み他の司法及行政各部門の撤廢移讓に先立つて先づ附屬地外日本人に對する滿洲國課稅法規及滿洲國全領域に亘る產業法規の適用を承認すると共に日本側に於ても新附屬地內に於ては課稅を爲し附屬地內外の負擔の均衡を保持し滿洲國課稅上の援助を爲すと共に移讓を圓滑ならしむる方法を講じ滿洲國政府に於ても日本國臣民の滿洲國內居住營業の自由土地所有權其他一切の權利利益の享有を認め以て全滿的發展を容易ならしめ日滿一體の關係を愈強化するに至つたのである

本條約は特に在住民の生活に急激なる變動を生ぜしめざることと及滿洲國の現狀に即應することに留意し、愼重なる審議の結果成案を得たるものである此の間滿洲國側に於ても着々稅制の確立及產業法規整備等第一次に處理せらるべき課稅權及產業行政權の撤廢實施に對應する諸準備を完了し庶民の改善充實の跡歷然たるものがあるのである

斯の如き日滿兩國の精神的融合と滿洲國諸般の制度の完備充實と相俟ち今回の條約締結を見五族等しく滿洲國の課稅及產業に關する法規の適用を受くるに至り茲に日滿兩國の不可分的特殊關係は一層擴充強化さるゝと共に日本帝國の國策が益圓滑に滿洲國の國策に反映し得るに至つたことは洵に欣快とする所である此の間に於ける在滿各機關の絕大なる努力と一糸亂れざる協調的精神に對し且は在滿同胞克く國策に順應して大國民たるの襟度を示したるに對し本職は衷心感激しある次第なり然れども本條約の運用如何は對內的及對外的に多大の影響を及すべきを以て在滿官民一致大乘的歷史的精神に立脚し此の輝しき歷史的鴻業の完成に協心戮力全幅の努力を拂ひ以て滿洲國をして五族偕和の王道樂土たらしめ眞に理想國家の實現に邁進せんことを希む

外務省當局談

昨年八月九日の閣議で滿洲國に於ける治外法權の撤廢及南滿洲鐵道附屬地行政權の調整乃至移讓に關する大綱方針が決つたことは當時公表せられたが、爾來政府に於ては右根本方針に基いて關係各廳をして其の具體的方策を攻究せしめ、一方滿洲國側に於ても銳意諸制度の改善に努めて來た結果、最近に至つて滿洲國に於ける治外法權の撤廢及滿鐵附屬地行政權の調整乃至移讓の第一步として、滿洲國の課稅及產業等に關する法令を在滿日本人に適用することを承認する氣運が熟したので、政府は滿洲國政府と交涉の結果本日を以て「滿洲國に於ける日本國臣民の居住及滿洲國の課稅等に關する日本國滿洲國間條約」に調印の運びとなるに至つた次第である

本條約は條約、附屬協定及了解事項から成つて居るものであるが先づ條約の第一條に於ては治外法權撤廢及附屬地行政權の調整乃至移讓の前提要件として、日本國臣民が滿洲國全領域に於て、自由に居住往來し、農商工業を初め公私一切の職務、業務に從事すること及土地所有權等土地に關する一切の權利を享有すべきこと並に日本國臣民は如何なる場合に於ても滿洲國臣民に比し不利益なる待遇を受くることなかるべき旨を明定して居る、此の規定は元來治外法權の撤廢と表裏を爲す關係にある所謂內地開放を確保する丈けでなく、更に進んで日滿間の特殊不可分的關係に鑑みて日本人は滿洲國に於て全然滿洲國人と同樣の立場で公私各種の業務及職務に從事し土地所有權等土地に關する權利其の他一切の權利利益を享有し得ることとしたのである、今日迄日本人は條約上の權利としては僅に大正四年の條約に依つて南滿洲の地域に於てのみ自由に居住往來し商工業其他各種の業務に從事することを得たるに過ぎず且右地域內に於ても土地に關する權利としては商租權の如き不完全なるものを獲得し得るに過ぎなかつたのであるが、今回の條約締結に依り日本人の滿洲國に於ける活動は合理適正に調整せられ日本人は滿洲國の全領域に於て公私一切の業務職務に從事が出來且土地の所有權迄獲得出來ることとなつた次第である、之は日滿兩國の樣な特殊不可分的關係上將又滿洲國の建國の思想たる五族協和の精神より初めて實現し得る事柄であることは勿論である

條約の第二條では日本國臣民は滿洲國の課稅產業其の他に關する行政法令に服すべきこと及右法令は滿鐵附屬地に在りては屬地的に適用せらるべきことを規定して居るが、之は從來日本國臣民が條約上服して居なかつた法令に服することになるので即ち治外法權の一部撤廢附屬地行政權の一部移讓となるのである、此の點は治外法權の漸進的撤廢及附屬地行政權の調整乃至移讓に關する根本方針及現地の實情に鑑み、先づ第一步として課稅、產業等に關する法令の適用を認むることを適當と認めたる結果である

附屬協定に於ては先づ條約の規定に依つて日本國臣民が如何なる滿洲國法令に服するか又如何にして適用せらるるかは其の適用の都度豫め駐滿帝國大使と滿洲國外交部大臣との間に協議決定せられて、官報に告示せらるべきものなることを明かにし、條約實施後直に即ち來る七月一日から日本人の服すべき滿洲國の課稅產業其の他の行政法令の種類を揭げて其の範圍を明確にし且條約實施後當分の內日本人に對しては課稅中營業稅等に付て原稅率の三分の一乃至四分の一の輕減稅率を適用すること等を明定して、在滿日本人の經濟生活に急激な變動を與へないことを期して居る、而して條約實施後即ち來る七月一日から在滿日本人の服從すべき滿洲國法令の範圍及輕減稅率は別表の通りである、又日本國臣民が其の服すべき滿洲國法令に違反した場合司法手續に依り處分を要すべきものに付ては之を日本國の領事裁判に於て處分すべきことを規定し、日本國臣民が滿洲國官憲の行政處分に對して不服がある時は滿洲國政府は之が救正に付適當な措置を講ずべきことを規定して居るが之等は何れも滿洲國の法令の適用が公正且圓滑に行はるることを保障した次第である

更に附屬協定第四條に於ては滿鐵附屬地を含む滿洲國全領域に亘る行政警察が昭和十二年末迄には撤廢又は移讓せらるべきこと、滿鐵附屬地に於ける行政警察の移讓に至る迄は右行政警察と關係ある滿洲國法令は附屬地に適用せざること並に同附屬地に於ける滿鐵會社の教育、土木、衞生等に關する行政施設の處理を經たる後に非ざれば附屬地に於て地方稅を課せざること等を規定して居る

又了解事項に於ては滿洲國政府が日本國臣民の教育事業に要する經費を分擔すべきこと、滿洲國は更に現行租稅制度を整備改善すること、滿洲國法令の適用に當つては日本國臣民が日本國法令又は慣行に依り現に享受する權利又は利益の保護に付必要なる措置を講ずべきこと等を規定し、以て本條約實施後の日本人居留民の經濟的安住發展を確保して居る次第である

要之本條約は條約の前文にも明記せられて居る通り滿洲國の健全なる發達を促進し且日滿間の特殊不可分的關係を永遠に鞏固ならしめんが爲に日本が課稅產業其の他に付治外法權の漸進的撤廢及附屬地行政權の一部移讓を爲すことを明にし、之に對して滿洲國は滿洲國全領域に於て日本國臣民が自由に居住往來すること、農工商其の他公私一切の職務及業務に從事すること及土地所有權其の他各種權利の享有することに付全然滿洲國人と同樣の立場に置き以て日滿兩國民の融合發展を確保增進し更に滿洲國の建國の理想達成に寄與せんとするものである

帝國臣民の服すべき 滿洲國の諸法令 及び課稅法定輕減率

（附表）「滿洲國に於ける日本國臣民の居住及滿洲國の課稅等に關する條約」に基き日本國臣民の服すべき滿洲國法令及日本國臣民に對する輕減稅率

第一、昭和十一年七月一日即ち康德三年七月一日から日本國臣民又は日本國法人の服することとなる滿洲國法令は大體左の通である

一、課稅に關するもの

地稅に關する法令
契稅に關する法令
營業稅に關する法令
法人營業稅に關する法令
出產糧石稅に關する法令
木稅に關する法令
鑛業稅に關する法令
鑛區稅に關する法令
酒稅に關する法令
捲煙稅に關する法令
統稅に關する法令
商業登記稅に關する法令
特許登錄稅に關する法令
意匠登錄稅に關する法令
地方稅に關する法令

二、產業等に關するもの

工業所有權に關する法令（例へば商標、特許、意匠に關する法令の如きもの）
度量衡に關する法令
計量に關する法令
鑛業に關する法令
市場に關する法令（例へば中央卸賣市場、家畜交易市場に關する法令の如きもの）
畜產に關する法令（例へば賽馬に關するもの）
金融に關する法令（例へば貨幣、銀行、彩票、產金買上、爲替管理に關する法令の如きもの）
專賣に關する法令（例へば石油專賣、阿片專賣に關する法令の如きもの）

第二、第一の滿洲國法令中課稅に關するもの及特に滿鐵附屬地に於ける行政警察と關係あるもの（例へば度量衡、計量、賽馬、金融、專賣に關する法令の如きもの）は滿鐵附屬地に於ける行政警察の移讓に至る迄は附屬地に施行せられない

第三、營業稅は當分の內日本國臣民に對しては法定稅率の四分の一の稅率を適用する

第四、法人營業稅は當分の內日本國法人に對しては法定稅率の三分の一の稅率を適用する

第五、地方稅中個人營業稅附加捐及法人營業稅附加捐は夫々輕減せられた稅額を基準とする

第六、地方稅中戶別捐は當分の內日本國臣民又は日本國法人に對しては法定稅率の四分の一の稅率を適用する

第七、地方稅中房捐は當分の內日本國臣民に對しては法

裏面へ續く

條約調印を壽ぐ

治外法權撤廢現地委員會委員長 板垣參謀長談

日本國政府は滿洲國に於ける日本の治外法權を撤廢し南滿洲鐵道附屬地行政權を移讓するの方針に基き今般其の第一次的措置として滿洲國との間に日本國臣民が滿洲國全領域に於て其の居住を容易にし且滿洲國の課稅及產業法令の適用を受くべき條約を締結することとなり本日其の調印の運びに至つたのである

本條約調印に至る迄には現地としては昭和十年二月現地日滿關係各機關の代表者を以て治外法權撤廢現地委員會を組織し中央に於ける關係機關と協力し本問題の解決處理に努力し來つたのである而して其の條約の內容に於て滿洲國の制度及施設の整備に順應し漸進的に處理し且在滿日本國臣民の生活に急激なる變動を生ぜしめず今後の全滿的發展を容易ならしむる樣特に留意せられて居る點が窺知されるのである

抑日本國が滿洲國に於ける治外法權を撤廢し南滿洲鐵道附屬地行政權を移讓すべきは滿洲國が日本帝國と不可分の關係にある獨立國として承認せられたる時既に斯くあるべき運命を有したるに建國草創にして機未だ熟せず今日之が實現の機運に際會したのである

熟々當時を回想するに治外法權撤廢問題の如き一顧にも價せず況や附屬地行政權の移讓を口にする者の如き異端者視せられたるを思ふとき全く感慨無量にして今日滿洲國が洋々たる發展の途上にありて朝野を擧げて其の健全なる發達に寄與せんとしある反映として今回の調印を看るに至りたるは日滿兩國の爲眞に慶賀に堪えざる次第にして此の間に處し局に當れる關係各位の終始一貫せる努力に對しては委員長として衷心感謝の意を表すると共に日滿關係を正當に認識し五族協和の理想國家の建設に投ぜんとしある在滿官民各位の獻身的行爲に對し深く敬意を表する次第である

尙滿洲國官民は濟しく今日あるを待望せしものなれば定めし衷心より感激しあることゝ思料す斯くして滿洲國は眞に五族協和の實擧り融々和樂の間に國運進展し東亞大陸に於ける其の使命の達成に邁進し得べきを信じて疑はないのである

今後引續き實施せらるべき全面的撤廢並に移讓に伴ひ各種の困難なる事象の出顯を豫想せらるゝを以て更に官民協力一致し本事業の完成を圖り一日も速に理想國家の建設せられん事を希願する次第である

調印に際し 外交部大臣感想談

治外法權の撤廢及滿鐵附屬地行政權の移讓は我國國運の進展を庶幾する上に於て是非共解決を要する重大問題であり建國以來日滿兩國政府に於て至大の關心を持し來りし所であつたが今回の條約に於て日本國政府は我國の健全なる發展を促進し併せて兩國の現存不可分關係を一層鞏固ならしむる目的を以て治外法權を漸進的に撤廢し且滿鐵附屬地行政權を委讓乃至調整するの根本方針を明示すると共に之か具體的實行の第一步として我國內在住の日本人に對する我國の課稅及產業法規の適用を承認する所あり之に對し我國は日本人の我國領域內に於ける安住發展を保證した次第である

我國の現狀を見るに建國以來日尙淺きに拘らずその理想たる五族の協和日滿の融合は着々として具現せられつつあり各般の制度施設亦日に整備を加へつつあるので今回の條約結果たるや必ずや兩國に滿足を與ふべきものたるを確信するのであるが同時に日本國としては余程の決意決心に據るに非ざれば長年月享有し來れる重大權益に付斯る讓與犧牲を爲し得ざりしこと明白であつて畢竟するに今次條約は日本國の現狀に對する深き理解と我國の前途に對する厚き信賴との結晶なりと謂はざるを得ないのであつて東亞民族の融和結合の上から見ても本大臣の感佩且欣快に堪へざる所である之を中華民國が二十數年に亘り治外法權撤廢の爲凡ゆる手段を講じ且焦慮せるに拘らず今尙依然たる內亂の頻發內政の不整備等に依りその實現の前途遼遠なるに比すれば深き感慨を禁じ得ない

我等は友邦の此の理解信賴に負かざる樣善く本條約締結の趣旨を體し規約事項を忠實に履踐するは更なり日本國をして安じて治外法權及附屬地行政權の全面且終局的撤廢移讓に至らしむる樣此の上共各方面協力一致庶政の充實刷新に渾身の努力を傾注すること最も緊要なりと思考する

慶賀に堪へぬ

松岡滿鐵總裁談

今般我國は友邦滿洲國の統治を統一あらしめ、其の健全なる發達を促進する爲滿洲國に於て從來有したる治外法權を撤廢し且我が滿鐵附屬地行政權を調整乃至移讓することゝなり、其の第一次的措置として我國人の居住、產業及課稅等に關する條約の締結せられたるは之に依り今後益日滿兩國一體不可分の關係を强化し得べく實に慶賀に堪へない次第である

顧みれば我が鐵道附屬地は日露戰爭に於て國運を賭して獲得したるものにして、明治四十年四月我社が政府の命に依り、此の地域に於ける土木、教育、衞生等の行政を擔當して以來三十年の歲月と二億圓に近き巨費を以て粒々辛苦一望涯なき曠野に今日見るが如き近代都市を出現せしめ、滿洲事變前に於て能く帝國對滿發展の根據地たるを得せしめ且又將來に向つても滿洲國文化の淵叢たらしむるを得たるは當社の窃に欣びとする所である

然るに滿洲國建國以後右鐵道附屬地は我が對滿國策の進展に伴ひ漸く其の特殊性を失ひ卻て我國人の活躍の舞臺は全滿洲國領域に及ばんとするに至りたるを以て我社亦政府の方針に從ひ今後行政的前述諸施設は之を移讓することとなるべし、隣邦滿洲國は建國以來日尙淺きに拘らず着々として發展の一路を辿り諸般の制度の充實觀るべきものあるに鑑み、之が移讓後に在りても其の經營に間然する所なく、今日以上の成果を期待し得べきは信じて疑はざる所である

我社は附屬地方行政權移讓後に於ては日滿兩國の爲專ら經濟發展の實行機關として鐵道其の他の諸經濟部門の活動に全力を傾注し以て日滿兩國運の伸張に寄與せんとするものであるが其の國策的使命に就ては何等變化なく其の責務は今後益重きを加ふるを覺ゆるものである

條約の說明（外交部發表）

本日帝國政府と日本國政府との間に調印を了したる「滿洲國に於ける日本國臣民の居住及滿洲國の課稅等に關する日本國滿洲國間條約」は條約、附屬協定及了解事項より成立して居る先づ條約第一條に於ては治外法權撤廢及附屬地行政權の調整乃至移讓の前提要件として日本國臣民をして帝國全領域に於て自由に居住往來し農商工業を始め公私一切の職務業務に從事することを得せしめたること並に土地所有權等土地に關する一切の權利を享有せしめたることと並に日本國臣民の權利利益の享有に付如何なる場合に於ても帝國臣民に比し不利益なる待遇を與へざるべき旨を明定して居る此規定は大正四年の日支條約により南滿洲の地域のみに限定されて居た日本人の活動範圍を全滿に擴大し日本人に對する所謂內地開放を保障せる丈でなく更に進んで滿日間の特殊不可分關係に鑑みて日本人をして滿洲國に於て全然滿洲國人と同樣の立場で公私各種の職務及業務に從事せしめ土地所有權等に關する權利其の他一切の權利利益を享有せしめ得ることとしたのである

條約の第二條では日本國臣民に對し帝國の課稅產業其他に關する行政法令を適用すべきこと並に右法令は滿鐵附屬地に在りては屬地的に適用せらるべきことを規定して居るが之は從來日本國民が條約上服しで居なかつた法令に服することになるので即ち治外法權の一部撤廢となるのである此點は附屬地行政權の一部の移讓となるのである治外法權の漸進的撤廢及附屬地行政權の調整乃至移讓に關する根本方針及滿洲國の現況に鑑み先づ第一歩として課稅產業等に關する法令の適用を認むることを適當と認めたる結果である

附屬協定に於ては先づ條約の規定に依て日本國臣民に對し如何なる帝國法令を適用すべきか、又如何にして之を適用すべきかに其適用の都度豫め駐滿日本國大使と滿洲國外交部大臣との間に協議決定せられて、官報に告示せらるべきものなることを明かにし、條約實施後直に即ち來る七月一日から日本人に適用すべき帝國の課稅產業其の他の行政法令の種類を揭げて其の範圍を明確にし且つ條約實施後當分の內日本人に對しては課稅中營業稅等に付て原稅率の三分の一乃至四分の一の輕減率を適用することを明定して、在住日本人の經濟生活に急激な變動を與へないこととして居る而して條約實施後即ち來る七月一日から在住日本人に適用すべき帝國法令の範圍及輕減稅率は別表の通である又日本國臣民が其の服すべき帝國法令に違反した場合司法手續に依り處分を要すべきものに付ては之を日本國の領事裁判に於て處分すべきことを規定し、日本國臣民が帝國官憲の行政處分に對して不服があるときは帝國政府は之が救正に付て適當な措置を講ずべきことを規定して居るが之等は何れも帝國法令の適用が公正且圓滑に行はるべきことを保障した次第である

更に附屬地協定第四條に於ては滿鐵附屬地を含む帝國全領域に亘る行政警察が康德四年末迄には撤廢又は移讓せらるべきこと、滿鐵附屬地に於ては右行政警察の移讓に至る迄は滿洲國側に於て課稅せず日本側に於て課稅すること及同附屬地に於ける行政警察と特に關係ある帝國法令は右時期迄之を同附屬地に適用せざることと並に同附屬地に於ては地方稅は滿鐵會社の教育、土木、衞生等に關する行政施設の處理を經たる後に非ざれば之を課せざる事等を規定して居る

又了解事項に於ては帝國政府が日本國臣民の教育事業に要する經費を分擔すべきこと、帝國は更に現行租稅制度を整備改善すること、帝國法令の適用に當つては日本國臣民が日本國法令又は慣行に依り現に享受する權利又は利益の保護に付必要なる措置を講ずべきこと等を規定し、以て本條約實施後の日本人居留民の經濟的安住發展を確保して居る次第である要之本條約は條約の前文にも明記せられて居る通帝國の健全なる發達を促進し且滿日間の特殊不可分關係を永遠に鞏固ならしめんが爲に日本國が課稅產業其の他に付治外法權の漸進的撤廢及附屬地行政權の一部移讓を爲すことを明にし、之に對して帝國は滿洲國全領域に於て日本國臣民が自由に居住往來すること、農工商其の他公私一切の職務及業務に從事すること及土地所有權其の他各種權利を享有すること等に付全然滿洲國人と同樣の立場に置き以て滿日兩國民の融合發展を確保增進せんとするものである

新政は進展

施設は擴充 居留民に不安なし

全滿居留民會聯合會幹事會代表新京居留民會長 清水豐太郎

本日日滿兩國間に於て日本國民居住權の確認及課稅權の移讓に關し條約の締結を見ましたることは我が國家の襟度を示したる大英斷にして滿洲國國礎を磐石の不動に置くものであり眞に慶賀に不堪處であります

我國は滿洲國建國以來絕へず滿洲國の健全なる發達を庶幾し又凡有援助を吝まなかつたのであります

今や滿洲國の治安は維持され國內の安定を見新政は進展し諸施設は擴充され實に面目躍如たり內外均しく驚歎する所であります、依つて今治外法權の撤廢さるゝと雖苟々居留民は何等其居住に不安を感ずる事もなく又其業務遂行に何等の疑惧を抱くことなく安んじて各其業務に精勵し得ることを確信するものであります

猶此機會に於て日滿兩國民をして將來一層同心一體共存共榮の覺悟を深からしむことを衷心より祈るものであります

公表に際して

滿洲帝國國務院總務廳長 大達茂雄

今般日滿兩帝國間に調印を見たる條約は日本の滿洲國に於ける治外法權の撤廢及滿鐵附屬地行政權の移讓に關し、之が根本方針を闡明するものであつて兩帝國永遠の基礎を愈確立し、滿洲國の統治を益鞏固にするに至つたことは方今東亞の情勢に鑑み兩帝國の爲慶賀に堪へざると共に寔に欣快に存ずる次第である

治外法權の撤廢及滿鐵附屬地行政權の移讓は既に滿洲國創業の內に胚胎し爾後日滿融合の强化に依り生長したる當然の歸結であると思惟せらるるのであるが、之が具體化の時機が斯くも早期に到來したことは日本帝國政府が曩に國際聯盟脫退に際し渙發せられたる詔書の趣旨を奉戴し滿洲國をして健全なる發達を遂げしめんとする國策を堅持し外は列國の群議に對し斷乎として滿洲國を庇護し內は其の統治の整備に絕大の援助を致されたることに基くものであることは勿論、在滿の日本側官民各方面が能く協心戮力滿洲國を指導誘掖せらるると共に中央政府との間に種々居中斡旋の勞を採られた大乘的措置に由るものであつて眞に感佩措かざる所である

治外法權は過去に於て日本民族大陸發展の重要條件であり、滿鐵附屬地は日本が拮据經營三十年に亘る滿洲國文化の淵叢であつて之が撤廢及移讓は在滿日本人各位の地位に不利益を來さんことを憂慮せらるる向もあると考へるのであるが、滿洲國としては斯る事態を惹起せざるは勿論、進んで其の全面的發展に資するの方策を講ずる用意を有するものである、滿洲建國は曠古の大業にして各位の一層の積極的參加を俟つに非ざれば到底其の有終の美を濟すこと能はざるものなるに依り、各位は爰に思を致されて五族協和日滿融和の先達として理解ある支援を賜らんこと切に希望する次第である

條約締結に際し

關東局總長 武部六藏

曩に帝國は滿洲國に於て有する治外法權を撤廢し滿鐵附屬地行政權を移讓するの方針を決定し爰に其の第一着手として滿洲國に於ける日本國臣民の居住並に滿洲國課稅等に關する條約の締結を見るに至つたことは帝國の對滿發展上並に滿洲國の健全なる發達上洵に慶賀に堪へぬ所である

抑々附屬地行政は過年三十年間吾關東局が其の實施の責任を擔當し營々辛苦の結果能く附屬地をして帝國の對滿發展の根據地たらしめ近くは新興滿洲國の建設並に其の發達振興に貢獻し更に今回の條約締結に依り益々滿洲國の發展を促進し日滿兩國緊密不可分の關係を愈々深厚且つ鞏固ならしむるに至つたことは欣快措く能はざる所である

附屬地行政權は滿洲國の完成を援け日本民族の全滿的發展を策するが爲めに全體的に之を滿洲國に移讓せらるるの方針が決定せられたが今回調印の條約に於ては差當り附屬地內日本人に適用せらるるものとしては產業法規中工業所有權及鑛業に關する滿洲國法令にして右の中警察と關係ある部分に付ては關東局が行政警察を有して居る間は充分滿洲國を援助する事となつて居る又課稅に付ては七月一日より附屬地外日本國臣民も滿洲國課稅法令の適用を受くることとなるが、右條約の實施と同時に關東局に於ては附屬地內外に於ける日本國臣民の稅上の負擔均衡を確保する爲滿洲國が日本國臣民に課する滿洲國稅と成るべく同樣の課稅を附屬地內に實施することとなつた、是全く附屬地行政權移讓に關する國策遂行に便ならしめんが爲めにして即ち先づ日本側に於て附屬地課稅權を調整し將來行政警察權と同時に最も圓滑に之を滿洲國に移讓せんとする趣旨に他ならぬ

之が實施に當りては產業行政權と同樣能ふ限り滿洲國を援助すること勿論なるも稅務の圓滑なる運用を期する爲懇切なる態度と周到なる用意を以て臨み苟も課稅上の紛議を醸すが如きことなき樣關係職員を指導督勵し以て和氣藹々の中に此の大業の達成を期する方針である、管下官民各位も克く右精神を體し大乘的見地に立脚せられ眞に官民一體となつて此の曠古の大業を完成し以て有終の美を收めんことを希望して止まぬ次第である

守屋參事官談

昭和十一年六月十日此日滿洲國に於ける日本國臣民の居住及滿洲國の課稅等に關する條約の調印を了す誠に滿洲建國史上顯著刻名すべき盛儀にして兩國國民の爲祝福慶賀に堪へざるものがある

惟ふに日本國と滿洲國とは世界に類例を見ない特殊緊密の關係を有し親誼倚賴一點の憂も無く少しの隔ても無い所謂外國扱の如きは寸毫も存し得ない間柄である從て治外法權の撤廢も附屬地行政權の移讓も素々必然的のことであつて建國當初から確定せる大方針にして只々滿洲國の準備の出來るのを俟つのみの關係にあつた爾來僅かに四年諸制愈々整ひ國礎益鞏固に對內的にも對外的にも燦然として治績の驚嘆に價するものがある今日茲に法權撤廢の第一着步たる條約の締結を見たのも蓋し偶然のことではないが然し此短時日の間に如此大業を成し得たことは滿洲國上下一致の奮闘努力と日本官民の協力一致の結果と謂ふべく殊に在滿百四十萬の同胞が小我を捨て能く大局的見地より敢然として國策遂行を援助されたことに對しては自分は此機會に深く敬意を表せざるを得ない

歷史を繙けば世界到る處法權撤廢の事業が如何に容易でないかを如實に示して居る日本國に於てすら然り況んや埃及土耳其、波斯、シャムに於てをや、支那に於ては一九〇二年來實に卅有餘年の問題であつて而も今尙其の實現を見ないではないかそれが四年の短時日間に出來たのは全く日滿兩國なればこそ遂げ得られたことであつてさなきだに一體不可分の兩國關係は是より其の契り益深く東亞の興隆期して俟つべきである

今や日本國民は潮の如き勢を以て滿洲の地到る所に進出しつゝある彼等が滿洲國人と共に相携へて五族協和の實を擧げつゝあることは誠に美しき光景である然し從來治外法權の如き桎梏に累せられて時に間隙を生ずるが如きことも必しもなきを保せざるの狀態にあつた自分は今回の條約に依つて如此間隙乃至弊害は跡形も無く一掃さるるものと確信する殘された所は條約の施運用の如何のみである吾々日滿兩國民は條約運用の影響の如何に大なるかを心に留め互に相扶け相誡めて誤りなきを期すべく就中局に當るものは驕らず悖らずあらゆる同情と理解とを以て事を處し以て兩國親交情誼の增進不可分の理義明徵に邁進せられん事を切望して止まない次第である